

目 次

I	県立図書館における読書活動の推進	
1	本県の親子読書活動推進の経緯	1
2	「おやこ一冊読書」の概要	3
II	令和4年度読書の魅力を伝える活動推進研修会	
1	南薩会場	4
2	始良・伊佐会場	5
III	令和4年度親子読書研修会	
1	概要	6
2	「おやこ一冊読書」取組発表・実演，質疑応答・意見交換	6
3	講演録	7
	「本は，こころの架け橋」 児童文学作家 村上 しいこ 氏	
IV	子ども読書活動推進のための様々な取組	
実践①	武幼稚園親子読書グループ「たんぼぼ」（鹿児島市）	17
実践②	中種子町立油久小学校	19
実践③	始良市立蒲生中学校	21
実践④	県立穎娃高等学校	23
実践⑤	鹿児島市立伊敷台小学校 朝の読み聞かせグループ「いちよう」	25
実践⑥	鹿屋市立串良小学校 読み聞かせグループ「こころのしずく」	26
実践⑦	瀬戸内町立図書館	27
V	本県の読書推進活動の状況	
1	令和4年度読書グループ等の結成状況及び所属会員数	28
2	本県の読書グループ等一覧	29

I 県立図書館における読書活動の推進

1 本県の親子読書活動推進の経緯

(1) 親と子が共に伸びる20分間読書運動について

本館が、県民に意識と教養の向上のために努力してきましたグループによる読書網の開拓では図書利用グループ3,000の実績をあげながら、大衆運動とまでなり得ない憾みがありました。

特に最近の数年間、本館が最も力を注いで『考える農業』を提唱し、本県産業の振興を図るために推進してきました『農業文庫』は、大方の歓迎と実績を納めながら、なお幾多の問題点があり、読書に対する抵抗は意外に大きいようであります。

そこで本館では、この現状を打破するために、過去一年間の研究実績をもって、広く県下に「親子二十分読書運動」を展開し、これによって県内隈なく読書網の間隙をなくし、広く読書に対する関心と意欲を高め、親も子も読書の習慣を体得して、根強く生活の中に生かされるよう、あらゆる関係機関、団体等の協力によって、今後数年間継続的に主旨の徹底を計ろうとするものであります。

一、親子読書の在り方

毎日、子供が二十分間ずつ本を読むのを親が聞くやり方で、三日間で一時間、一か月間では十時間、一年間には十五、六冊から二十四冊以上の本を読むことになります。

一、親と子の心の結びつき

- (1) 同じ主題を通じて、親と子が共に感動しあい、親と子の間に精神的な橋がかかる。
- (2) 毎日親と子が二十分間ずつ努力することによって、無言の教訓を子供に与える。

一、親の側への影響

- (1) 高学年の子供の読物からは広い知識を、低学年のものからは、童心がよみがえって精神生活を豊かにする。
- (2) 子供の学習に参加し、関心を高める。
- (3) 生活時間の自主設計への動機。

一、子供に及ぼす影響

- (1) 根気を養う。
- (2) 精神的不安定児の治療。
- (3) 物事をなしとげる喜びと自信をつける。
- (4) 頭脳の鍛錬。
- (5) 精神的経験を豊かにする。
- (6) 理解力をつける。
- (7) 読書力をつける。
- (8) 偏読対策の一方法。

出典:「親と子が共に伸びる20分間読書運動の主旨」より抜粋(『鹿児島県立図書館史』平成2年3月)

(2) 親と子が共に伸びる20分間読書運動の経過

○ 昭和35年から昭和40年まで～

運動の啓蒙を図りながら、着実な実績を収める時期

- ・ モデル地区10地区を指定し、200冊を無料で貸付け配布
- ・ 研究調査報告書等を作成し、客観的に取組を分析

○ 昭和39年から昭和49年まで

運動の定着と発展を見せた時期

- ・ 幼児への読書啓蒙の必要性を提唱
- ・ 親子20分読書事例集の作成

○ 昭和50年以降

一層の深化・発展を遂げた時期

- ・ 親子読書研究誌「さざなみ」の刊行、活動状況の調査の実施
- ・ 親子読書研究会の実施

(3) 1日20分読書運動へ <平成以降の取組>
【県または県立図書館の取組】

親子20分読書運動（昭和35年～）

豊かなまちづくり読書推進事業
(平成元年～7年)

- ・ 地区親子読書巡回セミナーの実施
- ・ 読書推進キャンペーンの実施

心を育てる「本も友だち20分間運動」推進事業
(平成8年～12年)

- ・ 読書シンポジウムの実施
- ・ ポスターの作成・配布

乳幼児期からの読書活動の推進
(平成13年～15年)

- ・ 「絵本ガイド」の作成・配布
- ・ 指導者育成の研修会

「広げよう深めよう『読み聞かせ』」指導者研修会の
実施（平成16年～18年）

- ・ 父親も対象とした研修会の実施

「自ら本に手を伸ばす子ども」育成事業
(平成19年～21年)

- ・ 指導者を対象とした研修会の実施

かごしまっ子20分読書運動「いつも身近に1冊の本を」

- ・ 読書活動推進委員養成講座の開設
- ・ 親子1冊読書の普及
- ・ 地域の読書活動グループ活性化研修会の実施

「1日20分読書運動『いつも身近に1冊の本を』」

- ・ 子ども読書活動推進スキルアップ研修会の実施
- ・ 鹿児島県高校生ビブリオバトル大会の開催

【「さざなみ」の変遷】



- 第1号(昭和45年創刊)
- 「文集」という形で刊行
 - ・ 親子20分読書で読んだ本の感想
 - ・ 親子20分読書の取組や感想
 - ・ 運動普及のための資料等



- 第7号～
- 「親子読書研究誌」として刊行
 - ・ 各地区で取り組まれた親子読書の実践記録
 - ・ 活動発表の報告 等



- 第40号
- 「国民読書年」,
「親子20分読書」提唱50年
 - ・ 「朝読み・夕読み」実践状況調査
 - ・ 緑陰読書実施状況等の調査

県子ども読書活動推進計画
第一次(H16年～H20年)
第二次(H21年～H25年)
第三次(H26年～H30年)
第四次(H31年～R5年)

(4) これからの取組

このような経緯を踏まえながら、取り組まれてきた鹿児島県の「親子読書」。

現在では、県内の市町村立図書館(室)でも、蔵書や館内設営の充実、おはなし会や研修会の実施、ボランティアグループとの連携と様々な活動に取り組んでいる。今後も県立図書館と各市町村立図書館が連携を図ることはもちろん、学校、家庭、地域にも働きかけながら親子読書をはじめとした「読書活動の充実」に努めたい。

2 「おやこ一冊読書」の概要

1日20分読書で出会える「宝本」

～絆を深め、感動を味わい、
自分を見つめる大切な一冊～

「1日20分読書」とは、すべての子どもが読書に親しむように、1日20分程度の読書に取り組みましょうということです。

鹿児島県立図書館では、「1日20分読書」を通じて「宝本」の取組を呼びかけています。

「宝本」とは？

- 絆を深め、感動を味わい、自分を見つめる大切な1冊を「**宝本**」と呼んでいます。
- 「**宝本**」は成長に応じて、次のように広がっていきます。

○おやこ一冊読書による、おやこのふれあいの中で生まれます



- ・親子で読んで、楽しいひと時を過ごせたら……。
- ・親子で感じたことを語り合えたら……。
- ・子どもが繰り返して読んでほしいと言ったら……。

○楽しみながら読み、感動することで生まれます。



- ・主人公になりきって、夢中で読める本に出会えたら……。
- ・心をゆさぶられる本に出会えたら……。
- ・びっくりするような新しい知識に出会えたら……。

○じっくりと読み、自分を見つめることで生まれます。



- ・自分の生き方を見つめることができたなら……。
- ・自分の将来に夢や希望を持つことができたなら……。
- ・ものの見方、感じ方や考え方を深め豊かにすることができたなら……。

あなたも1日20分読書で
「**宝本**」を見つけてみませんか

II 令和4年度「読書の魅力を伝える活動推進研修会」

1 南薩会場

- (1) 日 時
令和4年8月24日(水) 13:00~15:30
- (2) 会 場
南さつま市民会館
- (3) 参加者
76人
- (4) 研修内容
 - ア 県の読書活動推進概要説明
 - イ 講演
講師 鹿児島大学法文教育学域教育学系教育学部 准教授 原田 義則氏
演題 「対話でひらく本の力」
 - ウ 実践事例発表
事例発表 よみきかせ隊(南さつま市)
実 演 県立図書館ボランティアグループ「さざなみ」
 - エ 質疑応答及び意見交換

【研修会の様子】



対話と読書の重要性にふれた
原田氏の講演



事例発表
よみきかせ隊



実演
さざなみ



実演
演習の様子



事例発表後の意見交換

(5) 総括

今年度より、3か年の計画で「読書の魅力を伝える活動推進事業」を実施するにあたり、初年度の研修会を南薩地区と始良・伊佐地区で開催した。各地区を会場とした研修会は、令和2年度、3年度の2年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となったため、3年ぶりの開催となった。感染症拡大の不安もあったが、開催市の南さつま市を中心とした県図協南薩支部の協力を得て、一部縮小して開催することができた。

講演では鹿児島大学の原田先生に、本の力をさらに高める対話の在り方を御教授いただき、演習としてリテラチャー・サークルに取り組んだ。

実践事例発表では、地域で活動している読書グループの発表、県で活動している読書グループの実演を視聴してもらい、それぞれの活動内容についての質疑応答を行った後、原田先生に指導助言をいただいた。

普段、研修会に参加することが難しいという方や初めて参加したという方も多くいらっしゃり、支部開催の意義を感じた。参加者の感想からは、研修会名でもある「読書の魅力」について考えながら参加して下さったことがうかがえ、全体的に和やかな雰囲気にも包まれた研修会となった。

2 始良・伊佐会場

- (1) 日 時
令和4年9月7日(水) 13:00~16:30
- (2) 会 場
大口ふれあいセンター
- (3) 参加者
83人
- (4) 研修内容
- ア 県の読書活動推進概要説明
- イ 講演
講師 鹿児島国際大学 副学長 千々岩 弘一氏
演題 「量の読書」から「質の読書」へ
ーデジタル社会における読書の意義と方法を求めてー
- ウ 実践事例発表
事例発表 大口明光学園(伊佐市)
おはなしグループ 紙ふうせん(霧島市)
- エ 質疑応答及び意見交換
- オ ワークショップ
- | | | |
|-----------------|----------------------|----------|
| (ア) 子ども向け読み聞かせ | (かもう親子読書会*Hana Hana* | 藤谷 和泉さん) |
| (イ) 読み聞かせ・あそびうた | (湧水町子ども発達センター「みのり」 | 浜田 友紀さん) |
| (ウ) 朗読のたのしみ | (大口図書館ボランティア「ぎんなん」 | 外西 利子さん) |
| (エ) 大人向け読書会 | (きりしま読書会 | 池田 幹子さん) |

【研修会の様子】



「読み浸る体験」とは
千々岩氏の講演



実践事例発表
大口明光学園



実践事例発表
紙ふうせん



子ども向け読み聞かせ



読み聞かせ・あそびうた



朗読のたのしみ



大人の読書会

(5) 総括

南薩会場に続き、開催市の伊佐市を中心とした県図協始良伊佐支部の協力を得て、新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、大口ふれあいセンターにて開催することができた。

講演では鹿児島国際大学の千々岩副学長に、現代社会における読書のデジタル化における問題点と「質の読書」の価値について御教授いただいた。実践事例発表では、大口明光学園の英語での読み聞かせの取組の発表、紙ふうせんの実演発表の後、意見交換を行った。ワークショップは、それぞれのグループに分かれ、60分間の充実したワークショップを実施することができた。

制約のある中での開催ではあったが、改めて「読書の魅力」について再確認したと同時に、新たな発見、学びある研修会となった。

Ⅲ 令和4年度親子読書研修会

1 概要

(1) テーマ

「親子読書のあゆみ」～未来へつなぐ「宝本」～

(2) 日 時

令和4年7月3日（日） 13:00～16:00

(3) 会 場

鹿児島県立図書館（大研修室）

(4) 内 容

ア 「おやこ一冊読書」について

イ 「おやこ一冊読書」取組発表・実演・質疑応答・意見交換

○ 吉野小学校親子読書会（鹿児島市）

○ 串良小学校読み聞かせグループ「こころのしずく」（鹿屋市）

ウ 講演

講師 児童文学作家 村上 しいこ 氏

演題 「本は、こころの架け橋」

2 「おやこ一冊読書」取組発表・実演、質疑応答・意見交換

(1) 吉野小学校親子読書会



平成6年に発足し、今年度で29年目。「親と子の読書を通して、本に親しみ、親子のふれあいを深めること」を目的として活動している。

「子どもと一緒に読書の日」である23日前後に、月1回（1時間程度）活動しており、親子読書や読み聞かせの他、一人5冊貸出の特典を設ける等、工夫を凝らした親子読書活動を展開している。

当日は、参加者の感想を交えながら取組の成果を発表した。

(2) 串良小学校読み聞かせグループ「こころのしずく」



令和3年度鹿児島県優良読書グループを受賞し、今年度は全国優良読書グループを受賞した。平成12年に発足し、今年度で23年目。週1回、朝読書の時間に読み聞かせを行ったり、季節のイベントでおはなし会を実施したりしている。他にも、親子読書リレーやPTA教育講演会に参加するなど、親と子の20分間読書運動を推進している。

当日は、活動のねらいを発表するとともに、曲に合わせたパネルシアターの実演を披露した。

(3) 質疑応答・意見交換



取組発表・実演後に質疑応答、意見交換を行った。フロアからはそれぞれのグループに選書の仕方や教具の活用法に関する質問が出された。また、役割分担の工夫や活動を周知する場の設定など、親子読書活動を継続させるための手立てについて、活発な意見交換が行われた。

県内各地で同様に活動している方々や読み聞かせに携わる参加者全員にとって、今後の実践につながる機会となった。

3 講演録

「本は、こころの架け橋」

児童文学作家

村上 しいこ



報告会、楽しそうでしたね。ねこ！ねこ！ねこ！ねこ！ってやってみましたね。私も一人でやってみました。誰もいなかったですけどね。楽しかったですね。子供たちは、もっと盛り上がるでしょうね。大人は歌っちゃいけないと思うんですよね。歌ってくれた方がいいですよ。皆さん、歌ってあげてくださいね。

いつもですね、講演会で話をする前にね。どうやって、枕を…と考えるんです。今日は、私、鹿児島は初めてなんですけど、まず、切符を買い忘れましてね。結局、買ったんですが、特急券と乗車券込みをとらないといけなかったのですが、何をどう間違ったのか、特急券だけしか買っておらず、まず改札で止められました。なぜ、と思ったのですが。次に、台風が近づいてきてるでしょ。まさか台風が迎えに来るとは思いませんでした。最後に、ただ、遊びに行くだけなら影響もないんですが、講演の時に忘れていけない時計を忘れてしましまして。大阪に着いてから気が付きまして、伊丹空港で買いました。これで三つそろったんで、もう何も無いと思うんですよ。あとはね、ええことしかないと思ってるんですよ。そして、カメラの向こうのみなさん、今日は、来場をしてくださってる方よりもカメラの向こうの皆さんの方がどうやら人数が多いそうで。急遽、オンラインに変わった方とかがいて、この奄美図書館の方々も聞いてくださっているようで。どうもどうも。オンラインだからと言って気は抜かず、いやいや気は抜いて、楽に聞いてもらったらいいかなと思います。

で、三つもあったので、もう良いことしかなかろうと思ひましてね。一応ですね、明日は私は奄美大島に渡る予定でいます。台風が気になるころではありますが、逸れるだろうと。あっちの方に行くんじゃないかなと。とりあえず、明日の朝、決めようかなと思っております。飛行機が飛ばなかったら帰るんですが、帰るにしても、多分、大阪行きの方が危ないだろうなと思っております。なので、奄美にも行けない。家にも帰れないとしたら、私もしかしたら、明日もう一日、鹿児島にいるかもしれません。明日のことは明日じゃないと分からないからね。

だけでも、私は行けるんじゃないかなと思うしております。で、一応、枕を考えるんですよ。先ほどね、紹介してくださったでしょ。今回、こういう紹介でいいですかっていう確認はね、幸い、されなかったんですよ。あれ、困るんですよ。確認してくださいって言われると、ここ間違えてるんですよ。なるべく言いたくないんですよ。私は間違ってもらってる方が私はありがたい。多分ね、紹介してくださる方は、間違ったらいけないと思うのですが、私にとっては間違えてもらったのが楽。使えるからね、枕で。枕は大事。いかに皆さんが肩の力を抜いて聞いてくださるかっていうのが大事ですからね。結婚してから創作を始めました。子供は三人おります。おりますが、産んではいない。みんな毛むくじゃら。猫です。子供は確かに三人おります。まあ、時間がどういう感じになるか、一応見ながらしますが、もしかしたら、今日、写真をたくさん持ってきましたので、これ見よがしに、見せるかもしれませんし、見せないかもしれません。

これが、今年出た作品の一覧です。2冊ほど昨年の作品があるのですが、こちらの作品名は『みつばちと少年』と『みんなのためいき図鑑』は昨年の作品です。あとの作品は今のところ今年出ている作品で、年内に3冊くらいかな、日曜日シリーズは年間2冊出ているので、5月11月に出るので11月にもう一冊出ます。これで25巻目ですね。



『みつばちと少年』講談社
村上しいこ/著 高山裕子/絵



『みんなのためいき図鑑』童心社
村上しいこ/作 中田いくみ/絵

私ね、鹿児島が初めてなんですけれども、私の講演って聞いたことありますか。いらっしゃいますか。いませんね。まあ新鮮。じゃあ新鮮な気持ちで聞いてくださるわけですね。よかった。それじゃあ、今日、たまたま誘われてとか、この場所でチラシを見てとか、学校でとかチラシを見て、たまたま来たけど、ほんまは、全然、村上しいこの作品なんて知らんのやっという方がいらっしゃいますか。カメラの向こうのみなさん、どうですか。いますね。今日を機会に読んでもらえたらと思います。会場の中にはいらっしゃいますか。今までの経験からね、数名は、手が挙がるんですけどね。ありがとうございます。ゼロは初めてですね。

日曜日シリーズは、もともと10巻の予定で書いたんですよ。15年ぐらい前かな。編集者さんから、「日曜日シリーズっていうものを始めましょう。」という提案があって、その時に10巻分を決めて、出る順番を決めて年間に5月、10月というのを決めて、そこからよーいドンでスタートしたんですね。なので完全にスケジュールが決まっている状態でスタートしました。それ

で、10巻が出ました。5年で10巻が出ました。5年経ったそろそろ8巻目9巻目ぐらいになったときに、編集担当さんに、「どうしますかね、これでもう終わりますか、それとも、もう一巡行きますか。」って話になったら、営業さんの方から、「この日曜日シリーズは、図書館でも学校でも、みんな子供たちが読んでるし、ずっと読まれ続けているので、もう一巡しましょう。」と。もう一巡なので、最初の10巻は副題がついてなくて、2巡目の音楽室から副題がつくようになりました。2巡目がまだ18巻19巻ぐらいのときに、「どうします、これ。もう一巡はさすがにきついんじゃないのか。」ということで、21巻目からは、もう日曜日シリーズっていうのは、ある程度子供たちにもう認知されていて、みんなそれなりに、シリーズとしてしては知ってもらっているから、もう、学校に実際にはない教室でいいんじゃないかと。この日曜日シリーズ、まんねん小学校ならではの教室があってもいいんじゃないかということで、21巻目からは新しい教室がでるようになり、今5巻目が出てます。とりあえず、30巻あります。今度、25巻が11月に出るので、26巻目からは、もう1回、21巻目からの教室が、もう一巡します。なんぼ好きな教室つくってもいいよって言われてもね。26巻目から30巻目の教室はつくれなかった。なので、もう1回、21巻目からの教室が出るので、とりあえず30巻は出るシリーズとなっております。読書活動されてる方、発表があった方々は、もうご存知だと思うんですが、子供たちはちっちゃい細かいことを探すのが好きですよ。大人はストーリーを追うけど、子供って、視野が広いんで、大人以上にすごく本の細かいところとか、絵とか、すごくよく見てるんですよ。前の違う巻で出てきたキャラクターが新しい巻に出てきたりするのを、子供は見つけるんですよ。なかなか大人はちょっと見つけられなかったりするんですけども。そういうのもあって、田中六大さん、ご存じですか。六大さんも細かいことを書くのが好きで、ご自身が遊んでらっしゃるんですよ。なので、細かいところに隠し絵があったりとか、間違いはもちろんないんだけど、細かい隠し絵があったりとかされるんですよ。もう一つ、私がしばらく気が付かなかったんですけど、各教室のタイトルのところに、この教室にある楽器がタイトルにあるんですよ。気付いてました？知らないでしょ。これね、私も実はね、数巻出そろってから聞いたんですよ。今回すごく難しかったですって。「なにが？」って言ったら、「タイトルに何のマークを入れるかに迷いました。」って言われて、初めて気付いたんですよ。ほんまや、こんなところに楽器があるって。私もね、大人になってしまっているんで反省しました。そういう細かい遊びが入っているのが日曜日シリーズです。



多分、ご存知だと思うんですが、今日ここには表示がないんですけれども、お休みシリーズという冷蔵庫とかストーブとか、休んでばかりのシリーズですね。この休んでばかりのシリーズがね、よく売れてるんですよ。まだね、私がデビューして間もない頃……、あ、話がいろいろ飛ぶんで、いろいろ付いてきてくださいね。

『冷蔵庫の夏休み』は2006年に出たんですよ。あのシリーズが始まったきっかけは、まだ、私が『かめきちのおまかせ自由研究』を長谷川さんと一緒に仕事をさせてもらって。まだ長谷川さんは今ほど忙しくなかったんですよ。まだ余裕があった。あその後、翌年くらいから忙しくなったので、1年デビューが私の方が遅かったら、長谷川さんには多分受けてもらえなかったんじ

やないかなと思います。長谷川さんと一緒に仕事をさせてもらってから、初めて個展に行かせてもらったことがあって。その時に使っていたすごく綺麗なプールの水の水色があって、この水色を使ってもらえる作品を書きたいと思って。で、そのタイミングで PHP さんから、幼年童話を書いてほしいというご依頼があって。まだデビューして数年だったので、ストックなんて全然ないわけですよ。どうしようかなと考えたときに、デビュー前にうちの冷蔵庫が壊れたんですよ。皆さんもね、夏、気をつけて。冷蔵庫は突然壊れるから。長谷川さんのプールの水色と冷蔵庫が壊れたっていうお話をくっつけたら面白いんじゃないかっていうので、『冷蔵庫の夏休み』を書いたんですね。冷凍庫の夏休みはもともとシリーズになる予定ではなくて、単行本だけ、夏休みだけで終わる予定だったんですけれども、絶対、長谷川さんに書いてもらうっていう意思をもって書いたんですね。絶対、長谷川さんが断ってこないテキストを書こうと。こういう風には書いたら、長谷川さんはきっと受けてくれる。長谷川さんオンリーで書いた原稿が『冷蔵庫の夏休み』です。原稿を書いて、編集さんからオッケーをもらって、長谷川さんのオッケーをもらって出たんですけれども、『冷蔵庫の夏休み』が出たときに、営業さんの方から、「これはよく売れるから、次も出すから書いて。」って言われたのが、ストーブなんですけれども。夏が来て秋が来てというのを書いたんです。後付けでシリーズが始まったんです。日曜日シリーズは、最初からシリーズありきで始まったんですけど、お休みシリーズに関しては、後からシリーズになって、最初に冷蔵庫だけで終わる予定だったんですが、後付けで始まったシリーズで、夏休みがあって冬休みがあって春休みがあって秋休みがあってっていう順番で。これで四季がそろったんですけれども。営業さんの方から「春夏秋冬だけでは季節が変わったら店頭から撤去されてしまうから、撤去されないものを書いてくれ。」と。それで梅雨休みが入って、ずる休みですね。そして昼休み、ほね休みが出たんですよ。10巻目なんですけど、10巻目のテキストは3年ほど前に送ってあるんですよ。こちらは10巻で終わる予定で今書いていますが、今、休んでます。お休みシリーズですから。だから、こんなところで、さぼってます。

(途中省略)

幼年童話になると、少しずつ自分で本を読むことができたりだとか、もちろん読んでもらったりすることも多いと思うのですが、わがままお休みシリーズも日曜日シリーズも、どちらも幼年童話です。ページ数にすると、随分違うし、文字の大きさも全然違うのですが、どちらも幼年童話に入るんですね。わがままシリーズに関しては、自分で読んでもらえたらいいなと思って、ストーリーは一本なんですけど、日曜日シリーズは今、2本動いてる感じなんです。お休みシリーズは10巻あるんですけども、ちょっととぼけたケンイチとしっかり者のお兄ちゃんがいるんですけど、ケンイチがどんなにふざけたことをしても、どんなに失敗しても、必ずお父ちゃんお母ちゃんが見守っていて、どんなに何をしても見守ってもらえて、子供たちに大事に守られてるからね、一人じゃないからねという気持ちを伝えたくて、書いた作品であって。仮にいじめっ子がいたとして、いじめっ子に名前がないのは、いじめっ子に名前を付けると、その子と同じ名前の子が実際にいると、傷つくのではなかろうかということで、いじめっ子に名前はあります。日曜日シリーズは登場人物も多いし、話もストーリー2本立てになっているのですが、これは、大人も出てくるのですが、ちょっと少ないですね。いろんな友達と、学校に入ったりとか、幼稚園でもそうですけど、今まで家で守られているところから初めて外の社会に出て行っているいろんなことで会うわけですよ。そこで、自分と合わないだとか、ただ意見が違うであるとか、必ず出てくると思うんですね。自分の意見も言いつつ、相手の意見もちゃん

と聞けるようになって、お互いがちゃんと話し合いができるような、気持ちの心を持って欲しいなというのがあって、言われっぱなしとか、自分の意見を通すだけとかではなくて、世の中にはいろいろな意見を持っている子がいて、それぞれのいいところ、相手を認めて自分のことも認めてもらってっていう人間関係が築けていけたらいいなっていう、何かみんな全てあなたのことが間違ってるんじゃないかって、それぞれいいところがあるからね、お互いにいいところを伸ばし合おうねっていうのが伝わったらいいかなというふうな感じで日曜日シリーズは書いていて。ただ、どの作品にも一貫して私が意識してるのは、大人の意見で子供が動かないように。あくまでも、大人はただそばにいて、見守ったりとか、話をしたりとかするけれど、あくまでも子供たちが自分の考えで、自分の意見を自分たちで話し合って考える力を身につけてほしいと思って、大人の意見振り回されて、大人はこう言ったから、というのは書かないようにしているつもりです。

これは『げたばこ会議』ですね。夜中に、げたばこの靴たちが夜中に会議をするという、パパの靴が臭くて困っていますという会議ですね。臭いというのはですね、生きてる証拠。パパが頑張ってる証。頑張ってるから、匂いもあるし、個性だしという、ちょっとふざけた話ではありますが。これはね、高島那生さんが好きでこの作品を買いましたという方がいらっしゃいます。それでももちろん結構です。高島さんのファンの方、いいですよ。十分ですよ。私のことを知らなくても全然構いません。読んでもらって、村上しいこの作品って面白いじゃんって思ってもらえたら、いいかなと思っています。



『げたばこかいぎ』PHP 研究所
村上しいこ/作 高島那生/絵

次の『タブレット・チルドレン』っていうのは、YA なんですけど、絵を描いてくれたかわいちひろさんとは、かれこれ 10 年ぐらい前から知り合いですね。彼女はまだ大学生で、手づくりイベントに出展してるんですよ。名古屋のイベントがあって、かわいちひろさんはその場で買える絵を描いて、ポストカードを物販しながら、ライブで絵を描いていたんですけども、それを見て、何かいい絵を描くなあとと思って、イラストではないいい絵を描くなあと考えていて、「児童文学には興味ない？」って声を掛けたら、「すごくあります。」って言うので、「誰かの作品に誰かの話に絵を描く仕事がしてみたいと思ってます。」って言うので、そういう話をしていたのが、まだ彼女が大学生のときで。「じゃあ、いつか。私、まだこのパターンで作品を作りたいという力がまだなくて、一応名前は出すんだけど、却下されるのよね。」って言いながら。「でも、この期間やっていってるだけの、力をつけて来られたら、また、名前出させてもらうから、その時は断らんといてね。」って言うたら、10年経ちまして。今回、『タブレットチルドレン』っていう本につながったわけです。今、一人1台タブレットをもっている時代じゃないですか。私は、松阪市なんですけど、松阪市の中学校は、わりと、



『タブレット・チルドレン』
さ・え・ら書房
村上しいこ/作
かわいちひろ/絵・漫画

世間が一人1台となるちょっと前から、一人1台のタブレットの授業を始めていて、それで、それを使った作品を書こう思っていて。子供たちになじみがある、私達にとって若干の敵ではあるゲームですね。敵というかライバルですね。『タブレットチルドレン』っていうのを書こうと思って。これを、読まれた方、いらっしゃいますか。いらっしゃらないですね。今日、外で物販しているので、よかったです。今日、講演が終わってから、私、サインさせていただきますので。今日帰らないからね。図書館が許す限り、無制限で。一人1冊とは言わないので。この真ん中にいる、この子は、毒舌を吐くタブレットの中の子供ではあるんですね。毒舌を吐くゲームの中のキャラクターなんですけど、毒舌だけに嘘がないというか、人間が、主人公のナミが心の中に思っているなかなか言葉に出せないことを、この主人公のナミがずばずばと言って、自分のことを見つめ直すであるとか、自分がお母さんに言っている言葉であるとか、本当はもっともっとお母さんから愛されたいのに、うまく愛情表現が伝わらない。で、クラスで2人で男女2人で、タブレットの中で子育てをしていく。そういう中で、愛情をやるとか、誰かのことを考えるとかっていうのを考えながら、命であるとか愛情だとかっていうのを、作品の中で描いています。ゲームの中で、2人の間にどんなキャラクターができるのかっていうのはこれは選ぶことができなくて、AIが決めるんですね。その中で、育児放棄をしてしまうクラスメイトの別のカップルの子供が構ってあげないばかりに死んでしまうとか、一度死んでしまった子はゲームの中であっても生き返らせることはできない。これは自分の命のことであるとか、愛情を掛けてあげることであるとか、愛情不足であるとか、この作品の中では割と描いています。かわいひろさんとは、こんな感じで10年越しに作品を作ることができたので、今回、最後のページに4コマ漫画をかいてもらったりして、作品をつくらせてもらいました。これがね、なかなか良い評判で。わりと売れておりますので、読んで損はないです。おすすめです。

今日、鹿児島に講演会をさせてもらうことになったのは、こちらのフルーツふれんずの作品を書かせてもらっているあかね書房さんからご依頼があったんですよ。これは幼年童話なんですけど、これがイガグリくん、イチゴちゃん、スイカちゃん、ブドウくん、今、4巻目の絵を描いてもらっています。1巻目はスイカちゃんだったんですけど、スイカちゃんは自分の顔が大きなことがコンプレックスで、顔が小さいイチゴちゃんにあこがれたりするんですよ。お母さんが使っているフェイスコロコロを使ったら、イチゴちゃんみたいに顔がちっちゃくなるんじゃないかという事でコロコロするんですよ。ただ皮がむけちゃって大変なことになって。顔が大きいとか小さいとか、背が大きいとか小さいとか、それは個性であって、コンプレックスに思うことでは全然ないし、みんなそれぞれ姿や形が違って、それぞれいいところがあるんだから、あなたもいいところがあるんだよっていうのを、小学生は小学生なりにすっごく一生懸命悩んでいる。大人にとって、そんなことと思うようなことでも、子供たちにとってはすっごく重大なことであるわけですよ。それを、フルーツふれんずの子供たちが真剣に悩んで、自分たちで解決していくという話です。私も昔、小さいことがすっごくいやだったんです。内田麟太郎さんってご存じですか。麟太郎さんとね、時々話をするんですけど。麟太郎さんも子供の時、いろいろあっ



『フルーツふれんず イガグリくん』
あかね書房
村上しいこ/作 角 裕美/絵

た方ですけど、麟太郎さんが「しいこさん、しいこさん。僕たちも、ちゃんとした普通の家庭で育っていたら、二人ともあと10cmは大きかったよね。」って。子供の時は、本当に小さいことが嫌で、あと数cm身長があったらと思ったんですが、そこそこええ年です。身長なんかどうでもよくなって、なんなら頭ぶつけないからラッキーって。冷蔵庫なんか、上の方なんかはなかなか見えないけど、下からのぞいた方がよく見える。私、食事の支度はしていないので。うちは夫が食事を全部やってくれるので。いつもおいしく頂いてます。掃除とか洗濯だけでね。買い物とかね。夫が全部してくれているので、背が足りなくても全然問題ない。



これが一番新しい新刊ですね。6月に出た新刊です。4巻目です。これは元々、ずいぶん前に出た『ねこ探』という作品があったのですが、これに出ていた「みけねえちゃん」を主人公にして、人間社会の子供たちの悩みであるとかっていうのをうまく解決できるような子供たちのためになるような、言葉をかけられてあげられて、人間社会で書くとちょっと重くなりがちなテーマを、猫の目を通して描くことができないかっていうようなお話をいただいて、今回この「みけねえちゃん」というシリーズがスタートしました。1巻目がシングルマザーのお母さんの大変なことであることがテーマで書いています。この家の10円とこの家の10円の価値の違いであるとか、遠足に持っていくおやつの量とか、そういう子供たちならではの悩みであるとか、シングルマザーのお母さんが持っている悩みであるとか、思いであるとかいうのを「みけねえちゃん」の目を通して、主人公であるとかお母さんであるとかっていうのを、「みけねえちゃん」の目を通して悩みを聞いたりとか、話を進めていって、良い方向になるようになれば。救いになるような作品になればいいなというふうにしたのが『みけねえちゃんにいうてみな』です。1巻目がシングルマザーで、2巻目が……副題は忘れまして。でも何かそういうテーマ、お家のことを書いたテーマです。3巻目が『みけねえちゃんにいうてみな、友達秘密』って言うテーマですが、3巻目はちょっと人間社会で捉えると重たいテーマなんですけど、3巻目に関しては、「みけねえちゃん」の恋模様を描いたんです。過去に何があったんやという、3巻目は友達秘密というのを書いた作品です。若干、猫好き要素が多めに注入されています。猫はおもちゃではない。家族であって、人間のおもちゃではないというメッセージを込めました。お母さんが友達の子供さんを預かってお兄ちゃんっていうのはどういうものかなっていう我慢することばかりがお兄ちゃんじゃないよっていうのを書いたのが『みけねえちゃんにいうてみな』です。

この『みつばちと少年』という作品は北海道を舞台に書いています。うちの近所にハチミツ屋さんがあるのですが、ハチミツを仕入れて売っているのではなくて、家族で蜂を育てていて、4月には、蜂を桜に放してこれを収集して、ゴールデンウィークまでは三重の松阪にいて、こちらの花が終わると、蜂を連れて秋田に行くんですよ。御家族で。家族と言っても若奥様と大おばあちゃんはお留守番なんですけど、若旦那さんと大旦那さんと若奥さんと三人でね、蜂をトラックに積んで木箱にいっぱい積んで、蜂と共に北上していくお家があって。その話を聞いているときに、なんか面白いなど。蜂ごと、青森行って秋田行って最終的に北海道に行くんですよ。雪のシーズンになると帰ってくるんですよ。それはおもしろいな、いつか作品にしたいなと思っていて。何回かお店に通って、「あやしいもんでございませぬ。」って言いながら。「児童文学の作家をしております、何かそういう命の話を聞かせてもらいたいと思っているのですが。」



『みつばちと少年』講談社
村上しいこ/著 高山裕子/絵

て言いながら。何回も何回も通って、あやしいものじゃないやオーラを何度も出して。突然話を聞かせてくれと言うと、同業者とかね。そうじゃないんやってことを何回か通って話をさせてもらって。この作品が生まれたのは、その前に違う企画を提出していたのですが、会議でボツになって、編集者さんと私の間に重苦しい雰囲気が流れていたんですが、次どうしましょうかという話になったときに、この作品に関しては、もう何年かハチミツ屋さんに通って、話を詰めてから書こうと思っていたのですが、いかんせんボツになったから、次を考えなくてはいけない。だから、「実はうちの近所にこういうところがあって。」って言う話をすると、「しいこさん、北海道ですよ。僕にはもう見えました!」。そういう状態で始まったんですよ。そこから急いで取材を始めて、急いで話を聞いて、急いで書いて。それで、これが、普通って何だろうということをテーマにしています。あたしも普通、あなたも普通、この子にとっても普通。それぞれに普通ってあって、でも普通って何。その子のもっている今が普通なのではないのっていう。私の普通をこの人にはめてはいけない。この子の普通は個性なんだっていう。この主人公の男の子はちょっと発達障害気味で思ったことを口に出してしまう、ちょっとめめ事が勃発してしまったりとか、悪気はないんだけど、すぐ言葉に出してしまったりとかで、僕がしゃべると、なんか喧嘩になってしまうとか、自分なりに分かってるんだけど、でも自分でもどうすることもできない。こういうことに悩んでるとい子が主人公ではあるのですが。夏休みの間、北海道の親戚のところまでファミリーホームみたいなどころに、この子は一緒に過ごして、いろんな子供たちと触れ合っていく中で、自分のことであるとか人のことであるとかいうのを体感して、交友関係をもちながら、成長していくという、自分の気持ちと向き合いながら自分のことが分かる。「僕、作品読んで、成長しました。」って、編集者自身が自画自賛してました。この作品はYAではあるのですが、あまり児童書感を出したくなくて、坂野公一さんという装丁家の方がいらっしゃるのですが、主に小説を担当されている方で、その方にどうしても装丁をしてほしいとお願いをしたら、初めて児童書の装丁をしましたっていうことで。小説っぽく、児童書っぽくなく、子供から大人まで手にとってもらえるような装丁にしてもらって、私も気に入っている装丁であります。絵を描いてくださった高山裕子さんには私が送った写真を絵にもらったので、ハチミツ農園の方も、これこれ、うちが送った写真と一緒にやって喜んで

でおいりました。本の中で、イカめしを作るんですけど、イカめしを実際に作って食べました。夫が作って私は食べるだけですけれどね。イカめしを4種類か5種類作って、白米と餅米の割合であるとか、さくらのチップと何とかのチップの割合とかっていうのを夫がいろいろ分量を変えながら。餅米だけだと、当然固くて食べられないし、白米だけだとべちゃっとして食べられないんですよ。冷めてもちゃんともっちりしておいしくなければいけない。そして、イカも燻製によったら香りがつかないとかって。夫が家でですね。4パターンか5パターンくらいいろいろ作ってくれて、最終的に、これがおいしいっていうのができて、最後そのレシピで、イカめしコンテストに出るって話です。イカめしの話じゃないんですけどね。

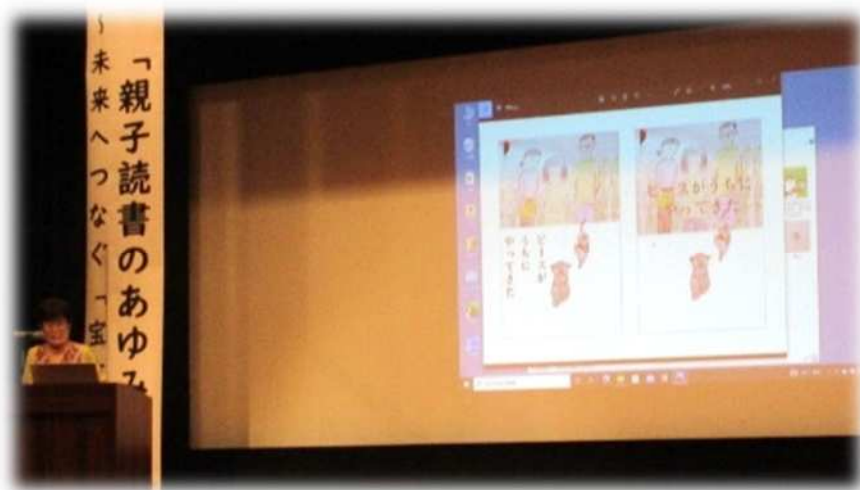
こちらが、『みんなのためいき図鑑』で、今年の課題図書に選ばれた本であるのですが、本屋さんに行ったらお気付きの方とかもいらっしやると思うんですけど、今は児童書も貧困、差別、いじめをテーマにした児童書ってすごく多いんですよ。SDGsもそうですけど、前面に押し出した、あっちもこっちもいじめ、貧困、差別っていうのは、すぐ児童書でも多くなってきて。でも、それで読書が好きになりますか。私は、それで子供が本が好きになるかなと思って。それを子供に押しつけてどうすんのかと思って。そういう自分がいて。私がデビューしたばかりの時に、作家の大先輩に、「私も先生みたいなロングセラーになる作品を書きたいです。」って言ったことがあって。そしたら、「売れる作品を書こうと思っちゃいけない。今の子供たちに向き

合った作品を書かなきゃいけない。」って言われて。なるほどと思って。売れようとか売りたいとかじゃないんやと思って。それをデビュー初期の頃に言われたので、それを肝に銘じながら作品を書いているんですけど。この作品を書くときも、改めて本屋さんを見て、貧困も差別もいじめも大人が原因なのに、それを子供に押しつけてはいけない、子供たちに責任をとらせようとするのはおかしいと思って。本来、楽しい、おもしろいということの中から、子供たちが何か感じ取ってくれたら、それでよしであって、帯にバーンと書いて、押しつけるようなものではないなと思って、一度原点に戻ってもう一回、中学年童話をちゃんと書こうと、久しぶりに書いたんですよ。それで、子供たちとリアルに話をしていると、「コロナであちこちに行けない。」って。「大人はあちこちに行けて、私たちだけが犠牲になってる。」って言ったんですよ。そう言った子に私は何も言い返せなかったんですよ。「大人が悪い、大人が感染を広めているんだから、大人が悪い。私たちはずっと我慢してる、遠足だっけに行けない。遊びにも行けない、友達にも会えない。ずっと家の中。でも大人は外に出てる。」。確かに。あなたの言うとおりの。それで、そういういろんな子供たちのいろんなため息。「お母さんは、僕たちが友達を叩くと怒るのに、どうして僕を叩くの、それは許されるの。」って。そういう子供たちの小さなため息、重要なため息を聞いていて、救ってあげられたらいいなと思って、ため息小僧というため息を擬人化させたキャラクターを作って書いたのが『みんなのためいき図鑑』です。みんながため息をつく時って、嫌なことがあったときだけではないと思うんです。おいしいものを食べたときとか、めっちゃ男前やとかめっちゃきれいな人とか、きれいな景色を見たときとか



『みんなのためいき図鑑』 童心社
村上しいこ/作 中田いくみ/絵

は、ハーっとなるでしょ。昨日は桜島を見せてもらったんですよ。すごく素敵でした。そういう時もため息って出ると思うんです。そういうため息を擬人化して、クラスで発表してという話です。



これは、9月、10月に出る新刊の表紙です。ちょっと、これはまだ修正前なので、ちょっと絵が変わるんですけど、ちょっと女の子の表情がちょっと変わりますが、全体的なデザインが右になるか左になるか分かりませんが、『ピースがうちにやってきた』という話が9月か10月に出ます。これは、どちらかが表紙になるんですが、直してもらった絵がこれかな。お気付きの方もいらっしゃると思いますが、ピースというのはうちの息子です。これは、うちのピースを保護したときに、「毎日新聞の連載で書いていた作品を本にしましょう。」と言ってくださって、今回加筆修正をして、本になります。

(途中省略)

話があちこちしてしまいましたが、今、私は作家としてこうして幸せだと思えるようになり、こうして作品を書かせてもらい、こうして鹿児島まで来させていただくこともできました。いろいろな方との出会いとか、その方との触れ合いとかを話をさせていただきました。ここで話を閉めさせていただきたいと思います。あとは、明日、奄美に行けたらいいなと思っております。ありがとうございました。

Ⅱ 子ども読書活動推進のための様々な取組

実践① 武幼稚園親子読書サークル「たんぼぼ」

1 はじめに

武幼稚園は、創立 69 年目を迎える私立幼稚園で、令和 4 年度は園児数 53 人（12 月 1 日現在）、学級数 3 学級（年長・年中・年少各 1 学級）の小規模園である。昭和 29 年 4 月に鹿児島市社会事業協会が武公民館の一部を借りて開園し、昭和 59 年 4 月学校法人の認可を受け、名称を「学校法人武町学園武幼稚園」と改称、現在に至っている。理事長が武町内会長ということで、他の私立幼稚園とは異なり、いわゆる『地域に根差した幼稚園』の色彩が濃い幼稚園である。コロナ禍で現在は実施していないが、武校区文化祭や敬老会、夏祭りなどの地域行事には積極的に参加するとともに、武校区社会福祉協議会主催の「子育てサロン」には弊園の職員もスタッフとして参加し、企画・立案、実際の活動にかかわっている。

親子読書サークル「たんぼぼ」は、平成 13 年 6 月に発足し、読書活動に関心をもつ保護者が中心になって楽しく活動をしている。（令和 4 年度は 11 人）

2 主な活動

- ◎ 定例会…年 6 回（R 4 年度はコロナ流行等で 2 回）開催
 - ・ 読書関係の各研修会の報告，読み聞かせ用図書や紙芝居の選定・事前練習，たんぼぼ文庫の貸出・返却等の打合せ，会員同士の情報交換を主に行っている。
- ◎ 読書活動推進のための取組…年間延べ 14 回
（R 4 年度はコロナ流行等で回数減）



定例会開催の連絡案内

(1) 読み聞かせ

- ・ 月 1 回の帰りの会で、手遊び歌と絵本の読み聞かせをする。
- ・ 毎月の誕生会で、紙芝居や絵本の読み聞かせをする。（R 4 度はビデオ撮影を月 1 回行い、動画を提供する）



誕生会での読み聞かせ
（コロナ以前）

(2) たんぼぼ文庫の管理や貸出

- ・ たんぼぼ文庫の蔵書管理（新刊本の整理，本の修繕等）や貸出・返却のための準備をする。特に夏休み期間中は夏季保育日（2 日間）に会員が直接貸し出しや返却の業務をする。

(3) クリスマス会

- ・ 歌唱やピアノ演奏，ハンドベル演奏，大型絵本の読み聞かせやお話の劇化（パネルシアター）など，親子で楽しめる内容を企画し，子どもたちの前で披露する。また，手作りのプレゼントを全園児に贈るなど，クリスマスの雰囲気づくりを工夫している。



3 年ぶりに園児の前で
披露したパネルシアター

- ・ R4年度はコロナ禍の状況を配慮し、手作りプレゼントも完成品ではなく、製作キットを配布し、親子で作成してもらえようとした。

(4) 子育てサロン等での活動

- ・ 幼稚園，社会福祉協議会，東部保健センターの三者共催の「子育てサロン」でも読み聞かせ等の読書活動を行っている。

(5) 「宝本」エピソードへの参加

- ・ 昨年度から，鹿児島県立図書館の「宝本エピソード」に応募し，夏休みに各家庭で親子一緒に読んだ「心に残る本」の紹介を園内に掲示している。
読書を通して，親子で一緒に過ごす時間を共有するとともに，親子の会話が深まることで，温かい心が育まれている。親子読書の気運が高まり，本年度もたくさん「宝本エピソード」が集まった。「11月に県立図書館ロビーで展示」を園の週報で周知してもらい，図書館まで足を運ぶ会員も増えてきた。



我が家の宝本エピソード

3 成果と課題

新型コロナウイルス感染拡大防止のため，ここ2年はやむなく活動を縮小し，事前に読み聞かせの動画を撮影し，誕生会の際に誕生児のいるクラスにて流してもらってきた。令和4年度のクリスマス会においては，感染状況を踏まえ，実際に子どもたちの前でパネルシアターやハンドベルの演奏をするなど，幼稚園と連携して，3年ぶりに従来に近いかたちで活動することができた。

これまでの「たんぽぽ」の活動を振り返ると，子どもたちと一緒に手遊び歌をしたり静かに読み聞かせを聞いてもらったりしながら，親子で物語を味わってきた。子どもたちが目を輝かせながら話を聞いている姿を見るにつけ，「次回はどんな読み聞かせをしようか」などと楽しく活動をしていた。

これからも，読書の大切さを伝える役割を担い，子どもたちとともに絵本に親しむ親子読書サークルでありたいと思っている。



お誕生会動画撮影



読み聞かせ本の選定



クリスマスプレゼント
(製作キット)

実践② 中種子町立油久小学校

1 はじめに

本校は、鉄砲伝来とロケットの基地として知られる種子島のほぼ中心に位置する中種子町の東海岸寄りにあり、町内で最も歴史の古い学校である。児童数 14 人の小さな学校ではあるが、地域住民や保護者の学校への思いや愛情はとても深く、大きな支えのもとで教育活動を推進している。

読書活動を学校経営の重点として位置付けており、児童の読書への取組が課題として上がっていた学校の現状から、特にこの3年間は学校だけでなく、地域やPTAと連携した取組を工夫してきた。学校・地域・家庭が一体となった取組は子供たちの読書意欲を高め、郷土に根ざしたぬくもりのある活動となっている。

こういった多くの協力や実践に支えられ、本年度、県教育委員会より「子どもの読書活動推進優良校」として表彰していただいた。

2 地域やPTAとの連携

(1) 土曜の朝のお楽しみ「油っ久り（ゆっくり）タイム」

第2土曜日の朝は、全保護者・全職員が年間1回ずつ読み聞かせを行う「油っ久りタイム」を継続している。今年度で6年目となるこの活動は子供たちにとって、身近な人と触れ合いながら読書を楽しむことができる大切なひとときであり、親（大人）の思いが直接伝わり、本との距離が近づいたり、ジャンルを広げたりできる時間でもある。

昨年度末、5年目の節目を記念して、読み聞かせグループの名前を募集した。本をゆっくり味わう活動になるようにとの願いを込めて「油っ久り」に決定した。この活動の足跡は掲示や冊子に残し、日常の読書活動にも効果的に活用している。また、保護者の負担にならないよう、実施方法について話し合いをもちながら、柔軟に対応できるように工夫をしている。



読み手と本の掲示



読み聞かせ活動の記録誌

(2) 地域の素材や人材の活用

年2回開催される地域・学校協働活動会議の中で、油久校区がかつて昔話の宝庫であったことを知り、油久の昔話を子供たちに伝えたいと考え、校区や地域ボランティアの方に協力を依頼した。

校区の方が収集して下さった文献を地域ボランティアの方が方言の素語りにまとめ、子供たちや保護者（家庭教育学級の読書の学習会）に紹介して下さった。

今後は、紹介していただいた昔話を子供たちと文字におこし、言葉で表現し、伝承する活動にも取り組みたい。



方言による昔話

(3) 油久小親子読書の日の実施とお宝本集の作成

毎月23日を油久小親子読書の日と定め、親子読書に取り組んでいる。読んだ本と感想等をカードに記録し、読書コーナーに掲示する。また、年度末に「お宝本」を1冊選び、全児童のお宝本集を作成して配布している。

この冊子を元に、お宝本紹介コーナーを設置したり、油っ久りタイムでの読み聞かせに活用したりしている。



全児童の「お宝本」集

(4) 保護者の学びの場の設定

朝の読み聞かせの時間に保護者から「どんな本を読めばいいか悩む」、「こんな読み方でいいのか不安」という声を聞くことがしばしばあった。その声を受けて、家庭教育学級の活動と連携し、保護者向けの読書会を実施することにした。町立図書館の職員、地域ボランティアの方に協力をいただき、実り多い学習会となっている。



家庭教育学級「読書会」

3 校内の読書活動の推進

(1) 子供たちの関心や読書意欲を高める展示の工夫

学校図書館は明るく開かれた空間であり、子供たちが入りやすい雰囲気であることはもとより、常に新しい情報を提供する場となっている。

例えば、3月11日の前には防災コーナーを設置し、防災グッズとともに東日本大震災や自然災害等に関連した本を展示し、メッセージを発信した。

このような季節や行事、時事問題などのテーマを取り上げたコーナーは、常に校内の情報源となり、子供たちの読書意欲につながっている。



学校図書館内の展示コーナー

(2) ビブリオバトルの実施

今年度初の試みとして、2月に全児童参加のミニビブリオバトルを実施するための準備を進めている。保護者にも関心をもってもらえるように、冬休みを活用して、親子で書評の構想を練る流れを作り、当日のオープニングでは、保護者数名から小学時代のお宝本について本への思いとともに紹介してもらおう時間もつくる予定である。本を通して思いを語り、互いに感じ合える豊かな時間になることを期待している。

4 おわりに

本校の読書活動は、目立って大きな活動を行っているわけではないが、年間通し、また、伝統として受け継ぎ「続けていること」、地域や保護者と「つながっていること」、今できる工夫をしながら「つないでいること」が強みである。まだまだ模索しながら活動している途中ではあるが、学校・地域・家庭が一体となり推進していくことには、希望があると実感している。

実践③ 始良市立蒲生中学校

1 はじめに

本校区は、蒲生麓をはじめとする9つの文化財が日本遺産に認定された自然豊かで歴史と伝統のある地区である。蒲生八幡神社の境内にある樹齢1500年を超える日本一の大楠は、蒲生に住む人々の誇りであり、県文化財指定の田の神や武家屋敷跡の古民家も多いため、市内外から多くの人々が訪れる活気のある地域である。太鼓踊りや太鼓坊主等の伝統行事も継承され、本校生徒も活動に参加している。

生徒は、学習をはじめ生徒会、部活動等に積極的に取り組んでいる。毎朝取り組んでいるボランティア清掃活動の箒の目立てでは、生徒と職員の師弟同行の姿が見られる。

学校図書館には学校司書補が常駐し、蔵書数は8,650冊である。

2 活動の実際

(1) 朝読書

本を読むことで、心豊かな人間性を育むことや自主性及び自律性の基盤となる耐性を高めることを目的に、月・水・木・金曜日と朝会等のない朝、8時15分から8時30分まで全生徒一斉に朝読書を行っている。8時10分までには着席し、8時15分にはスタートできるように生徒会文化部が呼び掛け、落ち着いた雰囲気の中で本を読むことができている。

毎週木曜日は教師（担任・副担任）も教室に入り、生徒と共に読書をする全員読書の日としている。教師（大人）が読書をしている姿は、生涯にわたる自立した読者の姿を示すとともに、生徒の読書意欲を高める点でも効果的である。

(2) 地域と連携した読み聞かせ

朝読書の時間帯で毎月1回は、地域の読み聞かせボランティア「かもろ親子読書会＊Hana Hana＊」さんから各学級（全学年対象）に読み聞かせをしていただいている。コロナ禍で一時は活動中止を余儀なくされたが、現在は再開し、読書指導係が連絡を取って実施日等の調整をしている。

生徒たちの興味や年代にふさわしい本を選書してくださり、読み手も男性の方や女性の方、英語で読み聞かせをしてくださる方と様々で、生徒に読書の楽しさを伝えてくださる。生徒たちはこの時間を楽しみにしており、じっくりと聞き入っている。生徒の感性や情操を育む貴重な時間となっている。



朝の読み聞かせに聞き入る生徒

(3) 生徒会の取組

生徒会文化部が「お気に入りの一冊を見つけよう」をテーマに全校生徒のお気に入りの一冊を集約してランキングを作成し、生徒会掲示板に掲示した。紹介された本を探しに図書館を訪れる生徒もおり、生徒の主体的な読書活動につながった。

また、県立図書館主催の「宝本エピソード」の取組にもつながり、生徒自身の読書を振り返る機会となった。



生徒会の主体的な取組

(4) 図書館利活用の工夫

図書館の利活用の活性化のために、学校司書と全職員が情報共有し、生徒の読書活動を支えている。

7月14日の県民の日（廃藩置県によって、鹿児島県が生まれた日）に合わせてイベントを開催した。図書館で様々なジャンルの本を手に取り、たくさん読書をしてほしいと「読解力祭」とネーミングした。鹿児島の偉人コーナーを特設するとともに、生徒が鹿児島の良いところを記した短冊をつるした七夕飾りを設置した。また、図書館活用の更なる向上を願って神輿を作り、給食直後の時間を利用して生徒有志が神輿を担いで、「図書館へ行こう！」と各学級を回った。

日頃は積極的に本を手にしないう生徒たちでも、生徒主体のイベントをきっかけに、図書館に自ら通う様子が見られる。



県民の日の七夕飾り



イベントを盛り上げる神輿

3 今後の課題

読書の習慣は学校だけで身に付くものではない。読書習慣が身に付いている生徒もいればそうでない生徒もおり、家庭との連携の必要性を感じる。そのために図書館だよりで情報発信をしたり、PTAで話題にしたりしているところである。更に踏み込んで、生徒のアイデアも取り入れながら読書の大切さや楽しさを感じ取ってくれるような情報発信の工夫をして、家庭読書の時間を充実させたいと考えている。



神輿を担ぎ教室を回る生徒

4 おわりに

地域の読み聞かせボランティア*Hana Hana*さんによる読み聞かせは、本校にとって大変意義のある取組である。今後もしっかりと連携を図り取組を継続していきたい。

また、校内でも、図書館と読書指導係との連携を中心に、学校全体で読書活動の更なる推進を図っていきたい。そのためにも、生徒や職員が利用しやすい図書館づくりを目指して、地域の公共図書館とも連携を図りながら取組を進めていきたい。

実践④ 県立穎娃高等学校

1 はじめに

本校は、穎娃村立高等公民学校として昭和6年に創立され、今年度92周年を迎えた。現在は工業科（機械電気科）と普通科が併設されており、各科各学年1クラス127人が在籍し、創立以来の校是である「開拓精神」、校訓の「自主・自立・創造」の精神を涵養し、「掴む栄光、叶える穎娃高」のスローガンのもと、豊かで調和がとれ、地域に信頼され愛される人材育成を目指して取り組んでいる。

本校図書館は第1棟3階に位置し、階段の壁面や踊り場など、その空間を有効活用し工夫した設営（ポスター・本校図書館の沿革・理科豆知識・生徒のメディア出演・コロナ情報）で、生徒を図書館へ誘っている。令和3年度の図書館蔵書数は22,368冊、生徒一人当たりの年間平均貸出冊数は16.3冊である。



図書館への入り口

2 図書委員会の組織

図書委員会は任期1年、各クラス1人の合計6人で構成される。活動方針・内容・計画について共通認識を深め、後期の専門委員会で部長・副部長を決定している。

3 特色ある取組

(1) 校内一斉読書

朝読書で行っている校内一斉読書は、平成14年からおよそ20年続いている。以前は「子ども読書の日」である4月23日前後の最終週に実施していたが、2年前から新型コロナウイルス感染症対策のため、6月に時期を変更して実施している。

図書委員が中心となって朗読を行い、全校生徒は放送を聴きながら文章を読む。R4年度は、『旅する本』（角田光代／メディアファクトリー）、R3年度は『星の王子さま』（サンテグジュペリ／集英社）を朗読した。



朗読をする図書委員

(2) 小学校での読み聞かせボランティア

毎年夏季休業中に地域の小学校（穎娃小・宮脇小・九玉小）を1年に1校ずつ訪問し、本校の生徒（図書委員・楽器演奏者・ボランティア参加希望者）が小学生に向けて読み聞かせ等を行っている。15年以上続いているボランティア活動である。

パネルシアターや大型絵本、紙芝居などを南九州市立図書館から借用し、入念に練習を行い、実施している。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のためやむなく中止となったが、R3年度は宮脇小学校で、パネルシアター『パパ、お月さまとって!』（エリック・カール／学研プラス）と大型絵本『へんしんトンネル』（あきやまただし／金の星社）の読み聞かせを実施した。



パネルシアターの実演

(3) 読書週間での全校生徒のポップ展示

読書週間での全校生徒の読書活動を可視化しようと3年前からポップ作りに取り組み、文化祭で展示している。作品は力作が多く、生徒・職員で投票を行っているが、R4年度は文化祭を参観された保護者にも投票に参加していただいた。

この取組から生徒がどんな本を読んでいるのかを知ることができ、読書の話題にしたり、選書の際参考にしたりと読書活動に生かしている。また、本校蔵書のポップ作品はポプラ社主催の全国学校図書館ポップコンテストに応募している。



ポップ作品

(4) 図書委員のミニビブリオバトル

県立図書館の学校図書館「中・高」講座で学んだ講義の内容を図書委員に還元し、今年度11月から図書委員会内で月1回ミニビブリオバトルを行っている。本を通して人とつながることや自身の言葉で発信し、人前で話す力をつけること、今後学校全体にビブリオバトルを広げていくことを目的に取組を始めた。



チャンプ本の投票

(5) 本の紹介ボード作成

本校図書館入り口に本の紹介ボードを設置し、日替わりで数冊ずつ本を展示している。その日にまつわる出来事や記念日を調べ、それに関する本を館内から探し、本をボードに置き一言添える。この一連の作業で、生徒たちもどんな本が蔵書されているのか知り、情報・資料を探し出す方法や発信の仕方などを学ぶことができる。

4 今後の課題

生徒の読書状況は様々で、本を全く読まない、また漫画のコマの進み方さえもわからないという生徒がいる。スマートフォンやタブレットの普及により、紙の本より電子書籍に接する機会も多い今日、実際に本に少しでも触れてもらいたいと考えている。

そのためには「ちょっと図書館に寄って行こうかな」、「面白い本があるかな」というように生徒や教職員の興味をいかに刺激し、本を身近に感じてもらうかが鍵だと感じている。図書委員や読書指導係とともに学校全体へ働き掛け、読書行事と学校図書館の充実を目指し、日々ブラッシュアップしながら読書に親しむことができる取り組みを実践していきたい。

5 おわりに

図書委員や生徒の主体的活動ができるようサポートし、長年続く活動を今後も受け継いでいきたい。また、学習支援や資料提供・整備の充実も必要である。学習支援は特に教職員との連携が欠かせない。生徒たちが過ごす3年の間に学校図書館の役割として何ができるのか考え、尽力していきたい。

実践⑤ 伊敷台小学校朝の読み聞かせグループ「いちよう」（鹿児島市）

とある水曜日の朝9時頃、伊敷台小学校のボランティア室に、各教室で朝読書（読み聞かせ）を終えた保護者と卒業生保護者が集まります。読んだ絵本、てあそびのわらべうたとともに“子供たちの反応・気づいたことなど”記録簿の欄が埋まっていきます。次回読む本を棚から配本し、急いで帰る人、しばらく歓談する人、わらべうたをおさらいする人…。ここ十数年続いている風景です。



記録の風景

始まりは2007年(平成19年)、ある転入生のお母さん。前籍校で朝読書の時間に読み聞かせをされていた経験から「伊敷台小学校でも、わが子のクラスで読めたらな…」と軽い気持ちで、親子読書会で出会った仲間と共に、朝の読書タイムの時間に読み聞かせをスタートしました。翌年度(平成20年)からは、司書の先生を中心に先生方の理解と協力を得て、全学年で活動を開始しました。グループ名は校章に描かれている「いちよう」から名付けました。



朝の読み聞かせの様子

新しいメンバーが活動しやすいように読み方や季節のわらべうたの資料を配り、練習し、打合せや勉強会を重ね、共通理解をしています。読み聞かせの選書は、古典といわれる絵本を中心に、詩、かぞえうた、ことばあそび、かがくの絵本などを学年ごとに選んでいます。中学年までに日本の昔話を、5年生から世界の昔話を、6年生には幼い頃に読んだ懐かしい絵本も届けるように心がけています。

新年度、転入生が教室に案内されるまで別室で待機している間を利用して、おはなし会を開いています。代表自身が転入生だった経験から、子供たちの心細さを少しでも和らげることができたらという思いで始まりました。ここで出会い、仲間になった保護者も多数います。



転入生への読み聞かせ

また、ボランティアにこだわるのも子供たちへの思いが一番大切にしたいからです。時が経ち、メンバーが入れ替わっても、設立当初の思いをそれぞれが理解し、引き継いで、繋いでいきたいと思えます。

2010年(平成22年)には、学校支援ボランティアに登録しました。地域コーディネーターが学校と連携し、読み聞かせの日程や学年等の調整をしてくださるので、わたしたちの活動も円滑に進められ、非常に助かっています。学校の先生方のご理解、ご協力があればこそこの活動です。

この地域の仲間で、子供たちに豊かな本を届け、成長を見守る。この場所と時間を大切に守っていききたい。それが私たちの心からの願いです。

実践⑥ 串良小学校読み聞かせボランティア「こころのしずく」

「細く永く（長く）、会員が無理なく楽しく活動することが大切。」これは、私が初めてこころのしずくの会に参加した際、先輩方に教わった言葉です。その言葉のとおり、強制的に参加するのではなく、それぞれできる範囲で楽しんで活動しています。この活動理念こそが「こころのしずく」が、平成12年の発足以来23年間、細く永く続いている秘訣だと思います。

「こころのしずく」の活動紹介と言っても、難しいことは一つもしていません。行っているのは、子供が串良小学校に在籍している15人の会員による「週1回の読み聞かせ」、「季節の読み聞かせ」、「親子読書リレー」の3つの活動です。

「週1回の読み聞かせ」は、毎週木曜日に行っています。毎週木曜日に学校へ行き、8時15分から25分までの10分間、担当の学年で読み聞かせを行っています。参加したばかりの会員からは「何を読んだらいいのか分からない」と言われますが、「自分自身が楽しい本、心に残る本、子供たちに聞かせたい本」を基本に選ぶようにアドバイスしてきました。そのため、読み聞かせが、子供たちにとって今までに出会ったことのない本との出会いの場になります。時には、読んだことのある本との再会もありますが、何回読んでもそのときの子供の心の状態によって見方が変わってくると考えています。

「季節の読み聞かせ」は、1年に1・2回、季節やテーマに合わせて行っています。大型絵本を使った読み聞かせだけでなく、ブラックシアターやミニ肝試し、ハンドベル演奏など、子供たちも会員も楽しむことができるイベントも実施していて、毎回大盛況です。

「親子読書リレー」は、親子が触れ合う時間を大切にするために、親子で一冊の本を交代で読み、感想を言い合うという活動です。

これら3つの活動を続けることで、学校の先生方から「静かな雰囲気のままスムーズに授業に入れるようになった」、「子供たちの読書に対する意欲が高まった」など、嬉しい感想をいただくようになりました。また、会員からも「子供たちから『あの本、面白かった。また読んでね』と言われたことで交流が深まった」、「わが子を含め学級での子供の様子が分かる」という感想があり、活動を続けることで、良いことが増えていると感じています。

絵本作家まついのりこさんは、「本を読み終わったとき、光は『心のしずく』になって、子供の心の中にしみこんでいきます」とおっしゃっています。これが私たちのグループ名の由来です。私たちの活動が、子供たちの心のしずくの1滴になるよう、これからも活動を「細く永く」続けていこうと思います。



実践⑦ 瀬戸内町立図書館

1 はじめに

瀬戸内町立図書館・郷土館は、平成6年7月に開館し、今年で28年目を迎えた蔵書冊数11万冊（令和4年4月現在）を超える公立の図書館である。

場所は、本町の中心である古仁屋市街地から東へ少し離れた海辺に近いところで、警察署や消防署に隣接している。少し不便な立地ではあるが、市街地の喧騒から離れ読書するには最適な環境といえる。

館内は、児童書や一般書、ブラウジング（新聞・雑誌等の閲覧）、島尾文学コーナー、山田洋次児童文庫等があり、おはなしのへやでは絵本や紙芝居等を親子でゆったりと楽しめるようになっている。また、2階の郷土館との複合施設という特色を生かし、郷土資料室と学習室には本町出身の文学者（昇 曙夢）等の貴重な著作物等を多数揃えている。

また、本館へなかなか来館できない利用者への対応として、加計呂麻島と本島を隔週で4日間ずつ移動図書館車で巡回している。

2 子供の読書活動を推進する取組

(1) ブックスタート事業

子育て支援の一環として、赤ちゃんの7ヶ月健診時に子供たちに絵本の楽しさを知ってもらい、親子で絵本を通して心豊かな時間をもつきっかけを作ることを目的に、職員が事業の説明を行い、絵本を2冊手渡している。（平成29年度から実施）

事業の効果

- ・ 各家庭でも絵本を読む機会が増え、親子のふれあいをもつ時間ができた。
- ・ 配布した絵本を活用し、親子で何度も読み返している様子が伺えた。
- ・ 図書館を利用する親子が増えた。

(2) 小さい子のおはなし会

乳幼児を対象に、親子のふれあいの時間や絵本に対する興味をもってもらうことを目的に、わらべうた、絵本や布シアター等の読み聞かせを実施している。また、ブックスタート事業で配布した絵本の効果的な使い方も紹介している。

（平成30年度から実施）

事業の効果

- ・ ブックスタート事業の効果も合わせて、図書館を利用する親子が増えた。
- ・ 各家庭でも絵本を読む機会が増え、親子のふれあいをもつ時間ができた。



【小さい子のおはなし会】

(3) セカンドブック事業

保健福祉課と図書館とが連携した事業として、3歳児検診に併せて案内を送付し、検診後の日曜日にお話会を実施している。約20タイトルの絵本の中から子供たちに好きな絵本を選ばせ、1冊をプレゼントしている。（平成30年度から実施）

事業の効果

- ・ 「セカンドブックのおはなしの会」に参加するきっかけになり、図書館を利用する親子が増えた。



【高校生ボランティアによるおはなし会】

(4) セカンドブックのおはなし会

3歳の子供を対象に絵本の楽しさを知ってもらい、親子で絵本を通して心豊かな時間をもつことをすすめる活動を目的としたおはなし会を偶数月に開催している。

(平成30年度から実施)

事業の効果

- ・ 絵本に接する機会が増えることで絵本に興味をもち、絵本を読む機会が増えた。

(5) 出張おはなし会

学校や保育園等の読書旬間や学校行事に関連した依頼を受けて、図書館職員がパネルシアターやアニメーション等の読み聞かせを行う。(令和元年度から実施)

事業の効果

- ・ パネルシアター等を通して本に興味を持ってもらうことができた。



【出張おはなし会：篠川保育所】



【出張おはなし会：古仁屋小学校】

(6) 図書館・郷土館まつり

10月27日～11月9日の「読書週間」、11月1日～11月7日の「文化財保護強調週間」には、子供から大人まで楽しめる催し（ブックリサイクル、職員のおすすめ本展示、プレゼント抽選会、演奏会やおはなし会、昔の遊び体験等）を実施している。

事業の効果

- ・ 昔の遊び体験（草笛や虫かご作り）等、今ではなかなかできない体験を通して、図書館・郷土館への興味関心をもってもらえた。
- ・ ブックリサイクル、抽選会等で図書館にある絵本に興味をもってもらえた。
- ・ 普段できない体験を通して興味をもち、図書館に来る機会が増えた。



【がじゅまるバンドによる演奏会】



【昔のあそび体験】

3 おわりに

新型コロナウイルスの感染が広がり始めた3年前に比べると徐々に規制が緩和されつつあるが、今年も町内で予定されていた各種行事やイベントが延期や中止となり、大人はもちろん子供達でさえ先行き不透明な情勢に不安を感じている。

このような中、これまで本館が取り組んできた子供達への読書活動が評価され、「令和4年度子供の読書活動推進優良図書館」の表彰を受けることとなった。

受賞を励みとして、子供の読書活動への取り組みを継続していくことは勿論のこと、これからはさらに「学ぶ意欲を持ち、豊かな自己実現を目指して生涯を通じて学び続ける人づくり」に資する拠点施設として、また、住民から求められる「図書館」としての役割を果たすために、利用者の意見等も取り入れながら、読書活動推進に取り組んでいきたい。

V 本県の読書推進活動の状況

1 令和4年度 読書グループ等の結成状況及び所属会員数

(令和4年11月調査)

地区	市町村名	類別グループ数						計	会員数	地区	市町村名	類別グループ数						計	会員数
		A	B	C	D	E	F					A	B	C	D	E	F		
鹿児島	鹿児島市	55	55	3	11	1	27	152	3,473	大隅	鹿屋市	7	20	1	3		5	36	484
	日置市		8		6	1	2	17	286		垂水市		1		1	1	2	5	52
	いちき串木野市		5				4	9	165		曾於市	2	5		4			11	252
	三島村		4	④				4	176		志布志市		16		2			18	599
	十島村		7					7	219		大崎町		4				2	6	71
	計	55	79	3④	17	2	33	189	4,319		東串良町		2					2	48
											錦江町		1					1	14
南薩	枕崎市						8	8	130	南大隅町		2				1	3	27	
	指宿市	5	6				9	20	884	肝付町	2	1	1			3	7	70	
	南さつま市	3	3		1		10	17	450	計	11	52	2	10	1	13	89	1,617	
	南九州市	1	7		2	1	1	12	137	熊毛	西之表市	1	4		1		1	7	117
	計	9	16	0	3	1	28	57	1,601	中種子町		3				1	4	100	
北薩	阿久根市	2	6					8	248	南種子町		4		1		1	6	91	
	出水市	6	13	1	1		5	26	494	屋久島町	3	5		2		1	11	209	
	薩摩川内市	2	9		3	1	11	26	438	計	4	16	0	4	0	4	28	517	
	さつま町	2	3		3			8	338	奄美市	1	15	①		3	2	21	1,094	
	長島町		2				1	3	296	大和村		3					3	94	
	計	12	33	1	7	1	17	71	1,814	宇検村		3					3	86	
始良・伊佐	霧島市	5	10		3		7	25	369	大島	瀬戸内町	2	6	①			8	262	
	伊佐市	3	8		2			13	320	龍郷町		6				1	7	417	
	始良市	6	7		1		3	17	390	喜界町	2	1		1			4	380	
	湧水町				1		1	2	5	徳之島町		6	①				6	367	
	計	14	25	0	7	0	11	57	1,084	天城町		4				2	6	375	
										伊仙町		3					3	297	
										和泊町		4				1	5	149	
										知名町		5					5	206	
										与論町		2		1			3	18	
										計	5	58	0③	2	3	6	74	3,745	
									総計	110	279	6⑦	50	8	112	565	14,697		

○内の数字は、A類及びB類で計上したグループ数の再掲

- A 幼稚園、保育園及びその父母会等の親子読書会
- B 小学校及びそのPTA、家庭教育学級等の親子読書会
- C 中学校及びそのPTA、家庭教育学級等の親子読書会
- D 公共図書館、教育委員会等の読書グループ
- E 地域子ども会、自治公民館等の読書グループ
- F その他の読書グループ

※ 参考

年 度	結成母体別グループ数						計	会員数
	A	B	C	D	E	F		
平成23年度	117	307	1	43	17	104	553	19,360
平成24年度	115	295	4	48	15	97	572	18,611
平成25年度	108	282	4	47	11	101	589	17,363
平成26年度	119	287	3	47	12	104	595	17,216
平成27年度	123	301	3	47	11	104	589	16,716
平成28年度	127	301	3	48	11	105	585	16,432
平成29年度	124	299	5	50	9	102	589	16,499
平成30年度	124	297	5	51	10	98	585	16,050
令和元年度	123	281	5	52	9	101	572	15,569
令和2年度	115	282	7	52	8	103	567	15,569
令和3年度	112	279	7	50	8	112	568	15,393
令和4年度	110	279	6	50	8	112	565	14,697

本県の親子読書運動60周年

2 本県の読書グループ等一覧

※ 本誌への掲載許諾をいただいた団体のみ掲載しています。(掲載団体：459 / 団体総数：565)

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
1	鹿児島県	鹿児島市	宮川幼稚園 どんぐりころころ	A	H	20	40	16	随時	【定例会】絵本や紙芝居の読み聞かせ・定例会後、読んだ絵本の名前や内容等を便りにして配付 【その他】行事の際、大型絵本等の絵本の読み聞かせを実施。楽器の演奏と読み聞かせのコラボをする予定 【会報】年16回
2	鹿児島県	鹿児島市	吉田南幼稚園PTA みいつけた	A	H	24	56	11	0	【定例会】在園児に対する絵本の読み聞かせ活動。イベント(誕生日会、クリスマス会)時における大型紙芝居や大型絵本、ブラックシアターの実施 【その他】上記イベント活動に向けての練習・プロの人形劇団による観劇会・絵本の修繕作業の実施
3	鹿児島県	鹿児島市	認定こども園大谷幼稚園 絵本の会	A		不明	17	10	1	【定例会】毎月1回1時間程度。担当職員が中心となり、テーマを決めて「読み聞かせ」「製作活動」「わらべ唄」等を実施 【その他】在園児向けにはおはなし会を実施
4	鹿児島県	鹿児島市	皆与志幼稚園 いちこの会	A	H	16	9	4	1	【定例会】行事での読み聞かせ(親子遠足・誕生会等) 【その他】絵本作り(園児と保護者が手作り絵本を製作する活動。例年は校区文化祭、今年度は県民週間に展示)
5	鹿児島県	鹿児島市	幼保連携型認定こども園 谷山善さ牧者幼稚園 絵本の会	A	H	10	5	24	—	【定例会】月に1、2回各クラスでの読み聞かせ活動(15分程)・谷山読み聞かせグループ連絡会への参加(年4回)・発表に向けて製作活動、打ち合わせ、練習等 【その他】年2回幼稚園のお誕生会の発表(今年度中止)入園心得説明会での発表(今年度中止)、谷山地区夏の読み聞かせ会で発表(今年度参加見合わせ) 【会報】年2回
6	鹿児島県	鹿児島市	こまつばら幼稚園 おはなしが〜さん	A	H	14	20	37	1	【定例会】毎週月曜日(10:00~13:30)教材づくり、読み聞かせの話し合い、誕生日会参加 【その他】谷山地域読み聞かせ会への参加・未就園児への読み聞かせ
7	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島さくら幼稚園 読み聞かせサークル ダンボの会	A	H	18	16	6	20	【定例会】読み聞かせ関連の報告。行事等で発表する内容の企画や製作・練習 【その他】移動図書館での貸出の手伝い。園行事等で発表
8	鹿児島県	鹿児島市	さつき幼稚園 絵本の会 ぐりとぐら	A	S	58	16	11	3	【定例会】幼稚園内にある絵本室で読み聞かせの計画や行事等の出し物の検討・準備・練習を実施・毎月1回、各学年に絵本の読み聞かせ等実施(月末火曜日に実施) 【その他】七夕行事やクリスマス会等において、大型ペーパー等での舞台発表を実施・私立幼稚園協会主催の絵本に親しむ発表会に毎年出演 【会報】年4回
9	鹿児島県	鹿児島市	カトリックカリタス幼稚園 お母さんの絵本箱	A	H	13	10	8	1	【定例会】5月~1月までの月1回(毎月第2火曜日)手遊び歌、絵本の読み聞かせを実施 【その他】2月に大型絵本、ペーパー等、約1時間の発表会を実施 【会報】年3回
10	鹿児島県	鹿児島市	つばき幼稚園 読み聞かせサークル パンピ	A	H	15	10	3	0	【定例会】情報交換、練習、製作を実施・年1回 お話の時間にてペーパー、劇の発表 【その他】谷山北公民館での読書まつり※今年度はコロナのため中止 【会報】年1回
11	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島大学教育学部 附属幼稚園 トトロの会	A	H	13	12	23	15	【定例会】園庭開放時や降園前の読み聞かせ(約20分)・読み聞かせやエプロンシアター、パネルシアター等の選書・上記の練習、手遊び歌の練習、絵本の選書 【その他】お月見会(お楽しみ会)でのおはなし会(11月)・本年度は焼きいもドラ顔ジャンケン(ポケモンと一緒に)、影絵劇「アラジンと魔法のランプ」
12	鹿児島県	鹿児島市	武岡幼稚園 読み聞かせ係	A	H	14	97	9	4	【定例会】月に1回(1時間程度)園児への絵本の貸出、読み聞かせ、絵本の整理 【その他】園行事(クリスマス会)にて劇やパネルシアター等の練習
13	鹿児島県	鹿児島市	草牟田幼稚園 読み聞かせ部	A	H	27	20	0	6	【その他】年に3回読み聞かせを開催・2回交流会に参加・絵本修理 【会報】年2回

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
14	鹿児島	鹿児島市	認定こども園 清谿幼稚園 ぐりとぐらの会	A	H	1	19	—	6	【定例会】毎週木曜日朝、年長～0歳児クラス各教室にて読み聞かせ。図書室にて打合せ、発表練習 【その他】年4～5回幼稚園、未就園児教室への参加(誕生会、クリスマス会)・谷山地域読み聞かせグループ「おはなしたまてばこ」への参加・絵本に親しむ活動舞台発表
15	鹿児島	鹿児島市	ヴェリタスこども園 おはなしきらら☆	A	H	18	20	10	3	【定例会】月1回程度、降園前に15分の絵本や紙芝居の読み聞かせ 【その他】年1回年度末に読み聞かせの発表練習(劇等)
16	鹿児島	鹿児島市	いにしき幼稚園 お話グループ 福袋	A	H	14	6	20	2	【定例会】月2回、金曜日の降園前に各クラスで手遊びや読み聞かせ(絵本、紙芝居、大型絵本等)を実施 【その他】誕生会、クリスマス会での劇やお話 【会報】年10回
17	鹿児島	鹿児島市	鹿児島女子短期大学附属 なでしこ幼稚園 おはなし同好会 どんぐり	A	H	13	7	36	15	【定例会】隔週火曜日、読み聞かせの準備、練習、お別れ会出し物の準備 【その他】お別れ会での出し物発表、文庫の整理、各クラスでのおはなし会(年7回)
18	鹿児島	鹿児島市	星ヶ峯幼稚園 読み聞かせサークル おはなしたんぼぼ	A	H	17	23	18	5	【定例会】月1～2回 幼稚園の遊戯室にて活動(1～2時間程度)・年4回、各クラスでの読み聞かせ 【その他】誕生日、未就園児クラスでの発表・併設している星ヶ峯保育園での読み聞かせ 【会報】年2回
19	鹿児島	鹿児島市	吉野幼稚園 絵本の部屋 ことり	A	H	13	—	14	—	※令和4年度は活動中止
20	鹿児島	鹿児島市	認定こども園 あけぼの幼稚園 いちようの会	A	H	13	—	—	—	※活動休止中
21	鹿児島	鹿児島市	昭和幼稚園 読み聞かせ部 にこにこ	A	H	28	33	3	1	【定例会】学期に1回、保護者が学年に応じた本を選択し、20分程度の読み聞かせを実施 【その他】年1回、歌と読み聞かせを行っているグループを園に招待し、園児に読み聞かせイベントを開催 【会報】年4回
22	鹿児島	鹿児島市	共研幼稚園 あいうえおはなし会	A	H	21	9	10	5	【定例会】1～2時間、読み聞かせの打合せ、練習、製作、情報交換、本の紹介等 【その他】9月・10月・2月…園での読み聞かせ(5月中止)・12月…クリスマス会
23	鹿児島	鹿児島市	たにやま幼稚園 ぞうさんのさんぼ	A	H	10	12	12	2	【定例会】幼稚園での読み聞かせ(毎月第3水曜日) 【その他】谷山市民会館での読み聞かせイベントへの参加・幼稚園の誕生会(7月)での出し物
24	鹿児島	鹿児島市	はなぶさ幼稚園 マミーズ	A	H	18	4	48	—	【定例会】母と子の集い、誕生日会、未就園児教室、お別れ会等での発表(幼稚園で)・人形劇や影絵の製作、練習(幼稚園)
25	鹿児島	鹿児島市	敬愛幼稚園 ずくぼんじょ	A	H	3	20	13	6	【定例会】月ごとに各クラスで、絵本の読み聞かせ・手遊び歌等を企画、実施・絵本室で絵本の読み聞かせ 【その他】ハロウィン、クリスマス会、夏のカエルパーティ(カエルの絵本・絵かき歌・手遊び歌をセットで)
26	鹿児島	鹿児島市	宇宿幼稚園 読み聞かせサークル おはなしの木	A	H	13	11	6	10	【定例会】年3回各クラスにて30分ずつ絵本・詩の読み聞かせや手遊び・本の紹介、練習、情報交換 【その他】年に1度、お楽しみ会という形で1時間程度の絵本の読み聞かせやペープサート、手遊び歌を全園児対象に実施 【会報】年3回
27	鹿児島	鹿児島市	鴨池幼稚園 アップルパイ	A	H	14	25	6	2	【定例会】約2ヶ月に1回、各クラスで15分程度、園児に読み聞かせ、オリジナルの劇、ペープサートを実施 【その他】年1回、講師の先生に依頼しおはなし会を実施・未就園児教室で劇団「アップルパイ」として年2回講演
28	鹿児島	鹿児島市	研明舎幼稚園 おはなしの会 もちもちの木	A	H	14	36	3	0	【定例会】各学期に1回、手遊びやわらべうたと絵本の読み聞かせを実施し、大型絵本等を含めた企画を実施 【その他】上記活動に合わせて、季節の手遊びの練習・年齢ごとの選書、プログラムの立て方等を学ぶ。

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
29	鹿児島	鹿児島市	認定こども園 辻ヶ丘幼稚園 読み聞かせサークル おはなしくれよん	A	H	16	19	12	2	【定例会】毎月1回程度、手遊び歌と絵本の読み聞かせ、紙芝居、ペープサート、発表会へ向けての製作、練習 【その他】各学年期末(年3回)全園児合同の読み聞かせ、学園別で読み聞かせ(大型絵本、ペープサート、紙芝居、パネルシアターなど) 【会報】年2回
30	鹿児島	鹿児島市	アソカ幼稚園 読み聞かせグループ ありんこ	A	H	18	9	7	14	【定例会】誕生日会、お別れ会での読み聞かせ(大型絵本、パネルシアター、小劇、手遊び歌) 【その他】事前練習及び製作等
31	鹿児島	鹿児島市	田上幼稚園 おひさま文庫	A	H	14	11	5	7	【定例会】本の紹介、情報交換。読み聞かせの打合せ・わらべ歌、手遊びの練習 【その他】誕生日会、卒園式等でのパネルシアター、大型絵本、ブラックシアター等の実施。各クラスでの絵本の読み聞かせやわらべ歌を実施 【会報】年5回
32	鹿児島	鹿児島市	幼稚園型認定こども園 共立幼稚園 おはなしの会	A	H	13	14	3	30	【定例会】学期ごとに集まり、メンバー同士の情報交換、やりたいことや方向性を定める。 【その他】月に2~3回、各クラス降園前と預かり保育前に絵本の読み聞かせや手遊び等・園文庫の整理、絵本の修繕、製本作業
33	鹿児島	鹿児島市	鹿児島おととり幼稚園 バムケロ	A	H	12	15	20	3	【定例会】月1~2回20分程度、園児への読み聞かせ 【その他】年1回未就学児への読み聞かせ(コロナにより中止)、クリスマス会等の参加、手作りプレゼント製作 【会報】年2回
34	鹿児島	鹿児島市	鹿児島三育幼稚園 レインボーマミー	A	H	23	15	6	0	【定例会】年間6回(30分程度)、絵本の読み聞かせ、手遊びうた等
35	鹿児島	鹿児島市	聖母幼稚園 ミニーちゃんの時間	A	H	18	23	11	4	【定例会】毎月、誕生日会での読み聞かせ前に30分程度、活動計画の確認、その日の読み聞かせの打ち合わせや練習 【その他】毎年3月のお誕生日会に全園児に向けてペープサートやロール絵本等を実施(それに向けて1月~3月までに数回程練習)
36	鹿児島	鹿児島市	集成幼稚園 絵本サークル クレイン	A	H	18	6	10	4	【定例会】不定期で数回、2~3時間程度。情報交換や読み聞かせ会の打合せ、製作活動 【その他】夏休み、預かり園児たちに読み聞かせ、各クラスでの絵本読み聞かせ、レクリエーション、クリスマス会での活動 【会報】年2回
37	鹿児島	鹿児島市	認定こども園 伊敷幼稚園 えだまめくん	A	H	15	14	10	3	【定例会】月1回クラスで20分程度の読み聞かせ・読み聞かせ当日、朝から集まり、おはなし会に向けた製作活動、読み聞かせの練習 【その他】入園式での読み聞かせ、卒園前の年長児に向けたおはなし会・年1回の全園児対象のおはなし会 【会報】年3回
38	鹿児島	鹿児島市	鹿児島島幼稚園 絵本の会 あかずきんちゃん	A	H	5	33	10	—	【定例会】月に1回、各クラスに入り、15~20分位読み聞かせを実施・持ち寄った本等の情報交換 【その他】年に1回、幼稚園のお誕生日会で約10~20分程度、学年ごとに舞台発表・市民会館での「夏のおはなしたまてばこ」出演(延期により不参加)・絵本室の整理、破損本修理、壁に貼る絵を作成・「絵本に親しむ会」に出演予定 【会報】年10回
39	鹿児島	鹿児島市	認定こども園 みのり幼稚園 みのりの木	A	H	20	28	6	6	【定例会】リズム室で全園児に対して読み聞かせを30分程度実施 【その他】読み聞かせに使用する大型絵本や紙芝居、パネルシアター等を図書館に借りに行き、練習
40	鹿児島	鹿児島市	紫原幼稚園 おはなしらいおん	A	H	17	9	0	10	【その他】月1~2回1学年ずつに手あそび、読み聞かせ実施・年に1回クリスマス会に出し物を実施
41	鹿児島	鹿児島市	認定こども園 桜ヶ丘中央幼稚園 親子読書会 がらんこ	A	S	60	12	6	—	【定例会】会員親子を対象に年5~6回定例会を実施(14時~15時 読み聞かせや季節のイベントを楽しむ)・全園児対象に読み聞かせ→ペアで各クラスをまわる 【その他】谷山北公民館こども読書まつり(展示発表)・各研修会への参加 【会報】年1回
42	鹿児島	鹿児島市	かもめ幼稚園 おはなしママくらぶ ぼけっと	A	H	8	14	48	4	【定例会】毎月2~4回、2時間程度、読み聞かせの打ち合わせやお別れ会で発表する作品の製作等 【その他】かもめ幼稚園での読み聞かせ・同園でのお別れ会や未就園児への作品発

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
43	鹿児島	鹿児島市	武幼稚園 親子読書サークル たんぼぼ	A	H	13	64	6	14	【定例会】研修会報告・読み聞かせ用図書選定・親子読書「たんぼぼ文庫」の貸出、修理 【その他】親子読書会(今年度は動画での実施)・帰りの会読み聞かせ(月1回)・お誕生日会読み聞かせ(月1回)・クリスマス会読み聞かせ(ハンドベル、プレゼント作り) 【会報】年4回
44	鹿児島	鹿児島市	東俣幼稚園 おはなしグループ おひさまじゃんけんぼん	A	H	17	6	20	0	【定例会】年3回、園行事「おはなしの時間①②」、「卒業お茶会」(手あそび歌、大型絵本、パネルシアター、劇等)
45	鹿児島	鹿児島市	錦城幼稚園 読み聞かせサークル しずく	A	H	14	8	24	11	【定例会】毎月2回、園内発表に向けての企画や製作活動や練習を実施・おすすめの絵本等情報交換 【その他】絵本の貸出・各クラスでの読み聞かせ活動・誕生日会、お別れ会での発表 【会報】年10回
46	鹿児島	鹿児島市	鴨池しらうめ幼稚園 絵本読み聞かせグループ ぐりとぐらの会	A	S	54	17	20	11	【定例会】月2回。1日は読み聞かせへの打ち合せ、練習・各クラスで園児への絵本の読み聞かせ、わらべ歌の実施 【その他】未就園児教室(たんぼぼクラブ)でのおはなし会・クリスマス会(12月)、そのための練習・卒園児へプレゼント手作り 【会報】年11回
47	鹿児島	鹿児島市	こぼと・ゆなの木こども園 ぼっかぼか	A	H	31	152	0	2	【その他】園児の誕生会で読み聞かせ(12月)・未就園児への出し物(2月)・発表するための練習1回ずつ
48	鹿児島	鹿児島市	すみれ幼稚園 絵本の会 ころころ	A	H	17	7	10	5	【定例会】行事等の読み聞かせに向けての準備、打合せ、反省等 【その他】毎月文庫での読み聞かせ・每学期各クラスでの読み聞かせ・未就園児クラブでの読み聞かせ(七夕、クリスマス会等)・年1回全園児に向けておはなし会
49	鹿児島	鹿児島市	やはた幼稚園 やはた文庫	A	H	15	10	3	3	【定例会】クラスごとの読み聞かせ 【その他】読み聞かせに関する打合せ
50	鹿児島	鹿児島市	城南小学校 読書ボランティア りすのもり	B	H	16	1	0	0	現在、休会
51	鹿児島	鹿児島市	三育小学校 読み聞かせグループ	B	H	29	3	11	0	【定例会】教室での読み聞かせ(第2水曜日の朝)
52	鹿児島	鹿児島市	西谷山小学校 読み聞かせグループ モチモチの木	B	H	25	14	10	34	【定例会】毎月第1(または第2)水曜日午前中2時間程度・毎週水曜日、放送室での読み聞かせ当番決め・絵本、紙芝居の紹介、おはなし会のプログラム決め等 【その他】毎週水曜日給食時間に放送室からの読み聞かせ・谷山市民会館「夏のおはなしたまたま箱」参加・「金の鈴」読み聞かせ事業への参加
53	鹿児島	鹿児島市	名山小学校 読み聞かせ ドリーム	B	H	15	14	10	1	【定例会】月1回昼休み、校区公民館、学校図書館 【その他】教室において読み聞かせ、紙芝居・パザールにおいて読み聞かせ 【会報】年1～2回
54	鹿児島	鹿児島市	田上小学校 読書ボランティア	B	H	23	547	6	1	【定例会】毎月「校内子供読書の日」の昼休み20分程度お話を実施。絵本の読み聞かせや手遊び歌等 【その他】親子読書研修会への積極的な参加・読み聞かせの相互参観・市立図書館、公民館での情報収集
55	鹿児島	鹿児島市	伊敷台小学校 朝読ボランティア いちよう	B	H	20	36	6	118	【定例会】隔月1回打合せ(本や季節のわらべうた、手遊びの紹介、本の読み方等の勉強会) 【その他】朝の読書タイムでの読み聞かせ(15分間)・各学年単位での選書・情報交換等
56	鹿児島	鹿児島市	武岡小学校 親子読書会 メルヘンチャット	B	H	11	6	6	0	【定例会】製作活動・打合せ・情報交換 【その他】読書旬間のお話し会・児童クラブでの読み聞かせ・週2回、各クラス保護者による「朝の読み聞かせ」の依頼

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
57	鹿児島	鹿児島市	桜丘東小学校 親子読書会	B	H	3	13	5	0	【定例会】隔月第2土曜日,1時間30分程度。読み聞かせと季節に合わせた製作等を実施 【会報】年1回(文集)
58	鹿児島	鹿児島市	広木小学校 読み聞かせの会 スイミー	B	H	29	15	—	—	【その他】朝の読書の時間や昼休みに,教室や図書館で読み聞かせ
59	鹿児島	鹿児島市	錦江台小学校 おはなし組 うさぎのお耳	B	H	15	17	2	12	【定例会】錦江台小学校区公民館,情報交換 【その他】月に1回,朝と昼の読み聞かせ(朝のみ),幼稚園等のお話し会,緑陰読書(今年は中止) 【会報】年1回
60	鹿児島	鹿児島市	原良小学校 読書会 おはなしClubぽけっと	B	H	11	—	24	14	【定例会】月2回,昼休みにお話会開催(R4夏から再開)・活動内容の確認,選書会 【その他】「金の鈴」活動へ参加・学校支援ボランティアとして朝の読み聞かせに参加 【会報】年1回
61	鹿児島	鹿児島市	谷山小学校 親子読書 トトロの会	B	S	39	19	12	4	【定例会】毎月1回月曜日の放課後,1時間程度子供たちと集まり,絵本の読み聞かせと毎月異なる活動(工作や破本修理),例会の1時間前に保護者が集合し,情報交換やミーティングを実施 【その他】恵愛保育園の依頼によるおはなし会・校内のおはなし会・谷山市民会館でのおはなし会「おはなしたまたま箱」・谷山校区ふれあいフェスタへの参加 【会報】年1回【会費】1,000円
62	鹿児島	鹿児島市	山下小学校 親子読書会	B	S	35	R4は会員募集なし	10	3	【定例会】第3月曜日15:45~16:45読み聞かせ,季節を取り入れた遊び,物作り,イベント等 【その他】1~6年教室,支援学級の各教室で朝の読み聞かせ(10分間)を実施 【会報】年1回【会費】1,500円(第2子より1,000円)
63	鹿児島	鹿児島市	鴨池小学校 絵本の時間	B	H	8	4	12	15	【定例会】概ね月1回,読み聞かせ会の打合せ,反省等 【その他】学期ごとに行われる読書月間に各クラスに一単位時間または朝学習(15分)に入り,読み聞かせやわらべ歌実施(コロナ禍で読書月間の中止等あり) 【会報】年3回
64	鹿児島	鹿児島市	南方小学校 親子読書会	B	H	27	135	0	11	【その他】年1回,学校行事でのおはなし会を実施・月1回の親子読書カードの記入,掲示
65	鹿児島	鹿児島市	大明丘小学校 読書ボランティア	B	H	24	20	0	17	【その他】朝読書(木曜日)15分間,1,2年生教室で読み聞かせを実施・学期1回,全学級での読み聞かせを実施
66	鹿児島	鹿児島市	桜洲小学校 親子読書会 さくらんぼ	B	H	19	21	12	2	【定例会】毎月第2土曜日午後,読み聞かせ,ブックトーク,創作活動等 【その他】学校公民館でのパネルシアター,紙芝居実演等 【会報】年12回
67	鹿児島	鹿児島市	松原小学校 親子読書会	B	H	6	15	8	1	【定例会】毎回約1時間,児童のおすすめの本の紹介や保護者による絵本の読み聞かせをした後,手作りの絵本の製作等を実施(基本的に月1回) 【その他】緑陰読書(夏休み等 年1回実施予定) 【会費】1,000円
68	鹿児島	鹿児島市	西伊敷小学校 親子読書会	B	H	19	14	5	5	【定例会】原則毎月第2火曜 西伊敷校区公民館にて読み聞かせ会の話し合い,製作,練習,本の紹介等 【その他】「金の鈴」読み聞かせ会 開催,読書月間読み聞かせ,クリスマス会等 【会報】年1回【会費】500円
69	鹿児島	鹿児島市	和田小学校 親子読書会 わかば会	B	H	23	—	—	—	※R4年4月から休会
70	鹿児島	鹿児島市	紫原小学校 わくわくおはなし会	B	H	17	4	10	2	【定例会】毎月1回,読み聞かせ後(1時間程度)おはなし会の反省と翌月の選書と準備の確認,情報交換 【その他】夏休み「金の鈴」読み聞かせの実施(今年は中止)・クリスマスおはなし会(パネルシアター,わらべ歌等)

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
71	鹿児島	鹿児島市	吉野小学校 親子読書会	B	H	6	36	8	1	【定例会】毎月1回(月曜日または火曜日, 23日前後)毎回約1時間, 親子で読書, 読み聞かせ, 本の紹介, 情報交換, 本の貸出(子ども一人につき5冊) 【その他】親子レクリエーションを兼ねたクリスマス会を実施(読み聞かせ, 折り紙等4つ程度の出し物を披露)
72	鹿児島	鹿児島市	吉野小学校 読み聞かせグループ あきこれ	B	H	16	—	2	—	【定例会】全学年を対象に, 年間各6~7回の読み聞かせを朝の読書タイムに実施
73	鹿児島	鹿児島市	皇徳寺小学校 しいの木文庫	B	H	16	15	4	30	【定例会】読み聞かせやイベントの計画, 準備等の話し合いを1~2時間程度実施 【その他】月に2~4回, 朝の読書タイム(15分間)に読み聞かせを実施※夏休みやクリスマスのおはなし会は感染症対策のために休止中 【会報】年2~3回
74	鹿児島	鹿児島市	牟礼岡小学校 PTA研修部	B	H	1	18	—	0	【定例会】学期1回読み聞かせ活動 【会報】年2回
75	鹿児島	鹿児島市	和田小学校 親子読書会 もみじ会	B	S	61	35	10	20	【定例会】毎月第2土曜の午前中(学校行事・コロナ等で実施しない月あり)本の紹介, 情報交換及び企画・準備・練習(定例会以外に必要時, 準備・練習日を設定) 【その他】校内読書月間に朝の読み聞かせ(1人1クラス)・夏休み中2回「金の鈴」を開催(校区公民館)・谷山市民会館主催「おはなしたまてばこ」に出演※コロナで実施不可の場合もあり
76	鹿児島	鹿児島市	犬迫小学校 おはなしやパンジー	B	H	16	6	10	2	【定例会】学校の読書の日に合わせて, 朝の活動時間に各学年に入って読み聞かせを実施 【その他】夏休みに親子読書会(中止)・キッズフェスタ(延期)・年1回全児童に読み聞かせ会(クリスマス会として12月) ※今年度は130周年で読むため
77	鹿児島	鹿児島市	吉野東小学校 読書ボランティア	B	H	20	23	1	4	【定例会】年度初めに1回。顔合わせ, 情報交換, 打合せ, 選書※全員で集まるのは難しいため, 打ち合わせはLINEが中心 【その他】各学級での朝の読み聞かせ・夏休み期間中の図書館での読み聞かせ・特別支援学級での読み聞かせ, おはなし会, 打ち合わせ・読書旬間, 月間における読み聞かせ
78	鹿児島	鹿児島市	石谷小学校 親子読書会 かたつむりの会	B	H	21	12	27	5	【定例会】朝の読書タイムの読み聞かせ後の30分程度, スケジュール確認, 情報交換等・年数回, イベントの話し合い, 打合せ等 【その他】子育てサロンへの出演・まつもと「おはなしフェスティバル」への出演・月に1, 2回の朝の読書タイムでの読み聞かせ 【会報】年4回
79	鹿児島	鹿児島市	清水小学校 朝の読み聞かせの会	B	H	16	25	0	20	【定例会】新型コロナウイルス感染拡大防止のため, 今年度はメールやラインにて情報交換等を行っている。 【その他】朝自習の時間に各学級に入り, 読み聞かせを実施 【会報】年4回
80	鹿児島	鹿児島市	清水小学校 親子読書会	B	S	52	10	6	5	【定例会】毎月1回, 読み聞かせ担当者の都合に合わせて開催・公開例会に向けての製作活動・活動計画の確認・文集の印刷作業等 【その他】1, 3学期に公開例会・夏の製作活動・クリスマス会開催・文集作成 【会報】年1回
81	鹿児島	鹿児島市	桜丘東小学校 やまもの木	B	H	13	9	10	5	【定例会】月1回程度, 本の紹介, わらべ歌の練習, 活動計画, 情報交換 【その他】春, 夏休みに「金の鈴」で活動・6年生の卒業祝いにしおり製作 【会報】年1回
82	鹿児島	鹿児島市	春山小学校 れんげそう	B	H	15	26	80	12	【定例会】各教室での朝の読み聞かせ(毎週月曜・木曜) 【その他】緑陰読書, 6年読書, 読書まつり等へ向けて話し合いや製作活動 【会報】年1回
83	鹿児島	鹿児島市	川上小学校 親子読書会	B	H	10	65	0	0	【定例会】月1回 60分程度 本の貸出, 情報交換, 打ち合わせ, 読み聞かせ等※本年度は実施せず 【その他】各家庭に本の貸出・12月クリスマス会・家庭ごとに出し物(読み聞かせ, クイズ, 紙芝居等) 【会報】年2回
84	鹿児島	鹿児島市	東昌小学校 すまいるのたね	B	H	20	10	0	8	※休止中

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
85	鹿児島	鹿児島市	星峯東小学校 読書会 星の絵本箱	B	H	16	14	48	2	【定例会】朝の読み聞かせ(4月から再開。4/19からコロナ感染拡大のため中止。10/18より再開) 【その他】4月:「子ども読書旬間」おはなし会を計画したが直前で中止。6/29:郡山, 入来図書館視察。7月:「きたぼっぴ子ども読書」実施計画中
86	鹿児島	鹿児島市	宇宿小学校 親子読書会 くすの木	B	S	61	8	—	3	【定例会】コロナ禍で小学校の朝活動がないため減少。イベントに合わせて実施。 【その他】読書まつり・クリスマス会(予定)
87	鹿児島	鹿児島市	花尾小学校 PTA研修部	B	H	25	41	0	3	【その他】家庭教育学級活動「ほたるの夕べ」で読み聞かせ・月1回の親子読書活動 【会報】年1回
88	鹿児島	鹿児島市	八幡小学校 おはなしポケット	B	H	9	7	17	3	※休止中 【定例会】朝の読書タイム(計画では年17回, 感染症予防のため休止あり)・読み聞かせや紙芝居等の練習 【その他】・あいご七夕会・七草・ふるさと先生(1年生)※中止の可能性あり
89	鹿児島	鹿児島市	和田小学校 学校支援読書ボランティア たんぼぼ会	B	H	23	10	数回	数回	【定例会】和田小学校読書月間等, 朝の読み聞かせ(6月・10月・2月)・自由参観日 読み聞かせ等 【その他】校区内, 女性学級, 読み聞かせ講座・校区内, 女性学級, クリスマス会 等 【会報】年1回
90	鹿児島	鹿児島市	南小学校 よんであそんで やかまし村	B	H	24	4	12	5	【定例会】毎月1回, テキストの読み合わせ, 本の紹介, 情報交換, おはなし会の練習。 【その他】南小学校での朝のおはなし会・南小学校・南中学校での読書月間のおはなし会・依頼に応じて出張おはなし会の実施・夏・冬休みのおはなし会 【会費】1,000円
91	鹿児島	鹿児島市	谷山中学校 読み聞かせ実行委員会 ルリユール	C	H	29	16	0	9	【その他】学期に1回クラスでの読み聞かせ(1年生8クラス, 2年生9クラス, 3年生8クラス)
92	鹿児島	鹿児島市	伊敷公民館 読書ボランティアグループ あったか	D	H	27	11	12	30	【定例会】絵本勉強会, おはなし会の準備(毎月1回) 【その他】伊敷公民館図書室のおはなし会(毎月第3土曜日)・花野小学校読み聞かせ(月2~3回)
93	鹿児島	鹿児島市	武・田上公民館 おひさまおはなし会	D	H	22	5	9	0	【定例会】毎月第2・4水曜日 2時間程度(打ち合わせ30分, おはなし会30分, 反省会) 【その他】公民館において, 読み聞かせの依頼があった場合, 随時対応
94	鹿児島	鹿児島市	鹿児島市立図書館 ボランティアグループ りとるコアラ	D	H	15	20	24	65	【定例会】毎月第2木曜日・第3水曜日, 「幼い子の文学」を使い, 絵本やわらべうた, 詩等の勉強。 【その他】市立図書館「キッズタイム」, 図書館行事への参加・市立図書館の講師派遣事業への参加・市立図書館で「あかちゃん・幼児のためのおはなし会」「コアラまつり」「詩とおはなしの会」「絵本とわらべうた講座」の開催・読書ボランティア向け「スキルアップ講座」:主に市立図書館で活動 【会報】年2回(活動報告冊子)
95	鹿児島	鹿児島市	喜入読みかたりの会	D	H	27	7	24	12	【定例会】第1・3土曜日10:00~12:00。発声練習, 本の紹介, 語り方の練習 【その他】おはなし会(図書室)・学校支援ボランティア
96	鹿児島	鹿児島市	鹿児島市立図書館 ボランティアグループ おはなし文庫がらがらどん	D	S	61	11	7	1	【定例会】今年度はコロナの関係で市立図書館AVホールでのイベント参加のみ(さつまっ子読書まつり, がらがらどんクリスマス会, お誕生会, キッズタイムおはなし会等)そのための練習, 活動の話し合い 【その他】移動図書館おはなし会(8月:東昌小学校)
97	鹿児島	鹿児島市	かごしまメルヘン館 読み聞かせボランティア おはなしさんぽ	D	H	22	5	12	3	【定例会】毎月第2土曜日メルヘン館の依頼でおはなし会に参加。その後, わらべうた, 絵本の勉強会, 打ち合わせを実施 【その他】かごしまメルヘン館の依頼でおはなし会への参加
98	鹿児島	鹿児島市	谷山北公民館 読書ボランティア こだま	D	H	20	10	60	1	【定例会】毎週水曜日 おはなし会(乳幼児)20分×2回・月1回 勉強会(わらべ歌, 絵本の読み合わせ) 【その他】公民館で行われる年1回の子ども読書まつり

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
99	鹿児島	鹿児島市	松元公民館 図書室ボランティア 茶々の会	D	H	12	7	40	20	【定例会】毎週火曜日(2時間程度)公民館講座(打ち合わせ、準備、製作)読み聞かせ用小道具、大道具作り・点検・練習 【その他】公民館行事への参加、手伝い・出前おはなし会(乳幼児～高齢者施設)・ブックスタート運動(乳幼児検診(支所保健センター))
100	鹿児島	鹿児島市	城西公民館 図書室ボランティア おはなしやまが～るず	D	H	24	6	24	12	【定例会】毎月第3木曜:乳幼児向け(わらべうた、絵本の読み聞かせ)・毎月第3土曜:年長児以上(すばなし、絵本の読み聞かせ、わらべうた 等) 【その他】月1回ミーティング(年間12回)・依頼を受け、近隣の児童クラブ、保育園等へおはなしを届ける
101	鹿児島	鹿児島市	鹿児島県立図書館 ボランティアグループ 「さざなみ」	D	H	11	18	24	180	【定例会】毎月第1水曜日13:00～15:00、児童書、絵本、わらべうた、ストーリーテリング等の学習会、県内各地域の情報交換。15:00より県職員と水曜日版おはなしの時間。毎月第3土曜日13:00～15:00、絵本や児童書の選書、わらべうた、ストーリーテリング等の学習会、14:00～「さざなみ」のみで土曜版お話し時間。その他必要に応じて定例会を実施。 【その他】県立図書館より要請のある行事(親子読書研修会、おはなしの時間スペシャル、海音寺潮五郎記念文化講演会)等の受付、会場整理等のお手伝い。要請のある市内の保育園8カ所への定期的なボランティアのおはなし会、またはその他の要請によるおはなし会。要請のある園・小学校・子育て支援等の公共施設でのおはなし会。要請による子どもの読書に関する講師派遣。石橋記念公園おはなしの時間(月1回)、県内外の図書館ボランティアとのネットワーク作り(情報交換や交流等) 【会報】年12回(その他の資料あり)
102	鹿児島	鹿児島市	鹿児島県立図書館 ボランティアグループ	D	H	11	65	6	297	【定例会】4月ボランティア開始式、7・10・12・3月第2水曜日、県立図書館ボランティア全体定例会 【その他】5月と9月にボランティア説明会を実施。個人では配架・整架、破本修理、また、イベント補助(受付等)館内案内も必要があれば行う。 読み聞かせグループ「さざなみ」は県立図書館での活動中心に、外部でのボランティア活動を実施。作品製作グループ「パレット」は水曜日を中心に活動し、児童文化室に関わる絵本や人形作製等に携わる。
103	鹿児島	鹿児島市	清和小学校 読み聞かせグループ マカロン	E	H	20	11	0	0	※休止中
104	鹿児島	鹿児島市	星ヶ峯ちいき文庫	F	H	2	22	—	8	【定例会】毎月2・3・4水曜日 15:30～17:00(8月は休み) 【その他】小学校へのおはなし会の出演・星峯西小への親子読書会への出演 【会報】年1回
105	鹿児島	鹿児島市	紙芝居の会 桜の樹	F	H	28	18	12	6	【定例会】毎月、谷山市民会館で例会を実施・実演、作品紹介、練習、情報交換、イベント打ち合わせ 【その他】紙芝居作家を招いての講座・市立図書館キッズタイム・お達者クラブ、こども食堂、子育てサロン
106	鹿児島	鹿児島市	オリオン文庫	F	H	9	30	48	60	【定例会】毎週木曜日 15:30～16:30・本の貸出・おはなし会(絵本・わらべうた・ストーリーテリング) 【その他】伊敷台福祉館の行事の七夕会、クリスマス会・地域の小学校でのおはなし会・保育園でのおはなし会 【会費】100円(入会金)
107	鹿児島	鹿児島市	ボランティアグループ ほっとネ!!	F	H	19	15	12	2	【定例会】月1～2回打ち合わせ2.5時間程度・紙芝居製作、赤い羽根募金、認知・転倒予防、ハーモニカの練習、朗読・読み聞かせ等の練習、クリスマス等行事の準備、情報交換 【その他】病院、福祉施設での読み聞かせ・創作活動・作業療法の手伝い、音楽療法、ポッチャ作成、旭ヶ丘学園コンサート参加 【会報】年12回【会費】3,000円
108	鹿児島	鹿児島市	木いちご文庫	F	H	4	49	50	25	【定例会】毎週水曜日15:30～17:00・皇徳寺福祉館児童ルームで絵本の貸出、おはなし会 【その他】地域の保育園や小学校、子育てサークルでのおはなし会 【会報】年4回
109	鹿児島	鹿児島市	いちごばんこ	F	H	9	17	45	5	【定例会】毎週金曜日16:30～18:00おはなし会、わらべうたあそび、アニメーション、本の貸出、交流 【その他】スペシャルおはなし会(子ども、大人によるおはなし会)年3回・外部おはなし会、講習会への参加(市立図書館キッズタイム他) 【会報】年11回
110	鹿児島	鹿児島市	鹿児島童話会	F	T	7	24	12	15	【定例会】毎月第4木曜日、語り聞かせ、読み聞かせのための研修 他。 【その他】市「金の鈴」読み聞かせに参加・市立図書館キッズタイムに参加(年3回)・中洲北公民館読み聞かせ(年3回)・その他依頼された保育園や幼稚園 【会報】年27回【会費】3,000円

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
111	鹿児島	鹿児島市	おはなしチーム ばんのみみ	F	H	21	15	—	—	【定例会】新型コロナの影響で不定期に。公演1ヶ月前に集まる状況 【その他】7～11月：保育園・小学校・養護学校で5回：12～3月に2回公演予定
112	鹿児島	鹿児島市	子どもの本 かがしま	F	H	15	30	—	不定	【定例会】年1回アニメーションセミナー、年3回アニメーション学習会 【その他】各地の図書館、学校等の依頼によりアニメーションの実演、研修 【会費】1,000円
113	鹿児島	鹿児島市	谷山地域 読み聞かせグループ連絡会	F	H	21	143	4	1	【定例会】谷山地域の幼稚園、小学校、中学校の読み聞かせグループ(全10グループ)の会員で構成・情報交換や読み聞かせに関する研修を実施 【その他】乳幼児から中学生を対象に夏休み読み聞かせ会「夏のおはなしたまてばこ」を開催
114	鹿児島	鹿児島市	中郡 こどもの本の会	F	H	9	8	—	10	【定例会】係の人との事前打ち合わせ 【その他】地域の小学校の昼休みに、紙芝居や本の読み聞かせ、クイズ等(民生委員によるボランティア) 【会報】年10回ポスター掲示(4,8月除く)
115	鹿児島	鹿児島市	おはなし会 ちいさなたね	F	H	10	11	12	—	【定例会】毎月第1金曜日(毎回3時間程度)・絵本、わらべうた、語りの勉強会・テキスト学習、情報交換、打ち合わせ等 【その他】他団体とおはなし会の交流会・保育園、幼稚園、小学校(中洲小、西紫原小、南小)地域文庫、金の鈴等でおはなし会 【会報】年12回【会費】2,000円
116	鹿児島	鹿児島市	てんとうむし文庫	F	S	60	33	35	10	【定例会】毎週月曜日15:30～17:30絵本の読み聞かせ、わらべうた遊び、本の貸出、語り等・月末は時間を延長し、大きい子向けのおはなし会 【その他】夏季休業中に親子おたのしみ会・12月にクリスマス会・不定期で人形等の製作、蔵書整理、おはなし会 【会報】年7回【会費】1,200円
117	鹿児島	鹿児島市	かがしま文庫の会	F	S	59	43	11	50	【定例会】子どもの本の学習会、おはなしの学習会 【その他】おはなし会の出前活動(保育園、小中学校他) 【会報】年6回【会費】2,000円
118	鹿児島	鹿児島市	絵本とおはなしの扉	F	H	20	11	11	—	【定例会】月1回、すこやか子育て交流館(りぼんかん)にて学習会の開催。絵本、わらべうた、ストーリーテリング等についてのテキストや講座を基に学習を行う。 【その他】保育園、幼稚園、小中学校で読み聞かせを実施・りぼんかんでのおはなし会や研修会の開催・公民館等での子育て講座の協力 【会報】年11回
119	鹿児島	鹿児島市	読み聞かせグループ かんちゃん	F	H	22	7	—	2	【その他】小学校・公民館等でのおはなし会
120	鹿児島	鹿児島市	はるちゃん堂	F	H	29	1	—	10	【定例会】必要に応じて開催 【その他】保育園での読み聞かせを実施 【会報】年2回
121	鹿児島	鹿児島市	ストーリーテリングの会 おはなしの森	F	H	16	21	12	10	【定例会】毎月第3月曜日 ストーリーテリングの学習会・毎月2回わらべうたの学習会(※現在コロナで休止)・定例会会場：りぼんかん・かがしま市民福祉プラザメルヘン館等・3ヶ月に1回、運営委員会 【その他】講師を招いてのストーリーテリングの講座・講師を招いてのおはなし会(10月東京子ども図書館より講師2名)・他県との情報交換等交流(学習会やおはなしのネットワーク作り)・依頼されたおはなし会(小学校・公共施設・美術館・図書館等)・要請に応じて講師派遣・年1回霧島市国分のグループで他のグループとおはなし交流会 他 【会報】年12回
122	鹿児島	鹿児島市	ひだまり文庫	F	H	6	82	12	20	【定例会】毎月第1土曜日おはなし会と本の貸し出し返却・蔵書の点検・破本修理・受入等の事務作業・例会と貸出返却(不定期)・スタッフ8人での学習会(不定期) 【その他】隣接する子ども園・保育園におはなし会・隣接する子ども園・保育園職員に研修会、また随時貸出返却(クラスで読み聞かせに使う絵本等)・要請によるおはなし会等の出前活動 【会報】年12回
123	鹿児島	鹿児島市	かがしま朗読café.	F	H	24	14	1	3	【定例会】毎月第1日曜日 【その他】年1回(12月)本年度振り返り会 【会報】年15回

地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況		
						定例会	その他の活動			
124	鹿児島	日置市	伊作田小学校 親子読書会 (PTA)	B	H	23	105	2	4	【定例会】年間計画作成, 読み聞かせ学習会 【その他】学級PTAの前に, 各学級で児童向けの読み聞かせ
125	鹿児島	日置市	湯田小学校 親子読書会	B	H	10	50	10	0	【定例会】毎月第3木曜日に読み聞かせ等(1時間程度)※コロナ禍のため定例会のみ
126	鹿児島	日置市	たけのこグループ	B	H	23	7	35	5	【定例会】伊集院小学校での読み聞かせ, 情報交換やわらべうた, 手遊び歌の練習と打ち合わせ等 【その他】夏休みの家庭教育学級での親子読書会・10月読書月間の読み聞かせ・11月県民週間中の読み聞かせ(コロナの状況による)
127	鹿児島	日置市	飯牟礼小 読み聞かせグループ 「イムイム」	B	R	2	12	9	0	【定例会】毎月第3水曜日, 読み聞かせ後15分程度。活動計画の確認, 情報交換, 読み聞かせ用の本の選定
128	鹿児島	日置市	読み聞かせボランティア ひだまりの会	B	H	21	5	12	2	【定例会】毎月第3木曜日, 読み聞かせ後30分程度。本の紹介, 情報交換 【その他】夏休み: 緑陰読書
129	鹿児島	日置市	読み聞かせグループ 「いちょうの木」	B	H	10	8	8	0	【定例会】伊集院北小で, 月1回朝の活動(8:30~8:45)の時間に各学級で読み聞かせの実施。本の紹介。読み聞かせ終了後, 情報交換, 活動計画の確認等。 【会報】年8回
130	鹿児島	日置市	読み聞かせグループ 「あじさい会」	B	H	9	5	10	2	【定例会】毎月第3木曜日。読み聞かせ後50分程度。朝活動の時間の各学級での読み聞かせ, 情報交換, 打合せ, 読み聞かせ活動の内容の検討 【その他】新1年生体験入学での読み聞かせを実施。6年生へのお別れ読み聞かせを実施
131	鹿児島	日置市	読み聞かせボランティア 「こけけ読み聞かせたい」	D	H	13	10	6	30	【定例会】活動の割振り, 情報交換(奇数月の第1土曜日 AM10時から) 【その他】図書館行事・講習会への参加, 小・中学校で読み聞かせ, 幼児への読み聞かせ【会費】200円
132	鹿児島	日置市	おはなしサークル 「カシュカシュ」	D	H	19	10	0	12	【その他】保育園, 小・中学校, 子育て支援センター等での読み聞かせを実施 【会報】年6回
133	鹿児島	日置市	みつばち文庫	D	H	17	13	12	6	【定例会】毎月第4土曜日中央図書館おはなし会・年2回伊集院幼稚園にておはなし会・年4回打合せ, 練習, 情報交換等, 2時間程度 【その他】図書館からの依頼により季節のおはなし会, 日置市女性センター乳幼児おはなし会
134	鹿児島	日置市	むぎばたけおはなし会	D	H	7	4	24	20	【定例会】毎月第2・4水曜日のむぎばたけのおはなし会前後に約1時間, 本の紹介や情報交換, 依頼に対しての検討・準備・読み聞かせ, パネルシアターの練習・おはなし会用の製作 【その他】市の育児相談での読み聞かせ, 本の紹介, 読書活動推進・土橋小, 伊集院小でのおはなし会・夏休みおはなし会, 高齢者クラブ, 女性センターでのおはなし会
135	鹿児島	日置市	ひよしひまわりおはなし会	D	H	19	5	12	0	【定例会】毎月1回図書館でのおはなし会後, 本の紹介や情報交換, 活動報告等 【その他】月1回のおはなし会開催・小学校おはなし会へのボランティア参加・公民館等での高齢者へのおはなし会等
136	鹿児島	日置市	ぼけっとファンタジー	D	H	9	3	12	30	【定例会】毎月第4土曜日, ふきあげ図書館でのおはなし会 【その他】子育て支援グループ, いきいきサロン, 朝の読書タイム(2校), 家庭教育学級, 郷土学習及び中学校母校貢献, 読書月間中でのおはなし会(2校)・郷土の民話を影絵にし, 方言で上映
137	鹿児島	日置市	妙円寺地区公民館 本読み会 ぶち	E	H	15	33	17	7	【定例会】朝のおはなし会 年間17回(隔週木曜日)・昼のおはなし会, R4年度はコロナ感染症予防のため休止中。予定は年9回 【その他】妙円寺小学校イベント年1回・地区公民館イベント年3回・日置市女性センターおはなし会年2回・家庭教育学級講師年1回 【会報】年1回

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
138	鹿児島	日置市	図書館友の会	F	H	9	8	12	12	【定例会】毎月最終火曜日毎回2時間程度、図書館から借りたて読んだ本の紹介、情報交換 【その他】毎月1回定例会で紹介された本の内容を情報紙「この本はいいかが」にまとめ、会員だけでなく図書館利用者や市中央公民館、地域内地区公民館等へ配布 【会報】年12回
139	鹿児島	日置市	日吉成人読書会	F	H	20	5	12	0	【定例会】毎月第3水曜日、情報交換、ひよし図書館から新刊本の紹介や会員おすすめの本の紹介
140	鹿児島	いちき串木野市	てるてるくらぶ	F	H	14	20	50	0	【定例会】照島小学校での朝の読み聞かせ(毎週水曜日8:25~8:40)・7月:緑陰読書会・12月:クリスマスお話し
141	鹿児島	いちき串木野市	まつぼっくり	B	H	14	15	12	6	【定例会】毎月第1月曜日の朝の読み聞かせ後必要に応じて2時間程度・昼のお話し会に向けての準備、練習。情報交換等 【その他】学期ごとに1回お昼休みのお話し会、夏休みの出校日に緑陰読書、中学校に読み聞かせ(年1回)、新入生体験入学時の読み聞かせ
142	鹿児島	いちき串木野市	串木野小学校読み聞かせグループ「花さき山」	B	H	18	34	25	21	【定例会】毎月約2回水曜日(2学期は週1回)串小での読み聞かせ後2時間程度。本の紹介、会合出席報告、情報交換、活動計画の確認、パネルシアター・人形劇等の製作と練習、お話し会の打ち合わせ 【その他】串木野小学校にて、夏休み親子お話し会を開催(今年度中止)・読書月間お話し会(2日間で各学年1時間ずつ)、特別支援学級おはなし会を開催・市内外の幼稚園、保育園、小学校、中学校、子育て支援センター、福祉施設等からの依頼に応じてお話し会を実施。図書館クリスマススペシャルお話し会に参加・花さき山学習会を開催・各種読書研修会に出席 【会報】年2回
143	鹿児島	いちき串木野市	生福小学校読み聞かせボランティアグループ「そらまめの会」	B	H	16	3	12	0	【定例会】第3木曜日の朝の活動の時間に1~6年生の教室で、15分程度、絵本、本、紙芝居等の読み聞かせ
144	鹿児島	いちき串木野市	川上小学校読書ボランティア「お話しカンガルー」	B	H	17	29	47	1	【定例会】月1回 朝の読書タイムでの読み聞かせ(11回)・毎週火曜日 15:30~15:45の読み聞かせ(36回)(田植えや稲刈り、防災訓練、持久走大会、ハロウィン等の各種行事に合わせた読み聞かせ) 【その他】11月の読書週間での読み聞かせ
145	鹿児島	いちき串木野市	おはなしボランティアたんぽぽ	F	H	3	6	12	12	【定例会】毎月第3土曜日(読み聞かせ前約30分程度)、本の紹介、情報交換会、活動計画の確認、読み聞かせや紙芝居等の練習 【その他】市立図書館市来分館において、月1回幼児向けの読み聞かせ(おはなし会)にボランティアとして協力している。
146	鹿児島	いちき串木野市	旭小学校くすの木会	F	H	18	4	4	0	【定例会】年4回、朝読書の時間に読み聞かせ、情報交換
147	鹿児島	三島村	三島硫黄島学園	BC	H	17	51	3	3	【定例会】朝読書(週2回)、読み聞かせ(随時)・読書週間(お薦め本紹介、緑陰読書)・読書旬間(ピリオバトル、読書郵便) 【その他】後期課程の生徒による未就学児への読み聞かせ・家庭での親子読書(随時)・親子読書会の開催 【会報】年6回
148	鹿児島	三島村	三島竹島学園	BC	H	29	29	36	1	【定例会】後期課程の生徒による未就学児への読み聞かせ・家庭での親子読書(随時)・親子読書会の開催 【その他】読書祭り(7月)保護者や未就学児を対象に未就学児や保護者を対象にした読み聞かせや読書クイズ等を行う。
149	鹿児島	三島村	三島大里学園	BC	H	27	47	3	1	【定例会】学期1回程度、読書タイム(朝)に読み聞かせ・児童生徒集いで児童生徒がそれぞれのお薦めの本を紹介する時間の設定 【その他】新刊購入アンケート
150	鹿児島	三島村	片泊かめんで文庫(三島片泊学園)	B C	H	11	49	9	19	【定例会】『本も友達20分間運動』毎月1回親子で集まり、30~40分程度実施(20分間の無言読書と担当児童生徒2名による「おすすめの本」の紹介発表、進行は当番保護者) 【その他】地区放送(全学年、輪番4・8月以外)・本読み発表(小学校低学年~小学校中学年)・作文発表(小学校高学年~中学生)
151	鹿児島	十島村	たけのこ親子読み聞かせ会	B	H	24	21	11	11	【定例会】毎月1回読み聞かせ(毎月1回30分程度)・本の紹介、打ち合わせ、読み聞かせ準備等 【その他】セブンアイランド図書や県立図書館図書等、配本時に本の紹介を行っている。

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
152	鹿児島	十島村	中之島親子読書会	B	S	62	44	4	1	【定例会】毎月第3土曜日の午後2時から3時(ただし、7, 8, 9, 10, 3月は休み) 【その他】クリスマス会での読み聞かせや発表, レクリエーション活動等 【会報】年2回
153	鹿児島	十島村	諏訪之瀬島子ども会	B	H	30	31	6	12	【定例会】学期1回の朝のついででの読み聞かせ, 推薦本の紹介 【その他】各家庭での毎月23日の親子読書の日を活用した読書活動・学校図書室の地域への開放と積極的活用・クリスマス会時の読み聞かせ活動
154	鹿児島	十島村	平島小・中学校PTA研修部	B	H	27	24	10	2	【定例会】本の紹介, 読み聞かせ, 紙芝居, 英語でお話等 【その他】子ども会活動のハロウィンやクリスマス会等での読書活動
155	鹿児島	十島村	悪石島親子読書会	B	H	18	24	6	1	【定例会】年6回, 奇数月に20分程度児童・生徒による本の紹介, ブックトーク, 紙芝居, 教員・保護者による読み聞かせ。 【その他】夏休みに数回緑陰読書を行う。保護者が輪番で読み聞かせを行っている。
156	鹿児島	十島村	小宝島読書会	B	H	11	22	1	0	【定例会】毎年秋に1回, 1時間程度・児童, 生徒による本の紹介, 生徒によるブックトーク, 紙芝居, 教員・ALT・保護者による読み聞かせ, 20分間親子読書を実施
157	鹿児島	十島村	宝島読書会	B	H	29	53	10	10	【定例会】毎月23日を「宝島読書の日」と設定し, その週内で小学部で読み聞かせの実施・夏休み前に朝の読み聞かせで緑陰読書の実施・保育補助員や保護者, 児童による園児への読み聞かせ等の計画・実施 【その他】図書委員会の児童・生徒の読書作品を島民合同の文化祭で展示・常時活動として, 毎月のおすすめの本の紹介を掲示 【会報】年2回
158	南薩	枕崎市	プーたんの会	F	H	18	4	40	90	【定例会】毎月2回程度, 月の打合せ, 紙芝居や本の選択。毎月12カ所, 1時間程度 【その他】市立図書館イベント等への協力
159	南薩	枕崎市	おひさま	F	H	22	3	9	1	【定例会】月1回第3水曜日, 別府中学校での朝の読み聞かせ 【その他】市立図書館主催イベントへの参加
160	南薩	枕崎市	たんぼぼのわたげ	F	H	20	12	10	0	【定例会】立神小に月1回読み聞かせ
161	南薩	枕崎市	Smile Mama Book ☺	F	H	28	12	10	9	【定例会】読み聞かせ会前の絵本選び, 製作等 【その他】枕崎幼稚園での各学期に1回, 各クラスでの読み聞かせ。学期に1回, 桜山小・枕崎小の昼休みに読み聞かせ
162	南薩	枕崎市	すずの音	F	H	18	14	0	0	【定例会】なし 【その他】なし
163	南薩	枕崎市	おむすびの会	F	H	16	8	17	1	【定例会】月1回枕崎中・枕崎小での朝の読み聞かせ 【その他】市立図書館主催のイベントへの参加協力
164	南薩	枕崎市	のはら's	F	H	18	12	10	3	【定例会】読み聞かせ 【その他】スキルアップのための自主研修。図書館主催のイベント等の協力 【会費】500円
165	南薩	枕崎市	読み聞かせグループ連絡会	F	H	21	65	3	3	【定例会】年3回, 各グループの活動状況報告, 情報交換, おすすめの本の紹介等 【その他】スキルアップのための自主研修, 図書館主催のイベント等への協力

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
166	南薩	指宿市	せいあこども園	A	S	54	84	1	36	【定例会】年1回外部から講師をお招きし、お話会の実演を鑑賞後、保護者向けに講演会を実施※新型コロナウイルスの影響により今年度は未実施 【その他】週末に園文庫の貸出と絵本貸出カードの作成により、家庭での読み聞かせを奨励。パネルシアター、ペープサート等の読み聞かせのシアター類でお話の世界を深めている。
167	南薩	指宿市	新西方保育園 親子読書会	A	S	45	160	12	1	【定例会】読み聞かせ、わらべ歌、人形劇、エプロンシアター等行事と組み合わせ月1回。園文庫貸出(毎週水曜日)、読書ノート記録(返本時)、母と子のつどい(年1回)、記念誌発行(年1回) 【その他】外部指導者をお招きして、母親会員を対象に絵本についての講演会を開催 【会報】随時
168	南薩	指宿市	光明禅寺保育園 親子読書会	A	S	49	150	40	280	【定例会】毎週金曜日に貸出し、家庭での読み聞かせを奨励 【その他】職員により、朝や午睡前に読み聞かせを実施
169	南薩	指宿市	つちはしこども学園 親子読書会	A	S	42	143	6	13	【定例会】行事と組み合わせ定例会を実施。手作り絵本講座、保護者への絵本の紹介と読み聞かせ、情報交換等 【その他】月1回広報にて「絵本の紹介」発行。年1回読書会誌「ちねつ」の発行 【会報】年13回
170	南薩	指宿市	たんばおはなし会	B	H	8	12	6	0	【定例会】PTAサークル部によるおはなし会、クイズ大会、ペープサート、紙芝居、パネルシアターを実施し、子供たちの本への興味関心が高まる工夫に取り組んでいる。※R2～R4年度はコロナ禍のため活動していない
171	南薩	指宿市	指宿小ふれあい読書部	B	H	23	25	2	10	【定例会】読み聞かせ班、DVD製作班(昨年度製作したパネルシアターを活用)に分かれて話し合いや準備 【その他】年4回、子供たちへの「朝の読み聞かせ」の実施。DVD(パネルシアター)の製作(親子読書会用)。※親子読書会を年2回計画しているが、コロナ禍により実施を見合わせ
172	南薩	指宿市	おやこ読書会 (開聞小学校)	B	S	56	8	5	0	【定例会】60分間、1回目は年間活動計画。親子のふれあいを大切にした読書活動。クリスマス会・読み聞かせ・選書会・工作等
173	南薩	指宿市	柳田小学校 親子読書会	B	S	60	26	8	9	【定例会】1時間程度、本の紹介、読み聞かせや本読み。本会内でのおはなし会の実施(定例会として実施)、読み聞かせ研修会、大型絵本作り 【その他】朝の読書の時間に読み聞かせ(各教室で10分程度) 【会報】年8回
174	南薩	指宿市	I BUDOKU	F	H	26	30	12	3	【定例会】月1回の読書会をしている。おすすめの本を1冊持ち寄り紹介し合う。 【その他】講演会、懇親会の開催、中高生を交えたビブリオバトルの開催、研修会等での事例発表、他市読書会への活動アドバイス
175	南薩	指宿市	おはなし風の会	F	H	7	13	1	2	【その他】出張おはなし会、講演会
176	南薩	指宿市	特定非営利活動法人 本と人をつなぐ 「そらまめの会」	F	H	18	20	1	10	【定例会】毎月第4水曜日に1時間30分、情報交換、本の紹介や小道具製作 【その他】ブックカフェ号でのおはなし会や読み聞かせ 【会費】2,000円
177	南薩	指宿市	山川 「おはなしぐらんこの会」	F	H	12	5	12	不定	【定例会】毎月都合の良い日に2時間程度、おはなし会のプログラム作りや道具の製作、練習 【その他】図書館、幼稚園、小学校、子ども会、老人会等でのおはなし会(図書館では主に第4土曜日、他は依頼に応じて)
178	南薩	指宿市	フルーツバスケット	F	H	25	9	12	7	【定例会】情報交換や打合せ、読み聞かせや紙芝居。毎月1回2時間程度 【その他】図書館、小学校、高齢者施設、公民館等でのおはなし会を実施
179	南薩	指宿市	あそびうたサークル ばすてる	F	H	16	10	0	24	【その他】子ども園、療育施設、障がい福祉サービス事業所、子ども会、学校PTA等から依頼を受けて訪問レクリエーション等の提供、読書会やクリスマス会、子ども食堂、KYT24時間TV等のイベントに多数出演

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
180	南薩	指宿市	(新) 森の図書館「香料園」	F	H	4	1	4	0	【定例会】「開聞山麓香料園」が収集してきた本(主に植物・香料)等を一般の方へ無料開放。毎週日曜日10:00~16:00
181	南薩	南さつま市	認定こども園加世田幼稚園 加世田保育園読書会	A	H	14	58	24	0	【定例会】毎月1回30分程度、認定こども園加世田幼稚園・加世田保育園で4・5歳児を中心におはなし会を実施
182	南薩	南さつま市	加世田しらうめ幼稚園 このゆびとまれ	A	H	9	113	24	2	【定例会】毎月2,3回(毎月月曜日または日曜日)絵本の読み聞かせや紙芝居等を実施 【その他園でのクリスマス会や未就園児の会(すくすくランド)で、紙芝居、パネルシアター等を実施
183	南薩	南さつま市	内山田保育園 親子読書会	A	S	43	136	12	12	【定例会】絵本の読み聞かせ、絵本や紙芝居の修理 【その他】図書の貸出し、朗読劇、昔話の伝承 【会報】年12回
184	南薩	南さつま市	ふうせんねこ	B	H	19	6	10	0	【定例会】毎月第2土曜日10~15分程度万世小学校で読み聞かせ
185	南薩	南さつま市	加世田小学校 PTA研修部	B	H	7	42	20	0	【定例会】月2回 1時間程度資料作成、情報交換、活動計画確認 今年度は感染状況を考慮して、12月スタートの8回予定
186	南薩	南さつま市	キラリン☆たぶせ	B	H	11	8	8	0	【定例会】毎月第1火曜日。30分程度。田布施小学校で絵本の読み聞かせを実施。終了後、情報交換、選書作業
187	南薩	南さつま市	南さつま市立中央図書館 ボランティアグループ ぞうさん	D	H	26	6	47	32	【定例会】毎週土曜日30分程度南さつま市立図書館でおはなし会を実施 【その他】南さつま市立図書館が実施している「おはなし宅配便」(市内保育園、幼稚園等でのよみかき)への協力、その他おはなし会への参加、会合への出席、音声訳ボランティアとして協力
188	南薩	南さつま市	よみきかせ隊	F	H	26	2	2	14	【定例会】年度始め、年間活動計画の確認、10月に上半期の振り返りと下半期の活動確認 【その他】市子ども未来課と連携し、ブックスタートの推進活動(乳幼児の保護者への読書指導等)を実施・市内高齢者施設で読み聞かせボランティア活動を実施
189	南薩	南さつま市	そらまめ赤ちゃんの会	F	H	10	46	80	5	【定例会】毎週火曜日、午前は未就学児とその保護者を対象に絵本とわらべうたあそびの会を実施。7月は夏のお話し会、12月はクリスマスの会を実施・午後は各お話し会の打合せ、練習、製作等 【その他】坊津地域の認定こども園、義務教育学校、高齢者教室等でおはなし会を実施。市の子育て支援教室へもボランティアで参加予定だが、現在までのところコロナで中止
190	南薩	南さつま市	小湊読書グループ	F	H	19	3	9	1	【定例会】毎月第2土曜日、8時25分から10分間、小湊小で低・中学年と高学年に分けて読み聞かせ 【その他】11月に行われる小湊小の学習発表会に出演予定。その内容の話合いと出し物の練習
191	南薩	南さつま市	金峰おはなし会	F	H	12	7	10	14	【定例会】毎月第4土曜日(4月、12月除く)金峰図書館でおはなし会を実施 【その他】保育園、小学校、学童保育所、南さつま市立中央図書館クリスマスおはなし会出演、本の選定、大型紙芝居等の作成。高齢者グループ読み聞かせ会 【会報】年1回
192	南薩	南さつま市	おはなし花いちもんめ	F	H	7	3	30	10	【定例会】毎週木曜日、朝読書(万世中1年生対象)でおはなし会 【その他】養護施設、保育園等でおはなし会を実施。南さつま市立中央図書館、指宿図書館でのおはなし会の協力
193	南薩	南さつま市	ととけっこう	F	H	22	3	24	55	【定例会】毎月1~2回、おはなし会打合せ等 【その他】毎月保育園(3ヶ所)おはなし会、内山田小朝読み(月1回)、大浦保育園(年3回)おはなし会、養護学校おはなし会(年1回)、図書館おはなし会協力、依頼があれば随時

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
194	南薩	南さつま市	万世朝読み	F	H	15	2	26	0	【定例会】毎週木曜日、万世中学校の1年生を対象に、朝読書の時間を利用しておはなし会を実施
195	南薩	南九州市	穎娃小学校 親子読書会とOB会	B	H	14	4	0	3	【その他】学校での子供たちへの読み聞かせ、市の図書祭りへの参加
196	南薩	南九州市	宮脇小学校 親子読書会	B	H	1	12	12	2	【定例会】毎月第2土曜日(11:15~12:00)読み聞かせ、絵本づくり、レクレーション等 【その他】夏休みの緑陰読書、校内読書週間での読み聞かせ(絵本、紙芝居、ペープサート) 【会報】年1回
197	南薩	南九州市	別府小読み聞かせ隊	F	H	23	8	0	20	【その他】毎週火、水の朝、別府小での読み聞かせ
198	南薩	南九州市	知覧小学校 ゆずり葉読書会	B	H	1	8	10	1	【定例会】毎月第2木曜日、「読書タイム」での読み聞かせ後、1時間程度(本の紹介、記録、活動計画の確認、練習等) 【その他】緑の少年団「お月見の会」での読み聞かせ(昨年度はコロナ感染症の影響で中止。今年度も未定) 【会報】年12回
199	南薩	南九州市	中福良小学校 家庭教育学級	B	H	19	9	6	1	【定例会】1,2年生への絵本の読み聞かせ、本の紹介、情報交換等 【その他】学習発表会での全校児童への絵本の読み聞かせ
200	南薩	南九州市	松山小学校 家庭教育学級	B	H	21	20	4	0	【定例会】10分程度、絵本の読み聞かせや紙芝居等
201	南薩	南九州市	知覧図書館 ボランティア おはなしゆめさと隊	D	H	16	7	12	30	【定例会】月1回程度、イベントやおはなし会前の打合せ、活動計画や読み聞かせの練習等 【その他】館内での毎週土曜日のおはなし会、出張おはなし会、おはなし会スペシャル、読書のつどい、クリスマス会といった各イベントの出演や補助。館内での破本の修理、書架の整理、館内外の美化活動 【会報】年10回
202	南薩	南九州市	川辺図書室 親子読書会	D	H	56	12	10	1	【定例会】毎月(4・5月除く)第1土曜日1時間程度、おはなし会や工作を実施。 【その他】クリスマス会等に参加 【会報】年10回
203	南薩	南九州市	親子グループ 「スマイリー」	E	H	18	28	30	0	【定例会】毎週木曜日、朝の活動15分程度(読み聞かせ、本の紹介、紙芝居等)、母親による読み聞かせの実施(不定期:朝、昼休み)
204	南薩	南九州市	霜出小学校 親子読書会 「けやきの木もれ日」	B	H	18	12	3	4	【定例会】学期に1回、各クラスにて朝の読み聞かせ(10分程度) 【その他】・新1年生歓迎会、クリスマス会、6年生を送る会での読み聞かせ(昼休み、図書室にて)、ミニコンサートを実施
205	南薩	南九州市	(新) 穎娃幼稚園 保護者会よみきかせ	A	H	30	8	12	1	【定例会】毎月1回30分程度絵本や紙芝居を中心に読み聞かせ 【その他】コロナ感染予防対策のため今は開催がありませんが、市の読書祭りでペープサート「金のガチョウ」を発表・読み聞かせノートの記録
206	北薩	阿久根市	鶴川内小 親子読書会	B	不明		45	1	1	【定例会】年間1回。毎回20分程度・参加する保護者の確認、読み聞かせする本の選定、情報交換等 【その他】校内読書祭りでの読み聞かせ
207	北薩	阿久根市	阿久根小学校 PTA	B	H	20	48	3	0	【定例会】例年、各学級の希望者や研修部員が自主的に運営し、読み聞かせを実施(今年度は自粛)

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
208	北薩	阿久根市	あじさい会 (大川小学校)	B	H	14	46	7	1	【定例会】毎月第2土曜日の読み聞かせ 【その他】校内読書集会での読み聞かせ
209	北薩	阿久根市	トトロのへや (脇本小学校)	B	H	8	20	12	3	【定例会】毎月第3月曜日。読み聞かせ後30分程度。本の紹介、情報交換、読み聞かせや紙芝居等の練習 【その他】人形劇等お話し会(随時)
210	北薩	阿久根市	おはなしクレヨン (山下小学校)	B	H	10	3	2	0	【定例会】1・2学期に2回程度。「お話し会」の内容検討、練習(今年度はコロナで中止) 【その他】朝の読み聞かせ(月2回、秋の読書月間2回)(今年度はコロナで中止)
211	北薩	出水市	東出水幼稚園 親子読書会 「お話し広場」	A	H	11	10	11	0	【定例会】第2木曜日14時10分から、2人の母親が1～2冊ずつ交替で読み聞かせ
212	北薩	出水市	出水聖母幼稚園 「おはなしの花」	A	H	14	7	3	3	【定例会】幼稚園の誕生日会(年1回、5月予定)未就園児クラスでの読み聞かせ(年2回、12月、3月予定) 【その他】上記活動の準備、イベント等への出演に応じて年3回程度実施
213	北薩	出水市	米ノ津東幼稚園 「いちごパフェ」	A	H	14	7	3	10	【定例会】学期に一回(七夕会、クリスマス会、ひなまつり)30分程度パネルシアターやブラックシアター、エプロンシアター、大型絵本等の読み聞かせ(打ち合わせ、練習を各10回程度) 【その他】園全体の取組で、月1～2回保護者が交代(1回に2、3人ずつ)で30分程度園児に絵本の読み聞かせ
214	北薩	出水市	さざなみタイム	A	H	24	12	4	0	【定例会】降園前に保護者(1人)による読み聞かせ(年度当初に活動内容確認と順番を決める)
215	北薩	出水市	紫翠幼稚園 親子読書会 「夢のポケット」	A	H	8	16	6	0	【定例会】各学期に2回(お誕生日会、クリスマス会等)30分程度本の読み聞かせや各学期1回、本の修繕を実施
216	北薩	出水市	東出水小学校 親子読書会	B	H	28	14	9	0	【定例会】朝の読み聞かせ(全学級、上学年、下学年の3パターンで実施) 【会報】年1回
217	北薩	出水市	西出水小学校 親子読書会 「夢のポケット」	B	H	9	15	12	3	【定例会】「朝の読み聞かせ」(朝読のある水曜日)月に1度いづれかの学年にクラスごとの読み聞かせ15分間行う。・クリスマスにあわせて昼休みに「お楽しみ会」・特別支援学級の児童への読み聞かせ 【その他】「夏休みの読み聞かせ」クラブハウスで2回実施・本の紹介や読み聞かせ練習等のスキルアップ会 【会報】年1回
218	北薩	出水市	大川内小学校 親子読書会 「どんぐり」	B	H	22	4	9	0	【定例会】月1回程度、大川内小学校の朝読書の時間に会員が読み聞かせを実施
219	北薩	出水市	米ノ津小学校 読書ボランティア 「米っこ玉手箱」	B	H	26	7	0	3	【定例会】学期1～2回(毎回1時間程度)・読み聞かせの本の選定、練習、情報交換 【その他】2月：読み聞かせ(全学年)・10月：緑陰読書・12月：クリスマス会
220	北薩	出水市	切通小学校 親子読書会	B	R	4	50	0	3	【その他】PTA開催と合わせて15分程度の児童への読み聞かせ会を実施予定。※1学期は実施できなかった。
221	北薩	出水市	鶴荘学園 親子読書会 「おおけやき」	B	R	4	15	2	4	【定例会】1学期、3学期の学級PTA時に活動計画、情報交換、内容の確認等を実施 【その他】七夕、クリスマスに向けての親子読書会を開催・2学期に、読み聞かせボランティアの方を招聘し、親子読書会を実施・3学期に、新一年生体験入学で読み聞かせ会を開催

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
222	北薩	出水市	高尾野小学校 親子読書会	B	S	58	38	12	2	【定例会】毎月第3金曜日に活動。読み聞かせや製作活動を実施・緑陰読書、クリスマス会等のイベントの実施 【その他】お話しフェスタの出演の練習等 【会報】年12回 【会費】500円
223	北薩	出水市	下水流小学校 親子読書会 「ひだまり」	B	H	12	6	5	3	【定例会】不定期、1時間程度活動。おはなし会の打合せや活動計画の確認、読み聞かせの練習 【その他】夏・冬のおはなし会の開催。本のリサイクル活動を実施 【会報】年3回
224	北薩	出水市	江内小学校 親子読書会 「おむすび」	B	H	18	17	12	0	【定例会】毎月第4金曜日19:00～20:00、当番の親子が読み語りを行い、その後自由読書や本の返却貸出
225	北薩	出水市	出水小学校 読み聞かせボランティアグループ 「おかりやひろば」	B	H	25	15	20	4	【定例会】始業前(8:30～8:45)に月平均2回ほどメンバーがそれぞれが各教室に行き読み聞かせ 【その他】第2土曜の始業前に読み聞かせ・夜のおはなし会
226	北薩	出水市	蕨島小学校 読書会	B	H	18	23	3	1	【定例会】学期1回程度(昼休みに文化委員の子ども達と一緒に話し会) 【その他】子供会と連携した読み聞かせ
227	北薩	出水市	(新) 上場読書会	B	R	4	16	7	3	【定例会】学級PTA・授業参観時(本の紹介、情報交換) 【その他】学期1回読み聞かせ会開催
228	北薩	出水市	大川内中学校 文芸サークル ハッピー☆クロバー	C	H	24	4	100	4	【定例会】毎週火、木曜日の昼休み時間(45分程度)・読み聞かせの練習、ペープサートの作成と練習・活動計画の確認、計画 【その他】大川内中学校文化祭でペープサートの発表・わくわく☆おはなしフェスタ出演・大川内収穫祭への出演
229	北薩	出水市	高尾野図書館 親子読書教室 「すくすく」	D	H	4	80	10	0	【定例会】毎月第3木曜日(約1時間)・わらべうた、絵本の読み聞かせ・リトミックあそび、親子製作 【その他】夜のお話会
230	北薩	出水市	読書ボランティアグループ 「虹色のゆめ」	F	H	12	10	12	10	【定例会】読み聞かせの打合せ、練習 【その他】小学校、幼稚園、地域子ども会・サロン、イベント等、要請があったところでの読み聞かせを実施
231	北薩	出水市	読書倶楽部 書酌舌語論	F	H	27	20	12	不定	【定例会】毎月第1土曜日、2時間程度本の紹介 【その他】読書に関する講演 【会報】年12回 【会費】1回参加につき500円
232	北薩	薩摩川内市	にっこりかめのさんぽ	B	H	18	10	30	2	【定例会】亀山小学校で朝読書の時間に学校で読み聞かせ 【その他】夏の緑陰読書(R4中止)、冬のクリスマス会 【会報等】年3回
233	北薩	薩摩川内市	くまっこお話の会	B	H	14	19	7	0	【定例会】年7回、第4火曜日の朝の活動時間に、1～6年生の全クラスを半分に分け、各クラスにおいて読み聞かせを実施し、終了後に情報交換 【会報】年2回
234	北薩	薩摩川内市	平佐西小 読書ボランティア あいあい	B	H	17	35	70	1	【定例会】毎週月・金曜日、朝の読み聞かせ・年度始めに、顔合わせや情報交換・年度末に、反省会 【その他】講演会出席
235	北薩	薩摩川内市	川内小 ぼっぼ村	B	H	14	23	12	2	【定例会】週1回、朝時間に読み聞かせ。会員同士で本の紹介や読書会の計画・準備 【その他】夏休みと秋に、読書会開催
236	北薩	薩摩川内市	ひなたぼっこ	A	H	18	4	12	0	【定例会】月に1回、絵本や紙芝居等を全園児に読み聞かせ・各学期末にパネルシアターやエプロンシアターで大型絵本の読み聞かせ

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
237	北薩	薩摩川内市	ともだちくらぶ	F	H	12	6	40	3	【定例会】毎週木曜日、朝時間に10分程の読み聞かせ(活動場所:八幡小学校) 【その他】学期に1回、昼休み時間におはなし会実施(場所:八幡小学校)
238	北薩	薩摩川内市	お話の会 たんぼぼ	E	H	12	6	40	4	【定例会】毎週木曜日、城上小学校、朝の読み聞かせ・年6回、城上幼稚園、おはなし会 【その他】夏休み、緑陰読書(幼稚園・小学校)・Xmasお話の会・地区文化祭(出演又は展示)・校区内敬老会等及び校区外(幼・小等)出張おはなし会(依頼があれば)
239	北薩	薩摩川内市	おかあさんのたまごやき	F	H	15	3	12	1	【定例会】毎月第3木、または、火曜日(朝のお話会20~30分)・打合せ会随時:月1回程度、2時間(情報交換、活動計画づくり、読み聞かせ練習等) 【その他】クリスマスおはなし会(冬休み前:30分)(会場をクリスマス仕様に装飾、手作りプレゼント) 【会報】年10回
240	北薩	薩摩川内市	里オリーブ文庫	F	H	21	25	24	15	【定例会】毎月第2、4土曜日に文庫活動(読み聞かせ、わらべうた、ことばあそび等)・月1回、絵本について等の「親の勉強会」 【その他】ひなまつり、誕生会、クリスマス会・月1度大人の絵本の勉強会
241	北薩	薩摩川内市	えほんだいすきサークル	F	H	15	6	12	0	【定例会】年2回読み聞かせ(夏休み、クリスマス)・絵本にまつわる手芸、クッキング等・絵本の紹介、修繕 【会報】年1回
242	北薩	薩摩川内市	図書館ボランティアあおぞら	D	H	11	9	12	24	【定例会】毎月1回、1~2時間程度、打ち合わせ、練習、情報交換等 【その他】樋脇の民話等を大型紙芝居やパネルシアターとして製作し、保育園や幼稚園、小学校等で実演。
243	北薩	薩摩川内市	市比野小親子読書会おひさま	B	H	13	7	7	2	【定例会】第3金曜日を基本とした月1回実施・読み聞かせや季節ごとの工作や行事を実施 【その他】夏休みに緑陰読書会・10月に学校からの依頼でお話し会に出演 【会報】年9回
244	北薩	薩摩川内市	おじゃはんか入来かたいもんそ会	D	H	18	15	17	16	【定例会】入来分館毎月第3土曜日おはなし広場(読み聞かせ等)・入来小学校(朝読書、読み聞かせ等) 【その他】副田小学校(朝読書、全校お話し会)・入来中学校(朝読書、緑陰読書会)・入来こども園(読み聞かせ等)・入来分館(子どもと一緒に読書の日) 【会報】年12回
245	北薩	薩摩川内市	東郷幼稚園親子読書会うめっこ	F	H	6	21	20	2	【定例会】月2回、第1木曜日、第4木曜日に打ち合わせ等の定例会後、読み聞かせ及び園内絵本の貸し出し管理 【その他】年度末に、パネルシアターや寸劇、読み聞かせ披露 【会報】年10回
246	北薩	薩摩川内市	お話の森	F	H	20	35	6	—	【定例会】活動場所:蘭牟田小学校・朝の活動の時間における読み聞かせ(年5回、10分程度)・年度始めに、朝の活動時間における大型紙芝居実演等(年1回、30分程度) 【その他】読み聞かせの計画、練習、情報交換等
247	北薩	薩摩川内市	ボランティア・ムーミン	F	H	1	14	3	20	【定例会】読み聞かせの計画、練習、情報交換等 【その他】おはなし活動による学校ボランティア支援・幼稚園のお誕生会でのおはなし会・里地区チャイルドフェス参加 【会報】年3回
248	北薩	薩摩川内市	手打小親子読書会	B	H	14	6	6	15	【定例会】活動計画の作成、確認・情報交換・校内読書会出演の練習 【その他】月2回金曜日の朝読書の時間に小学校で読み聞かせ・校内読書会に出演(ブラックシアター等)
249	北薩	薩摩川内市	(新)お話パレット	B	S	60	3	12	2	【定例会】次回の打合せ※今年度は、コロナ・人数不足の為、活動はなし 【その他】入学準備、お話し会
250	北薩	薩摩川内市	(新)ワーカーズてんてん	F	R	2	4	12	40	【定例会】月1回子育てひろば、お話し会、物々交換会等の内容の話し合いや企画についての会議 【その他】SSプラザせんだいでのお話し会、イベントでのお話し会・物々交換会「あぐってくるって」での読み聞かせ、子育てひろば「フリースペースげんぎ」での読み聞かせ

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
251	北薩	薩摩川内市	(新) どんぐりころころ	B	-	-	34	3	1	【定例会】各学期に1回1時間程度・読み聞かせ、紙芝居、ブックトーク、ペープサート、レクリエーションの練習・活動計画の確認、情報交換・学校担当者、司書補による出し物や本の紹介等 【その他】読書月間、県民週間中の読み聞かせ
252	北薩	さつま町	えいしんきらきらBOOK	B	H	26	10	4	0	【定例会】月1回の読み聞かせ※コロナ禍のため、今年度は12～3月実施予定
253	北薩	さつま町	鶴田小学校 いもむしの会	B	H	6	143	4	1	【定例会】第2土曜日を中心に年間4回、30分間実施。活動内容は、本や紙芝居の読み聞かせ。11月は地域の音楽家を招き、お話コンサートを開催している。 【その他】夏休みは町の図書館より出張読み聞かせを依頼
254	北薩	さつま町	やちがくしゅうかん読書会	D	H	29	8	12	0	【定例会】毎月第3火曜日2時間大人の読書会(本の紹介、情報交換)
255	北薩	さつま町	さつま本よみ隊	D	H	25	10	24	35	【定例会】毎月第4木曜日午前 読み聞かせ前1時間・毎月第4土曜日午後 読み聞かせ前1時間 【その他】毎月1回町図書室・北薩公園にてお話し会・夏休み学童お話し会・年1回おはなしコンサート
256	北薩	さつま町	宮之城聖母幼稚園 絵本サークル	D	H	25	11	20	8	【定例会】月1～2回程度(毎回2時間程度)・選書、練習、台本作り、小道具等の製作 【その他】宮之城聖母幼稚園 お誕生会での読み聞かせ ※夏フェス、読書フェスティバル事例発表(新型コロナウイルスで中止)
257	北薩	さつま町	山崎保育園	A	H	17	33	12	4	【定例会】午睡前の読み聞かせ・お誕生日会の読み聞かせ(誕生月) 【その他】季節の行事の紙芝居、本の読み聞かせ 【会報】年12回
258	北薩	長島町	地域ボランティア おやどり読書会	F	H	25	209	5	0	【定例会】毎月第2土曜日30分程度(8:15～8:55)を使って、読み聞かせや情報交換
259	北薩	長島町	獅子島親子読書会	B	H	24	34	10	0	【定例会】月1回読み聞かせを実施後、本の紹介、情報交換(5月～2月)
260	始良 伊佐	霧島市	国分愛の園幼稚園 お話母さん	A	H	1	7	5	0	【定例会】月2～3回本の紹介、わらべうたや人形劇、手あそび等の練習、年5回園児対象の読み聞かせ会の開催 【会報】年6回
261	始良 伊佐	霧島市	富隈幼稚園 親子読書会	A	H	9	51	10	1	【定例会】毎月1回15分程度、各クラスにおいて1～2名の母親が読み聞かせ 【その他】年1回、有志の母親によるお楽しみ会を開催。絵本、ハンドベル、カップス等30分程度、全園児参加。クリスマスの時期に開催
262	始良 伊佐	霧島市	竹の子幼稚園 絵本クラブ	A	H	14	11	12	1	【定例会】月1回緑陰読書(絵本読み聞かせ20分程度。情報交換会、勉強会) 【その他】12月に幼稚園のクリスマス会に参加(劇、パネルシアター、大型絵本等) 【会報】年4回
263	始良 伊佐	霧島市	かとれあ幼稚園 もりもり会	A	H	24	13	10	1	【定例会】全園児を対象に、年10回程の読み聞かせ、パネルシアター、手あそび歌等1時間程度当日に練習し、30分間実施 【その他】幼稚園のクリスマス会に参加。ハンドベル演奏やクリスマスのパネルシアター
264	始良 伊佐	霧島市	陵南小学校 親子読書会	B	H	10	23	3	1	【定例会】朝の読書タイムでの読み聞かせ(15分程度)。年間で3回(1～3年生) 【その他】2学期に授業1時間でおはなし会(今年度は外部団体にお話をしてもらう)
265	始良 伊佐	霧島市	青葉小学校 親子読書会 「おはなしの森」	B	H	9	9	3	1	【定例会】読み聞かせ、クリスマス会等 【その他】1年生授業内でのパネルシアター「びっくり!! あおば小学校」等

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
266	始良伊佐	霧島市	牧之原小学校 親子読書会 おとぎのへや	B	S	57	21	3	3	【定例会】年3回(6・12・2月)2時間程度,工作,読み聞かせ 【その他】福山図書室「おはなしフェスタ」読み聞かせ,校内読書月間中に読み聞かせ,朝読書時読み聞かせ 【会報】年2回【会費】500円
267	始良伊佐	霧島市	若竹親子読書会 (竹子小学校)	B	S	56	14	6	4	【定例会】読み聞かせ及び家庭で読書と記録,活動計画話し合い等 【その他】七夕祭りやクリスマス会,緑陰読書会,読書祭り参加団体への協力,お別れ読書会 【会報】年10回
268	始良伊佐	霧島市	日当山小学校 親子読書会	B	H	9	55	11	1	【定例会】発表会(5月),夏のおはなし会(7月),夏の夜のおはなし会(8月),クリスマス会(12月),お別れ会(3月),朝の読み聞かせ(6・10・11月),新1年生への読み聞かせ,秋のおはなし会(10月),6年生へ修学旅行前の浴衣紙芝居(11月) 【その他】PTA役員説明会時の子ども預かりと読み聞かせ
269	始良伊佐	霧島市	高千穂小学校 二年親子読書会	B	H	10	14	0	7	【その他】保護者による朝の読み聞かせ,お話し会(外部に依頼),親子で本を親しむ体験
270	始良伊佐	霧島市	向花小学校 親子読書会	B	S	54	8	5	10	【定例会】2か月に1回,朝自習(土曜授業の日)の時間の読み聞かせのための打合せ,クリスマス会準備と打合せ 【その他】6・7・9・10・11月の朝の読み聞かせ(1,2年生対象),12月クリスマス会,2・3月文集づくり 【会報】年1回
271	始良伊佐	霧島市	ほるとの森	D	H	9	9	40	5	【定例会】毎月第2・4土曜日におはなしのへや,年5回少人数小学校(4校)でのおはなし会 【その他】読書まつりへの参加,夏・冬のおはなし会
272	始良伊佐	霧島市	おはなしグループ 紙ふうせん	D	H	5	9	12	24	【定例会】毎月第4水曜日3時間程度,打合せ,情報交換,わらべうた,読み聞かせ等の練習,紙芝居等の製作 【その他】小学校おはなし会,幼稚園等のわらべうた,定例会おはなし会,子どもセンターでわらべうた
273	始良伊佐	霧島市	ふくの子おはなし会	F	H	11	10	1	10	【定例会】書面・LINEにて活動報告,会合出席報告,情報交換 【その他】おはなし広場,おはなしフェスタ,小学校朝の読み聞かせ,輝北小学校読書まつり,きりしま重度障がい者支援センター「はなはな」での読み聞かせ
274	始良伊佐	霧島市	おはなし母さん	F	H	4	5	5	2	【定例会】不定期,1回2時間,お話し会のための打合せ,練習,製作,絵本の紹介,スケジュール調整 【その他】富隈幼稚園2回
275	始良伊佐	霧島市	とぶうの会	F	H	14	2	0	3	【その他】7,8月小学校緑陰読書会に向けての打ち合わせ,練習及び本実践
276	始良伊佐	霧島市	りんごの木おはなし会	F	S	61	10	12	30	【定例会】毎月第3日曜日リモート学習会(昔話について),毎月第4日曜日リモート学習会(語りの学習・活動の打ち合わせ) 【その他】図書館・保育園・小学校でのおはなし活動,家庭教育学級講師,昔話の研究會 【会報】年6回【会費】2,000円
277	始良伊佐	霧島市	おはなし宮の杜	F	H	17	6	14	5	【定例会】月3~4回不定期,お話し会に併せて打ち合わせ,練習,製作等 【その他】小学校でのお話し会(4校),おはなし王国
278	始良伊佐	霧島市	きりしま読書会	F	H	10	15	12	1	【定例会】毎月1回,おすすめの本の紹介,テーマによる本の紹介 【その他】主に大人が中心の読書会。12月に特別のテーマ読書会「夢十夜」(夏目漱石)を実施 【会報】年12回
279	始良伊佐	霧島市	きりしま ピブリオバトルの会	F	R	2	5	6	0	【定例会】小学生以上から参加できる書評合戦(会),ピブリオバトルの会,本を通して人を知る,人を通して本を知るコミュニケーションゲームをする,2か月に1回開催 【会報】12回

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
280	始良伊佐	伊佐市	伊佐市立本城幼稚園	A	S	58	18	1	22	【定例会】家庭教育学級開級式時に読み聞かせの計画作成及び実施内容について話し合い 【その他】月3～4回、帰りの会の前に読み聞かせ 【会報】年1回
281	始良伊佐	伊佐市	本城こども園	A	S	58	55	0	100	【その他】こども園だけの活動、0才～6才までの読み聞かせ。3才児以上は自分たちで読む時間をほぼ毎日設けてある。
282	始良伊佐	伊佐市	大口幼稚園 大きなかぶの会	A	H	9	88	20	2	【定例会】月2回20～30分程度の読み聞かせ、指遊び、紙芝居等 【その他】3才以上の園児を対象にハロウィンのお楽しみ会、クリスマス会。母親会員に情報交換やイベントの準備の会 【会報】年2回
283	始良伊佐	伊佐市	南永小学校 ふれあい読書会	B	S	57	22	39	11	【定例会】毎週火曜日の朝(8:20～8:30)に地域ボランティアによる読み聞かせ活動を行っている。子ども会での本読み活動とともに、校区コミュニティと保護者が運営する毎週月曜の南永子どもクラブ内(月始めの17:00～17:30)で実施 【その他】毎月1～2回、日曜日の朝7時30分から地域放送による朗読放送 【会報】年1回
284	始良伊佐	伊佐市	羽月小学校 親子読書会	B	H	14	20	9	0	【定例会】毎月の朝の時間による児童への読み聞かせ 【会報】年2回
285	始良伊佐	伊佐市	山野小学校PTA	B	不明		34	9	0	【定例会】毎月第3金曜日、読み聞かせの日。低・中・高学年に分かれて読み聞かせ
286	始良伊佐	伊佐市	大口東小学校 読み聞かせサークル	B	H	23	6	2	1	【定例会】学校図書館で担当の先生の出席のもと実施 【その他】夏休み中の出校日(8月1日)の緑陰読書会に参加し、読み聞かせ
287	始良伊佐	伊佐市	PTA読み聞かせ会 (羽月西小学校)	B	R	4	16	5	5	【定例会】小学校の授業参観、PTAに行われる「読み聞かせ会」と同日。読み聞かせ前10分程度。本の紹介、情報交換 【その他】小学校授業参観、PTAと同日に開催。昼休みに読み聞かせ
288	始良伊佐	伊佐市	図書館ボランティア 「おはなしミツケ！」	D	H	15	5	0	10	【その他】年3回図書館まつりを実施。夏季休業中のおはなし会、依頼のあった学校での読み聞かせ
289	始良伊佐	伊佐市	大口図書館ボランティア 「ぎんなん」	D	H	19	17	12	80	【定例会】毎月第4土曜日子どもへの「読み聞かせ」等30分・活動計画の話し合い等1時間 【その他】小・中学校、幼稚園、保育園の行事に協力・大人のためのおはなし会を実施
290	始良伊佐	始良市	加治木幼稚園 親子読書会 ぐるんぱ	A	S	61	11	10	1	【定例会】4月と8月を除く月に1度、幼稚園内にて読み聞かせ会を実施(第3木曜日)、及びその1週間前に練習と打合せ 【その他】椋鳩十記念館の読み聞かせ会に参加 【会報】年2回
291	始良伊佐	始良市	錦江幼稚園 親子読書会 白いポケット	A	H	2	19	15	1	【定例会】毎月2回 第2・第4水曜日 毎回30分間程度読み聞かせ・指遊び・紙芝居・手遊び歌等 【その他】始良市立椋鳩十記念館での読み聞かせへの出演協力(令和4年9月23日に約36名が参加) 【会報】年3回
292	始良伊佐	始良市	帖佐幼稚園 ひまわり会	A	H	20	16	4	0	【定例会】年5回(6月、7月、11月、1月)園児へのよみ聞かせ会を実施
293	始良伊佐	始良市	建昌幼稚園 たんぼぼ会	A	H	10	65	10	2	【定例会】毎月第3木曜日(降園前の1時間程度)読み聞かせや指遊びの手法、本や紙芝居等の紹介・各組(年長・年中・年少)での読み聞かせ、指遊び 【その他】「地域幼児ふれあい活動」毎年10月に園児と地域行事ふれあい活動に参加している地域の幼児への読み聞かせを実施(地域が育む「かごしまの教育」県民週間の取組)・椋鳩十記念館親子読み聞かせ会での発表(令和5年2月予定) 【会報】年10回

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
294	始良伊佐	始良市	あいら幼稚園 絵本の会	A	S	63	32	20	2	【定例会】読み聞かせ、紙芝居、情報交換、指遊び等 【その他】クリスマス会の出演協力、研修、打合せ等 【会報】年1回
295	始良伊佐	始良市	読書ボランティア ほっとまま	B	H	20	16	13	1	【定例会】月2～4回(時間割の全校読書)・毎回15分程度で各クラスで読み聞かせや紙芝居 【その他】椋鳩十の読み聞かせ
296	始良伊佐	始良市	竜門小学校 PTA親子読書広報部	B	H	27	11	10	0	【定例会】2か月に1回、図書室での読み聞かせの開催・会報誌「つくし」発行のための打合せ 【その他】※令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動自粛中 【会報】年6回
297	始良伊佐	始良市	重富小学校 PTA読み聞かせ会	B	H	10	67	9	0	【定例会】毎年9回各クラスで、朝の時間に15分程度の読み聞かせ等を実施。絵本や会芝居・パネルシアター等を公共の図書館や学校図書館を利用して各自持参。今年度PTAは「子供たちのために、できる時にできることを」の思いで読み聞かせの回数と時間のみの指定で春に希望者を募り、当日各々が各クラスで読み聞かせを実施。※情報交換等はコロナ禍の為未実施 【その他】夏休み中等の長期休みの時に、各地域の子ども会の活動として実施
298	始良伊佐	始良市	西始良小学校 お話ボランティア 「ひなたぼっこ」	F	H	11	7	9	1	【定例会】2か月に1回程度(年間計画)に各教室で読み聞かせを行う。その後30分程度、記録・次回の打合せ、情報交換等 【その他】年1回。小学校が実施する読書月間の読書集会で、素話等の読み聞かせや手遊び歌等
299	始良伊佐	始良市	始良市立図書館 ボランティアグループ あいあい	D	H	9	14	24	2	【定例会】「おはなし会」(毎月3土曜日)として30分程度、幼児向けに絵本等の読み聞かせ・「おはなしだっこの会」(毎月第2金曜日)として30分程度、乳幼児向けに絵本等の読み聞かせ 【その他】図書館フェスティバルで「おはなし会」を実施・年1回の総会では、おはなし会実施後の成果と課題の確認、年間計画の話し合い
300	始良伊佐	始良市	かもう親子読書会 *Hana Hana*	F	H	11	19	5	66	【定例会】基本毎月第2土曜日(2時間程度)・お勤め本の紹介・情報交換・読み聞かせ・研修会のお知らせや報告・読み聞かせの練習等 ※現在は、コロナ禍の為、緊急時のみ開催 【その他】4/23前後の土曜日に「読書の日お話し会」主催・季節のお話し会、蒲生小、西浦小、漆小の読書まつり出向・蒲生小、蒲生中、西浦小、楠学園への定期読み聞かせ 【会報】メール等で随時【会費】1000円
301	始良伊佐	始良市	読み聞かせボランティア くじらぐも	F	R	3	32	3	1	【定例会】学期1～2回の読み聞かせボランティア活動前後の15分程度・情報交換及び読み聞かせ練習 【その他】PTAイベントでの読み聞かせ(PTAかじきっ子祭り10/29開催)
302	始良伊佐	湧水町	読み聞かせボランティア 「くりのみ」	D	S	62	1	0	—	【定例会】偶数月第3日曜日「おはなしの森」
303	始良伊佐	湧水町	読み聞かせサークル 「とまと」	F	H	9	4	6	4	【定例会】奇数月「ぼくとわたしのおはなしの時間」 【その他】不定期:くりの図書館主催イベントでの読み聞かせ、町内小学校での読み聞かせ
304	大隅	鹿屋市	鹿屋小学校 読み聞かせグループ 「すてっぴ」	B	H	15	13	30	2	【定例会】鹿屋小にて、朝の読書タイム(不定期)と、昼休みの時間(月1回)に読み聞かせ・おはなし会を実施 【その他】年1回、かごしまの教育県民週間で授業時間をいただいで、おはなし会(人形劇等)を実施・子ども会(育成会)のイベントでおはなし会を実施 【会報】年1回
305	大隅	鹿屋市	祓川小学校 読書グループ 「祓川小」	B	R	3	10	0	50	【その他】毎週2回、朝の読書タイムの時間に児童へ本の読み聞かせを実施(低・中・高学年別)
306	大隅	鹿屋市	東原小学校 親子読書グループ 「どんぐりころころ」	B	H	27	10	0	30	【その他】東原小学校読書タイム(朝の活動毎週火・木)にて読み語り

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
307	大隅	鹿屋市	笠野原小学校 読み聞かせグループ 「ピノキオ」	B	H	23	8	18	3	【定例会】月2回、各クラスで10分間程度の読み聞かせ 【その他】夏休みと読書旬間におはなし会を開催・発達相談センターのクリスマス会にてお話を実施
308	大隅	鹿屋市	寿小学校 読み聞かせグループ 「いっぼいっぼ」	B	H	16	9	8	0	【定例会】昼休みのおはなし会 【その他】※今年度はなし。(例年はPTA秋祭りやPTA総会での読み聞かせを実施)
309	大隅	鹿屋市	寿小学校読書活動推進部	B	R	3	63	3	0	【定例会】年3回(学期に1回)読み聞かせ後に1時間程度反省会や情報交換等 【会報】年1回
310	大隅	鹿屋市	寿北小学校 読書グループ 「寿北たんぼぼ」	B	H	22	15	1	10	【定例会】年度初め、読み聞かせの方法の確認(5月) 【その他】月に1回、学校で読み聞かせを実施・読書月間は、昼休みも読み聞かせを実施
311	大隅	鹿屋市	田崎小学校 読み聞かせグループ 「きらきら」	B	H	22	9	48	0	【定例会】小学校の読書タイム(8:30~8:45)に小学生に対して読み聞かせを行う。
312	大隅	鹿屋市	西原小学校 読み聞かせグループ 「スイミー」	B	R	2	10	7	1	【定例会】年7回、第2木曜日読み聞かせ・読みきかせ後30分間活動の報告、情報交換 【その他】10月の読書月間、昼休みお話し会
313	大隅	鹿屋市	西原台小学校 読み聞かせボランティア 「ちん☆びい」	B	H	13	10	18	7	【定例会】1学年、毎学期1回(毎週月曜日)読み聞かせ15分程度、本の紹介、活動計画の確認、読み聞かせや紙芝居等の練習 【その他】昼休みのお話し会・土曜授業・えくぼ学級・市読書連絡会の参加・近隣校と子ども園等との交流
314	大隅	鹿屋市	花岡学園 読み聞かせグループ 「ポカポカTIMES」	B	H	29	8	6	0	【定例会】不定期。学校で、朝の活動の10分位子供たちに読み聞かせをし、一緒に絵本に親しむ。
315	大隅	鹿屋市	野里小学校 読み聞かせグループ 「れんげのわ」	B	H	21	14	9	1	【定例会】毎月1回、8時30分から8時45分の15分間、野里小の各教室で読み聞かせ 【その他】読み聞かせ発表会を実施。上学年・下学年ごとに45分間の読み聞かせ
316	大隅	鹿屋市	大始良小学校 読み聞かせグループ OAIRA BOOK DAY	B	R	3	34	3	0	【定例会】学期毎に年3回、第2土曜日の授業後に30分間程度。研修部が子供たちに向けて読み聞かせを行う。子供たちは自由参加。研修部の方は、1回のみ参加。読み聞かせの前に60分間程度、読み聞かせや紙芝居等の練習
317	大隅	鹿屋市	南小学校 読み聞かせグループ 「南の森の朗読会」	B	H	29	5	0	8	【その他】校内の読書旬間の期間中、週2回の読み聞かせを実施(6月と11月) 【会報】年1回
318	大隅	鹿屋市	高隈小家庭教育学級	B	R	3	34	6	2	【定例会】PTA全体と連携し、PTA役員で協議を行う。(正式なグループではないが市の重点取り組みでもあり、本年度親子読書を推進する観点からデジタル書籍を用いた読み聞かせ等に取り組んでいる) 【その他】7月にPTA会員による読み聞かせを実施(昼休み・全児童参加)※12月の実施は検討中
319	大隅	鹿屋市	串良小学校 読み聞かせグループ 「こころのしずく」	B	H	12	14	30	1	【定例会】毎週木曜日に「朝の10分間読み聞かせ活動」を実施 【その他】季節イベントのおはなし会を開催(夏の読み聞かせ会、クリスマス会等)
320	大隅	鹿屋市	細山田小学校 読み聞かせグループ 「PTAふれあい広報部」	B	不明		23	2	0	【定例会】PTAふれあい広報部のメンバーが中心となり、シスター絵本や紙芝居等、上・下学年にそれぞれあう本を紹介しながら、読み聞かせを楽しむ。
321	大隅	鹿屋市	上小原小学校 読み聞かせグループ PTA親子読書部	B	R	3	21	3	3	【定例会】毎回60分程度、情報交換、読み聞かせの練習等 【その他】給食時間の読み聞かせ(10月、11月、1月)・親子読書部新聞「ハッピーママ」の発行(年4回7月・10月・12月・2月) 【会報】年4回

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
322	大隅	鹿屋市	吾平小学校 読み聞かせグループ 「たんぽぽママ」	B	H	15	7	3	3	【定例会】学期1回の読み聞かせ(1・2年生へ)・打ち合わせ(練習)、情報交換会 【その他】読み聞かせ(学期1回程度)11月県民週間「お話し会」での読み聞かせ・新入児童体験入学での読み聞かせ
323	大隅	鹿屋市	大始良中学校 読み聞かせグループ 「PTA読書推進部」	C	H	24	15	3	3	【定例会】読書活動推進部会～役割分担・会合等の担当確認・情報交換等～ 【その他】読み聞かせ(各クラス年2回実施)・お薦めの本紹介(文化祭でステージ発表・展示) 【会報】年1回
324	大隅	鹿屋市	第一鹿屋幼稚園 「よみっこクラブ」	A	H	16	10	12	1	【定例会】月1,2回 15～20分程度 各保育室での読み聞かせ 【その他】年1回,20～25分程度全園児への読み聞かせ(昨年はコロナの為縮小し,年長児のみで開催。今年度は未定)・1月に未就学児への読み聞かせを予定
325	大隅	鹿屋市	西原幼稚園 読み聞かせサークル 「クレリア」	A	H	12	11	10	6	【定例会】月1回,サークルのメンバーが各クラスで約15分のお話し会をする。その後,メンバーで活動の振り返り,本の紹介,情報交換を行う。 【その他】園庭でのあおぞらお話し会(年中,年長年1回)約30分・年長卒園お話し会(年1回),未就園児サークル(年1回),年少々クラス(年2回)その他必要に応じてお話し会の打ち合わせ,練習を行う。 【会報】1回
326	大隅	鹿屋市	松下幼稚園 読み聞かせサークル 「つくしんぼ」	A	H	22	8	7	0	【定例会】1学期に1回全体での読み聞かせ(20分位)それ以外の月に,学年ごとに読み聞かせ(15分位) 【会報】年3回
327	大隅	鹿屋市	南部幼稚園 読み聞かせサークル 「とことこ」	A	H	23	6	22	1	【定例会】1学期毎2回程度。読み聞かせ前30分程度情報交換,活動計画の確認 【その他】南部幼稚園クリスマス会の出演 【会報】年1回
328	大隅	鹿屋市	おはなし文庫 P.O.絵夢(ぼえむ)	D	S	60	14	24	10	【定例会】毎月第2・4金曜日 30分間のおはなし会の後,報告書を出して,情報交換,活動計画の確認等 【その他】依頼があった時に子育てサークル,小・中学校等へ読み聞かせを実施。FMラジオにて15分の朗読番組を担当
329	大隅	鹿屋市	鹿屋市立図書館 スタッフおはなし会	D	H	22	12	12	3	【定例会】毎月第3土曜日におはなし会 【その他】年3回読書グループ連絡会を開催・移動図書館車ほたる号とともにイベント等へ出張し,おはなし会を実施
330	大隅	鹿屋市	高須読み聞かせグループ	F	H	24	6	0	2	【その他】放課後の見守り活動時の読み聞かせ活動・町内保育園のお話し会等からの依頼に応じて読み聞かせを実施
331	大隅	鹿屋市	えほん・yom	F	H	27	1	0	3	【その他】小児病棟での読み聞かせ・大人の読み聞かせ・イベントでの読み聞かせ
332	大隅	鹿屋市	読み聞かせグループ あつぷっぴ	F	H	30	4	15	6	【定例会】読み聞かせ後,次回の演目決め,配役,操作の担当を決めている。大きなイベントの前には,製作,打ち合わせ,リハーサルも密に行う。 【その他】月に1度,保育園等での読み聞かせ活動。その他依頼を受けて,年間5～6回程大きなイベントへ参加
333	大隅	鹿屋市	お話グループ がっくる	F	R	2	19	12	0	【定例会】毎月第3水曜日。学校司書研修の中で情報交換,読み聞かせや人形劇の練習 【その他】R4年度は地域イベントや寿小学校での人形劇や手あそびうた等を実施
334	大隅	鹿屋市	鹿屋市児童センター 「おはなしのじかん」	F	H	27	4	24	1	【定例会】運営事業として毎月第2金・土曜日読み聞かせを実施・大型絵本,パネルシアター,エビブロンシアター等の選定や練習を実施 【その他】母親クラブの依頼に応じて読み聞かせを実施
335	大隅	鹿屋市	吾平振興会館図書室 読書ボランティアグループ 「ハッピーマイル」	D	H	18	15	2	15	【定例会】年2回読み聞かせ参加者・2週間前2時間程度打ち合わせ,本の紹介,情報交換,活動計画の確認,読み聞かせや紙芝居,パネルシアター,歌の練習 【その他】いずみ幼稚園:紙芝居パネルシアタークリスマス会 下名小学校:学年ごとに朝の読み聞かせ,読書授業・鶴峰小学校:おはなし会,全校児童・吾平小学校:1年生,2年生各読書授業・寺子屋:年2回読み聞かせ

地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況		
						定例会	その他の活動			
336	大隅	垂水市	図書館ボランティア おはなしサークル 「野いちご」	D	H	26	6	6	10	【定例会】おはなし会に合わせて、内容の打合せ、本の紹介、読み方・話し方の練習、講演会等の情報交換 【その他】図書館でのおはなしシアター(年3回)や図書館見学会でのおはなしを提供。市内小中学校を訪ねて、おはなし会のボランティア活動
337	大隅	垂水市	垂水小学校 読み聞かせボランティア 「くすくす」	F	H	20	4	25	1	【定例会】垂水小の朝の読書タイムでの1年生への読み聞かせ(月曜日) 【その他】秋の読書週間への協力(11月読書祭り)
338	大隅	垂水市	(新) 新城小学校 読み聞かせ教室	E	H	18	6	12	0	【その他】小学生への本の読み聞かせ教室 ※コロナ禍により活動はほとんどなし
339	大隅	曾於市	つくしんぼ文庫	D	S	62	6	5	60	【定例会】年5回 季節の読み聞かせ後、研修、情報交換、企画会、本の紹介、お楽しみ企画、読み聞かせや紙芝居の練習 【その他】・季節の読み聞かせ、その後お楽しみ会(年5回)・保育園、こども園、学童出前読み聞かせ毎週月曜(月3回)・大人の読書会(年1回) 【会費】1,000円
340	大隅	曾於市	祝子おはなし会	D	S	63	4	0	60	【その他】市内外の幼、保、小学校でおはなし会開催 【会費】1,000円
341	大隅	曾於市	お話教室ちやいはな	D	H	3	13	12	5	【定例会】毎月第4土曜日。読み聞かせ後1～2時間。会合出席報告、活動、情報交換 【その他】図書館イベントに出演、協力(曾於市のFMに月1回出演、協力)・学校関係で出演、協力(依頼に応じて出前実施)5回 【会報】年12回 【会費】1,000円
342	大隅	曾於市	図書館ボランティア トトロ	D	H	13	21	12	2	【定例会】毎月第3日曜日、読み聞かせ・民話、神話影絵上映・製作あそび、昔あそび 【その他】R4.10月:曾於市の神話・民話をつなぐ影絵ワークショップ、川村亘平斉さんパフォーマンス 【会費】1,000円
343	大隅	曾於市	恒吉小読書ボランティア たんぼぼのわたげ	B	H	14	4	1	1	【定例会】役割分担等 【その他】7月20日(水)終業式後に縁陰読書(※本年度はコロナ感染拡大により中止)・12月23日(金)年末読書会の実施(予定)
344	大隅	曾於市	たんぼぼ団	A	H	20	4	11	1	【定例会】毎月1回、お話後に絵本について情報交換、次回の打合せ等 【その他】年度末に実施するお話会の打ち合わせ
345	大隅	曾於市	ひまわりっ子	A	H	11	20	10	1	【定例会】毎月1回(第3木曜日)、未就学児と母親を対象に製作をしたり、読み聞かせをしたりしている。 【その他】幼稚園の運動会参加
346	大隅	曾於市	菅牟田小学校PTA	B	R	3	31	9	0	【定例会】毎月第2木曜日に保護者による15分の読み聞かせ
347	大隅	志布志市	松山小お話の会 (PTA)	B	H	27	129	19	1	【定例会】毎週火曜日、第2土曜日の朝の活動(20分間)で学年ごとの読み聞かせ 【その他】市立図書館への読み聞かせ講師派遣要請及び読み聞かせ会
348	大隅	志布志市	泰野小PTA親子読書会	B	H	6	113	2	12	【定例会】4月:全体会(PTA総会後に開催、年間計画設定)・6月:各学級で工夫した親子読書活動※今年度、親子読書活動は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、実施できませんでした。 【その他】毎月23日は親子読書ノーマディアタイムの日(親子読書カードに児童・保護者それぞれが感想記入→学校へ)・毎週月曜日、朝の読書タイムに合わせて、各学級で保護者による読み聞かせ(今年度は実施無し)
349	大隅	志布志市	尾野見小学校 キラキラボランティア	B	R	1	47	10	2	【定例会】毎週火曜日、読み聞かせ後の15分程度。本の紹介、情報交換、読み聞かせや紙芝居等の練習 【その他】家庭教育学級で講座を担当。親子読書の意義や手法について実技演習や活動を実施。・校内読書月間でパネルシアターや大型絵本の読み聞かせ等を実施

No.	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
350	大隅	志布志市	潤ヶ野小学校保護者 読み聞かせグループ 「ウスカワゴロモ」	B	H	27	7	10	3	【定例会】隔月第2火曜日に読み聞かせ、本の紹介、情報交換を行っている。 【その他】潤ヶ野小学校での読み聞かせ。家庭教育学級での読み聞かせ。夏休み(出校日)の緑陰読書。学校保健委員会での健康に関する読み聞かせ
351	大隅	志布志市	安楽親子読書会	B	H	12	46	6	1	【定例会】奇数月の火曜日、朝の読書タイム(8:25~8:40)で、各学級において読み聞かせを実施。 【その他】子育て講演会等への参加
352	大隅	志布志市	森山小 保護者読み聞かせグループ	B	H	27	20	3	1	【定例会】読み聞かせのグループ分け、選書、練習 【その他】学習発表会での読み聞かせ
353	大隅	志布志市	野神よむのび会 (野神小)	B	H	27	33	19	3	【定例会】年間計画を立て、職員朝会実施日(毎週水曜日)に読み聞かせを行う。 【その他】学級PTA実施日等に家庭教育学級を実施し、情報交換や日程調整を行う。
354	大隅	志布志市	お話じんべえさん	B	H	25	6	10	0	【定例会】毎月第4火曜日。子供への読み聞かせ後30分程度本の紹介、情報交換、活動計画の確認
355	大隅	志布志市	読み聞かせグループ たんぼぼ (通山小)	B	H	13	13	11	1	【定例会】毎月第2土曜日を「親子読書の日」とし、朝読書の時間に、各教室で絵本や紙芝居等の読み聞かせを行っている。 【その他】毎年、自作の紙芝居やペープサート等を子供たちに披露している。今年は土曜体験広場で、地域の方や子供たちに紙芝居やエプロンシアターを披露した。
356	大隅	志布志市	山重小 たぶの木親子読書会	B	H	27	60	3	7	【定例会】4月全体会(PTA総会時に開催、活動計画作成)・6月日曜参観(親子読書会の実施)・2月全体会(年度末PTA総会時に開催、活動報告) 【その他】土曜授業日の朝の活動を活用しての読み聞かせ実施・他の読み聞かせ団体を招聘しての読み聞かせの実施
357	大隅	志布志市	図書館ボランティアグループ かみふうせん	D	H	9	11	4	60	【定例会】感染症前は毎月1回の定例会を行い、定期的な公演活動の当番の割り振り等を決めていた。しかし、感染症蔓延後は定期的な活動もなくなり3カ月に1回学習発表会を行っている。 【その他】保育園、小学校、高齢者サロン等からの依頼に応じて、読み聞かせ等の公演活動
358	大隅	志布志市	図書館ボランティア 「がんがらの会」	D	H	27	27	12	1	【定例会】毎月第1土曜日、1時間半程。図書館のお知らせ、情報交換、絵本・パネル等、SKYの伴奏で斉唱。 【その他】おはなし会の出張サービス 【会費】500円
359	大隅	大崎町	大丸小学校 文化生活部	B	H	29	8	5	3	【定例会】読み聞かせ(年2回)打合せ(年3回) 【その他】町立図書館のふれあいお話会等への参加
360	大隅	大崎町	大崎小学校 PTA親子読書会	B	H	3	5	0	5	【その他】町の図書館まつりへの参加、学校での読み聞かせ(リモート)、学校内の読書週間読み聞かせ
361	大隅	大崎町	(新) NPO法人 このはな	F	R	1	13	0	10	【その他】年10回読み聞かせイベント企画
362	大隅	東串良町	池之原小学校 PTA親子読書会	B	S	52	38	3	6	【定例会】読み聞かせ会の打ち合わせ・新型コロナウイルス感染症対策の話し合い 【その他】読み聞かせ活動 2回
363	大隅	東串良町	友輪	B	H	7	10	11	6	【定例会】毎月1回土曜日 朝の全校読書(8:25~8:35)での柏原小児童への読み聞かせ・読み聞かせの打ち合わせ 【その他】11月、柏原小「読書祭り」準備「読書祭」での読み聞かせ(20分) 【会報】年10回
364	大隅	錦江町	読み聞かせグループ きらきら	B	H	21	14	10	2	【定例会】毎月1回各学級で読み聞かせを行った後、会員間で本の紹介や情報交換、次回の打合せを30分程度 【その他】スグらップブックや親子読み聞かせの活動補助等、家庭教育学級への協力

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況
							定例会	その他の活動	
365	大隅	南大隅町	よみよみ隊	B	H	18	10	0	【定例会】毎月1回, 毎回10分 神山小児童への読み聞かせ, 朗読
366	大隅	南大隅町	成人読書グループ「うのはな会」	F	H	9	11	0	※コロナ禍のため活動を自粛しています 【会費】1,000円
367	大隅	肝付町	チューリップの会	F	H	6	5	10	8 【定例会】お話し会に向けての作品選定・道具類の作成, 読み聞かせの打合せ・練習 【その他】春夏秋冬4回のお話し会, 緑陰読書会, 小学校・他の主催お話し会への出前お話し
368	大隅	肝付町	内之浦読書ボランティア	F	H	15	1	0	0 【その他】地域からの要望に応じて活動 ※現在要望等無い為活動休止中
369	大隅	肝付町	にこにこママの会	A	H	12	8	0	0 【定例会】学期ごとに読み聞かせ会を実施 ※新型コロナウイルスの影響等で活動ができず, 休止している状況。
370	大隅	肝付町	ハートの会	A	H	18	31	0	12 【その他】毎月の誕生会での読み聞かせ, 打合せは開催前当日に実施
371	大隅	肝付町	モーニングママ	B	H	12	5	0	21 【その他】各学年・各学級 生徒への読み聞かせ
372	大隅	肝付町	高山中読書ボランティア	C	H	12	13	24	3 【定例会】月2回実施 【その他】校内の読書月間, 文化祭等での発表
373	大隅	肝付町	エコーせせらぎ	F	H	10	7	0	12 【定例会】※毎月1回の定例会は新型コロナウイルスの影響で休止している 【その他】広報誌等の読み聞かせを録音, 視覚障害者への貸出(CD)
374	熊毛	西之表市	読書ボランティアサークル「おひさまスマイル」	B	H	23	31	17	2 【定例会】毎月1~2回, 各学級において読み聞かせを実施・年度初めに1年生を対象に「いかのおすし」パネルシアターを実施・12月に1年生を対象に「十二支」のパネルシアターを実施予定・毎月の当番調整と当番表作成 【その他】2月の入学説明会の時に新1年生を対象に読み聞かせを実施予定・校内の掲示物作成 ※PTAフェスタ出演は中止 【会報】年2回
375	熊毛	西之表市	読み聞かせグループ「たんぽぽ」	B	H	15	14	50	3 【定例会】毎週月・木曜日の朝15分間の読み聞かせ 【その他】県民週間の昼15分間に読み聞かせ 【会報】年1回
376	熊毛	西之表市	安城小学校読書活動グループ「えぞかばきい&おじい」	B	H	27	27	10	3 【定例会】学期1回程度:本の紹介, 読み聞かせ・每学期1回程度:情報交換, 計画, 打ち合わせ 【その他】安城小学校学習発表会での読み聞かせ・学校行事, PTA行事等での読み聞かせ
377	熊毛	西之表市	にしのおもておはなし会ボランティアグループ「おはなしのとびらとんとん」	D	H	23	8	12	6 【定例会】毎月第2土曜日30分程度, 乳幼児から低学年対象に市立図書館でのお話し会 【その他】子育てサロンでの読み聞かせ・各地域の児童クラブや児童館での読み聞かせ・小学校でのお話し会・ドショフェスでの読み聞かせ・小学生会員「キッズとんとん」による児童館等の読み聞かせ会
378	熊毛	西之表市	人形劇団 ゆびきり	F	S	52	6	0	20 【定例会】毎週金曜日 90分程度・製作, 練習, 打ち合わせ, 情報交換 ※R4年度は新型コロナウイルス感染症対策で休止中 【その他】保育園や子育て支援センターでの絵本の読み聞かせを毎月2回程度実施

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
379	熊毛	中種子町	なかたねおはなしパレット	F	H	17	6	9	15	【定例会】中央公民館図書室にて絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居、わらべうた等、30～40分程度 【その他】町内の学童児童へのおはなし会・「中種子読み聞かせ会」、町内の幼稚園・保育所・小学校でのおはなし会・依頼に応じ町内(養護学校)町外読み聞かせ等
380	熊毛	中種子町	読み聞かせボランティアグループ「そらいろのたね」	B	H	16	15	2	10	【定例会】年度当初に新入会員への説明と担当クラスの割り振りを行い、年度途中で情報交換のための会を開催 【その他】野間小学校にて月1回15分間、各学級で読み聞かせを実施 【会報】年2回
381	熊毛	中種子町	油久小PTA 親子読書グループ「油っすり」	B	H	29	42	10	2	【定例会】毎月第2土曜日 保護者・教職員による朝の読み聞かせ(全保護者・職員…年間1回担当)・毎月23日「親子読書の日」…親子読書カードの記録と掲示(紹介)・3月…今年度の「お宝本」の決定、お宝本集の作成と配布 【その他】家庭教育学級・親子読書の学習会(保護者向け)・親子読書コーナーの設置 【会報】年3回
382	熊毛	中種子町	岩岡小学校PTA 親子読書学級「くろしお」	B	S	51	37	11	1	【定例会】毎月23日に親子読書を実施、読書への取組を読書カードに記入 【その他】親子読書発表会(11月の学習発表会で学級ごとに親子で発表)、1月:親子読書文集「くろしお」発行 【会報】年1回
383	熊毛	南種子町	大川小学校PTA	B	不明		5	0	3	【その他】児童への読み聞かせ
384	熊毛	南種子町	ひだまりお話隊	B	H	17	10	0	6	【その他】毎月第2土曜授業日に中平小学校での読み聞かせ(15分程度)
385	熊毛	南種子町	高校生読書ボランティアグループ「どんぐり」	F	H	17	1	3	3	【定例会】毎月1回おはなし会に関する練習や道具製作等 【その他】保育園を訪問しておはなし会を実施・町立図書館で来館者を対象にしたおはなし会・町生涯学習大会での活動展示発表
386	熊毛	南種子町	南種子町おはなし子ども会	D	H	6	14	10	20	【定例会】毎月第2月曜日・おはなし会に関する練習や道具製作等 【その他】第4土曜日のおはなし会・要請に応じ訪問する「おはなし宅配便」・劇団公演への協力・おはなし会の練習
387	熊毛	南種子町	(新) 西野小学校PTA	B	不明		36	0	1	【その他】児童への読み聞かせや親子読書に関する講習
388	熊毛	南種子町	(新) 島間小学校PTA	B	不明		25	0	1	【その他】児童への読み聞かせや親子読書に関する講習
389	熊毛	屋久島町	青い海の子星の子会 (宮之浦図書室)	D	H	5	14	40	4	【定例会】毎月第2, 第4水曜日(午前と午後)手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、パネルシアター等30分～40分程度 【その他】子ども読書の日大会(5月)・お楽しみクリスマス会(12月午前と午後)・口永良部島巡回お話し会(11月)
390	熊毛	屋久島町	キラキラおはなしサークル	A	H	18	13	11	2	【定例会】月1～2回20分程度のお話し会(ゆかり幼稚園、どんぐりの森保育園)、読み聞かせ、本の紹介、打合せ等 【その他】クリスマス会やファイナルおはなし会(年度末)には紙芝居、ペープサート、エプロンシアター等(40分程度)を実施
391	熊毛	屋久島町	にじのいえおはなし会	A	H	23	7	12	6	【定例会】毎月第3金曜日(14:30～15:00)絵本、紙芝居の読み聞かせ(にじのいえ保育園にて) 【その他】学期の最後は、スペシャルおはなし会・小学校へ出向いての公演・町の図書室のおはなし会への参加
392	熊毛	屋久島町	よんでよんで	A	H	25	10	16	16	【定例会】月1回程度のお話し会。30分程度(あゆみの森こども園)絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等 【その他】お話し会の打合せ会及び練習・クリスマス会等でのオペレッタ形式、ペープサートによる特別お話し会(年1～2回)

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
393	熊毛	屋久島町	安房小学校 おはなしの会	B	H	11	18	8	0	【定例会】朝読み(5月~2月, 8:30~, 月1回, 各クラス絵本1冊)・お話の会(月1回, 13:20~, 絵本, 紙芝居, 多目的ホールにて) 【その他】なし(今年度はコロナの影響で実施できていません。)
394	熊毛	屋久島町	おはなしの出前 「おはなし一歩」	B	H	17	18	8	1	【定例会】毎月第2月曜日。15分程度の朝活動における読み聞かせ 【その他】年度初めの顔合わせ, 活動計画打合せ会
395	熊毛	屋久島町	親ん学校 朝読み隊	B	R	1	102	20	0	【定例会】隔週木曜日, 読み聞かせ前の5分程度, 情報交換等
396	熊毛	屋久島町	読み聞かせグループ あおむし	B	H	30	4	12	6	【定例会】本の紹介, 活動計画作成, 小道具作り等・小学校での朝読み(15分間で絵本を中心に読み聞かせ)・読書祭りへの参加 【その他】保育園での読み聞かせ・ペーパーサートや音楽付きの読み聞かせ等
397	熊毛	屋久島町	八幡小お話隊	B	H	25	15	9	0	【定例会】毎月1回第3水曜日, 読み聞かせ後20分程度, 本の紹介, 情報交換, 活動計画の確認
398	熊毛	屋久島町	尾之間図書室 おはなし会	D	H	24	7	24	6	【定例会】毎月第1水曜日あんころもち打合せ(1時間程度)・毎月第4金曜日あんころもち(乳幼児向け)30分程度・反省, 打合せ1時間程度。絵本の読みみかせ, わらべうた, 紙芝居, 手遊び, パネルシアター, エプロンシアター, 本の紹介等 【その他】子ども読書の日大会(4月)他打合せ数回・夏休みおはなし会(7月)他打合せ数回・クリスマスおはなし会(12月)他打合せ数回(全て幼稚園, 小学生低学年向け・1時間程度)
399	大島	奄美市	親子読書会 こしゅくじら (小宿幼稚園PTA)	A	H	23	30	10	3	【定例会】第3木曜日, 降園15分前, 絵本の読み聞かせ 【その他】7月の七夕誕生会や12月のクリスマス会でパネルシアター等の出し物を実施
400	大島	奄美市	奄美小学校 PTA読書委員会	B	H	8	44	6	2	【定例会】2か月に1回, 火曜日の朝10分程度読み聞かせや紙芝居等を各学級・学年で実施 【その他】11月の読書月間や新1年生の体験入学の際に読み聞かせを行う。 【会報】年12回
401	大島	奄美市	伊津部小学校 PTA読書委員会	B	H	14	35	21	2	【定例会】金曜日の朝, 各学年(学級)で読み聞かせ・献本運動(2月) 【その他】(1)夏のお話会(7月)〔読み聞かせ・ブックトーク, 七夕の短冊作成・飾り付け等〕※今年度は中止 (2)読書祭り(11月:上・下学年別)での読み聞かせ
402	大島	奄美市	朝日小学校 PTA読書研修部	B	H	4	69	18	1	【定例会】年18回(学級・保護者の実態に合わせて変更あり) 【その他】クリスマス親子読書会の実施 【会報】年4回
403	大島	奄美市	小宿小学校 PTA読書指導部	B	H	15	63	3	10	【定例会】年度はじめに実施(1学期に「朝のPTA読み聞かせ」の日程や担当, 年間計画の決定) 【その他】朝の読み聞かせ 【会報】年3回
404	大島	奄美市	崎原小中学校 親子読書会	B	H	22	44	3	2	【定例会】各学期, PTA後30分程度・活動計画の確認, 本の紹介, 読み聞かせ練習・会合報告・情報交換等 【その他】読書月間の「読書祭り」での読み聞かせや紙芝居・子ども会主催クリスマス会での絵本の読み聞かせ 【会報】年2回
405	大島	奄美市	芦花部小中学校 親子読書会	B C	H	19	77	3	2	【定例会】毎学期1回1時間程度, 本の紹介, 読み聞かせ, 大型紙芝居等 【その他】読み聞かせ会・クリスマス会
406	大島	奄美市	市小中学校 親子読書会	B	H	12	14	40	2	【定例会】毎週金曜日15分程度。小学生を対象とした絵本や紙芝居の読み聞かせ 【その他】教職員による読み聞かせ

	地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況	
							定例会	その他の活動		
407	大島	奄美市	東城中小学校 親子読書会	B	H	15	32	3	0	【定例会】朝読書の時間を利用した本の読み聞かせ
408	大島	奄美市	赤木名小学校 親子読書部	B	S	57	235	15	2	【定例会】年度当初及び年に2回ほど打合せ・毎月1～2回 木曜日(土曜日)の朝活動での読み聞かせ(大型紙芝居, 本の紹介) 【その他】年2回読書祭りを開催(1学期と2学期)
409	大島	奄美市	笠利小学校 親子読書会	B	S	58	113	5	0	【定例会】開講式と閉講式, お月見読書会, クリスマス読書会, 親子読書会
410	大島	奄美市	節田小 親子読書会	B	S	62	61	1	3	【定例会】役割分担, 計画立案, 練習等 【その他】学年ごとに読み聞かせや季節に応じた読書活動・七夕・クリスマス(大型絵本, ブラックシアター, エプロンシアター等) 【会報】年2回
411	大島	奄美市	緑が丘小 親子読書会	B	H	11	33	3	5	【定例会】親向け読み聞かせ研修会・学期1回親子読書会を実施(クイズ, 読み聞かせ, 本の紹介等) 【その他】校内読書週間, 各教室での朝の読み聞かせを実施
412	大島	奄美市	宇宿小学校 親子読書会	B	S	56	82	7	11	【定例会】学期に2～3回, 学級PTA終了後に1時間程度, 保護者や子供による大型絵本や紙芝居等の読み聞かせやレクリエーション等を実施 【その他】家庭読書を推進するため, 家庭読書カードに月1回程度, 読書を記録している。 【会報】年3回【会費】500円
413	大島	奄美市	屋仁小 親子読書会	B	S	58	38	2	5	【定例会】開講式・閉講式 【その他】学校・PTA・地域行事に併せてその活動の中で読み聞かせ等を行う。浜下り・学習発表会・子ども会クリスマス・PTAデイキャンプ(父親による読み聞かせ)等
414	大島	奄美市	佐仁小 親子読書会	B	S	54	24	3	4	【定例会】各学期1回20分程度(校内読書週間に合わせ, 季節や行事に合った絵本や紙芝居を探したり読み聞かせの練習をしたりしている。) 【その他】毎月23日に各家庭で親子読書をし, 感想等を図書室前に掲示している。・保護者による読み聞かせ(6月, 10月, 1月)・親子読書会(親子読書活動:6月)・緑陰読書(8月) 【会報】年2回
415	大島	奄美市	知名瀬子ども会	E	S	50	13	80	0	【定例会】毎週火曜日と金曜日に15分程度の「朝読み・夕読み放送」を実施
416	大島	奄美市	根瀬部子ども会	E	R	2	14	40	0	【定例会】毎週日曜日に15分程度の「夕読み放送」を実施
417	大島	奄美市	すずかけの木	F	H	18	12	18	2	【定例会】読み聞かせ, 朗読の打合せ・読書週間でのお話会, 朝読書 【その他】児童福祉施設・学校(特に大島養護学校)で毎年読み聞かせを実施・行政と連携を図り, 市主催である新入児童保護者対象の「子育て講座」や各学校保護者対象の「家庭教育学級」で読み聞かせ, 子育てアドバイスを実施・合唱サークルやバンドマンと協力して, 読み聞かせに音楽を取り入れた。
418	大島	大和村	スイミーと ゆかいな仲間たち	B	S	57	29	7	10	【定例会】毎月第4週にふれあい読書を実施・保護者, 職員による読み聞かせ 【その他】毎月「親子読書の日(23日)」に, 親子読書カード(感想文・感想画・保護者コメント)作成・掲示, 夏休みに家族の宝本の紹介。県立図書館に掲示
419	大島	大和村	名音小学校 親子読書会	B	S	57	29	7	10	【定例会】毎月第4週にふれあい読書を実施・保護者, 職員による読み聞かせ 【その他】毎月「親子読書の日(23日)」に, 親子読書カード(感想文・感想画・保護者コメント)作成・掲示, 夏休みに家族の宝本の紹介。県立図書館に掲示

地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況		
						定例会	その他の活動			
420	大島	大和村	今里親子読書会	B	S	54	15	8	0	【定例会】毎月第2金曜日放課後(16:45~17:00)・島唄三味線教室後の読み聞かせ会(15分程度)
421	大島	宇検村	阿室小中学校 親子読書会	B	H	7	59	8	0	【定例会】毎月第1金曜日1時間程度、読み聞かせや本の紹介、レクリエーション
422	大島	宇検村	久志小中学校 親子読書会	B	H	18	0	—	—	【定例会】※今年度は活動休止(例年は年2回実施)
423	大島	宇検村	田検小学校 親子読書会	B	H	8	27	8	0	【定例会】月1回60分程度(19:00~20:00)・読み聞かせ、アニメーション、ゲーム、季節のイベント
424	大島	瀬戸内町	おはなしの森	A	H	11	9	8	0	【定例会】年8回・おはなし会(絵本読み)実施の月に、1回90分程度実施
425	大島	瀬戸内町	薩川読書会	B	H	8	14	40	50	【定例会】毎月水曜日1~2回、10分程度、読み聞かせやブックトークを実施・毎月金曜日1~2回、図書室の整理を実施 【その他】月2回水曜日、児童による朝読み放送・集会活動での読み聞かせ・月2回金曜日、司書補による読み聞かせ
426	大島	瀬戸内町	阿木名小中学校 読書ボランティア	B	H	27	10	1	7	【定例会】自己紹介、活動計画話し合い等 【その他】学年2回の小中学校読書句間時に学校ボランティアとして読み聞かせ(紙芝居、大型絵本、エプロンシアター等)
427	大島	瀬戸内町	パンの木	B	H	17	20	6	0	【定例会】学期2回、各クラスで朝の読み聞かせ
428	大島	瀬戸内町	古仁屋中学校 読書ボランティア	B	H	20	18	7	0	【定例会】月に1回程度、水曜日または木曜日の朝読書の時間の10分間、全クラスで読書ボランティアによる読み聞かせ・読んだ本の記録、情報交換や次回の打ち合わせ等
429	大島	瀬戸内町	(新) 嘉鉄小学校親子読書会	B	R	2	36	3	3	【定例会】週3回、児童による夕読み放送・夏季休業中週5回、児童による朝読み放送・朝読み・夕読みの打合せ 【その他】子ども会行事での読み聞かせ
430	大島	龍郷町	お話玉手箱	B	H	23	16	10	3	【定例会】毎月(4・8月除く)第1木曜日、1~6年生への読み聞かせ 【その他】大勝小学校「読書祭り」への参加(エプロンシアター、読み聞かせ、劇等の実施) 【会報】年1回
431	大島	龍郷町	円小学校 親子読書	B	S	36	27	3	18	【定例会】学期1回30分程度、情報交換、打合せ 【その他】月1回23日を「親子読書の日」と定め、各家庭で親子で本を読み、読書感想カードに記入する。・校内読書週間での読み聞かせ活動・学習発表会での発表
432	大島	龍郷町	秋名小学校 親子読書会	B	H	19	48	4	2	【定例会】親子読書会の打合せと練習。子供たちや保護者による読み聞かせ 【その他】日曜参観や学習発表会で大型絵本の読み聞かせ、紙芝居、お話劇、親子で読書
433	大島	喜界町	あゆみ幼稚園 親子読書会	A	H	25	147	0	1	【その他】保護者会で親子読書会(読み聞かせ)
434	大島	喜界町	のぞみ幼稚園 親子読書会	A	H	24	32	0	3	【その他】図書館職員による読み聞かせ・懇談会時に、保護者代表による読み聞かせ・発表会で図書館職員による絵本の読み聞かせ 【会報】年1回

地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況		
						定例会	その他の活動			
435	大島	喜界町	喜界小学校 PTA読書推進部	B	H	26	187	5	5	【定例会】年間活動計画作成、読み聞かせ分担表作成・PTA 図書の選定、注文・蔵書点検・PTA図書貸出準備(ブックコート等)・親子読書表彰の準備 【その他】朝の「読書タイム」に読み聞かせ 【会報】年4回
436	大島	喜界町	お話の会 ころころ	D	H	14	14	2	50	【定例会】活動内容、計画についての話し合い 【その他】年間活動計画作成、読み聞かせ分担表作成・PTA 図書の選定、注文・蔵書点検・PTA図書貸出準備(ブックコート等)・親子読書表彰の準備
437	大島	徳之島町	亀津小学校 2学年部親子読書会	B	H	14	128	3	6	【定例会】年度初め：発表会・学期1回：読書会話し合い・年度終 わり：終わりの会 【その他】年5回 開き読み(朝の時間の読み聞かせ)・学級P TA前に親子読書会(読み聞かせ)・読書に関するレクリエー ションの実施 【会報等】年1回
438	大島	徳之島町	親子読書会 がらがらどん	B	H	14	75	10	3	【定例会】土曜授業のある第2土曜日・読み聞かせ後の1時間 程度、本の紹介、情報交換活動計画の確認、読み聞かせや紙 芝居の製作・練習 【その他】7月、12月に親子読書会・10月の小学校読書祭りで 読み聞かせや紙芝居等の実施 【会報】年1回
439	大島	徳之島町	尾母小中学校	B C	H	16	36	0	3	【その他】親子読書会(徳之島町立図書館による読み聞か せ)・職員、児童生徒による読み聞かせ・読書旬間での読み聞 かせ
440	大島	徳之島町	山小学校 親子読書会	B	H	15	19	15	0	【定例会】4月と2月に1回ずつ19時より実施(親子読書会)・1 学期(6月・7月)、2学期(10月・11月)、3学期(2月)に実施 (保護者による読み聞かせ)(8:15~8:40)・活動内容は、主 に読み聞かせを行っている。
441	大島	徳之島町	花徳小学校 家庭教育学級	B	H	15	31	3	0	【定例会】11月第2土曜日に開催される花徳小学校・花徳幼 稚園合同学習発表会において絵本等の読み聞かせを実施す る。そのための練習会を2回実施している。
442	大島	天城町	与名間子ども会	B	H	5	31	12	0	【定例会】月1回の与名間集落子ども会活動の一環として行っ ている。月1回の子ども会活動の中で、季節に合わせた本の 読み聞かせ等を実施
443	大島	天城町	成人読書会(心美会)	F	H	8	18	12	15	【定例会】毎第2金曜日に実施。情報交換、本の紹介、講演会 参加、DVD鑑賞等 【その他】町外の図書館見学、読書月間での大型紙芝居(小 学校)・記念館見学
444	大島	天城町	天城小 親子読書会	B	H	17	96	11	8	【定例会】毎週木曜日、低学年への朝の読み聞かせ・月1回、 図書委員会活動 【その他】町立図書館行事への参加、読書月間中に読み聞 かせ・毎週水曜日に「親子読書の日」を実施
445	大島	天城町	岡前小学校 親子読書会	B	H	13	109	11	0	【定例会】情報交換、活動計画の確認・毎月第3日曜日の朝活 動時に、全学年で読み聞かせ活動(15分間程度)を実施
446	大島	天城町	兼久小学校 親子読書会	B	H	12	116	19	2	【定例会】保護者読み聞かせ活動を、第2・4木曜日に20分程 度実施 【その他】夏季休業中出校日に、全児童を対象の読書活動・ 読書活動を中心とした年1回のイベント
447	大島	伊仙町	さわやか親子読書会	B	H	14	197	3	0	【定例会】さわやか親子読書会の運営について学期1~2 回、40分程度、読み聞かせ等の情報交換 【その他】※コロナ禍で実施できなかった。
448	大島	伊仙町	鹿浦小 親子読書会	B	H	18	58	3	1	【定例会】土曜授業の「朝の活動の時間」に毎回20分程度の 読み聞かせ 【その他】夏休みの出校日に保護者による緑陰読書

地区	市町村名	団体名称	種別	発足年	会員数	年間活動回数		活動状況		
						定例会	その他の活動			
449	大島	伊仙町	阿権小 親子読書会	B	H	17	42	3	2	【定例会】年7回,課外活動における読み聞かせを実施(伊仙町中央公民館図書室にも協力を頂いている)・本の紹介,情報交換,打合せ,読み聞かせ,紙芝居,パネルシアターの練習等 【その他】読書祭りや子ども会行事での読み聞かせの実施・毎月23日に親子読書の実施(親子読書カードに感想やイラスト等を記録する)
450	大島	和泊町	読書ボランティアサークル 「むんがたい」	F	H	15	22	5	36	【定例会】必要に応じて招集・イベントへの出し物,打合せ,練習等 【その他】町内2つの中学校と4つの小学校での朝読書の時間帯を使った絵本の読み聞かせや語り・町立図書館おはなし会への参加・夏休み学童保育での読み聞かせ等
451	大島	和泊町	国頭小学校 PTA読書推進部	B	S	58	88	1	1	【定例会】年度当初のPTA総会 【その他】夏休み 緑陰読書会での読み聞かせ・読書月間(11月) 読み聞かせ,家族への啓発・字(あざ)内での夕読み放送・親子読書会
452	大島	和泊町	内城小学校 PTA文化教養保健体育部	B	H	20	20	1	1	【定例会】年度初めの会合で活動について計画・決定 【その他】読書まつりへの出演(読み聞かせ等)
453	大島	和泊町	和泊小図書室ボランティア 読み聞かせサークル 「あしばーや」	B	R	2	10	数回	8	【定例会】随時 【その他】和泊小読書週間・読書月間のお話を実施
454	大島	和泊町	大城小学校 PTA研修・家庭教育学級	B	H	22	9	1	2	【定例会】年度当初に年間計画について協議(年1回) 【その他】年度内で2回,朝の読み聞かせ
455	大島	知名町	たりほの会	B	H	18	47	6	2	【定例会】隔月1回,学校の朝の活動「上城タイム」で読み聞かせ 【その他】夏休み中に親子読書会を開催・学校の読書週間中の読書祭りに出演
456	大島	知名町	よみっこクラブ	B	H	18	6	30	1	【定例会】月1回第2火曜日(下平川小)読み聞かせ・月1回第3木曜日(こども園すまいる)読み聞かせ・月1回第4月曜日(しらゆり保育園)読み聞かせ 【その他】読書集会(下平川小)読み聞かせ
457	大島	与論町	芭蕉布	B	H	18	9	6	1	【定例会】小学校にて隔週木曜日に読み聞かせ 【その他】町立図書館クリスマスおはなし会に出演
458	大島	与論町	那間っ子ゆみんちゅ隊	B	H	19	7	12	2	【定例会】読み聞かせに活用できる本の紹介や情報交換・読み聞かせ活動に使用するための題材作りや練習等 【その他】小学校で月1回,HRの時間に各学年別での読み聞かせ活動・3月に1年のまとめとして手作り題材によるおはなし会・町立図書館の行事への参加・協力
459	大島	与論町	おはなしの木	D	H	28	2	30	5	【定例会】毎週日曜日10:30~11:30,町立図書館において絵本や紙芝居の読み聞かせ,情報交換,打合せ等(新型コロナウイルス感染症の感染状況を見て実施) 【その他】ひなまつり,五月おはなし会,七夕,ハロウィン,クリスマスおはなし会(新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合もあり)